

平成26年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成27年度調査）の
速報案について

○ 明細書の無料発行の実施状況調査

・調査の概要	1頁
・施設調査	6頁
・患者調査	52頁
・NDBデータ	70頁
・調査票	71頁

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 27 年度調査）

明細書の無料発行の実施状況調査
結果概要（速報）（案）

※数値は暫定値であり、一部、変わる可能性があります。

◇◆目 次◇◆

I. 調査の概要	1
1. 目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	2
4. 調査項目	3
II. 調査の結果	5
1. 回収結果	5
2. 施設調査	6
(1) 施設の基本情報	7
①病院の基本情報	7
②一般診療所の基本情報	11
③歯科診療所の基本情報	13
④保険薬局の基本情報	14
⑤訪問看護ステーションの基本情報	16
⑥レセプトコンピュータ等による医事会計システムの導入状況	18
⑦レセプト請求方法	19
(2) 明細書の発行状況等	20
①明細書の発行状況	20
②診療所における明細書発行体制等加算の届出状況	21
(3) 明細書発行施設における明細書の発行状況等	22
①明細書発行にかかる費用徴収の有無	22
②明細書の発行状況	23
③明細書発行のタイミング	30
④自己負担額のない患者に対する明細書の発行状況	32
(4) 明細書発行施設における発行体制・体制整備等	34
①明細書の作成・発行体制	34
②明細書の内容等の問合せに対する対応体制	37
③明細書の発行開始時期	39
④明細書の作成及び患者からの照会のために行ったこと	40
⑤明細書発行のための運用経費	42
⑥明細書発行体制の整備における負担	43
(5) 明細書発行施設における明細書に関する患者の反応等	44
①明細書についての問合せの有無	44
②明細書についての問合せ項目	45

(6) 全患者に明細書の無料発行をしていない施設の状況等	48
①病院.....	48
②診療所	49
③訪問看護ステーション.....	50
3. 患者調査	52
(1) 患者の属性等	53
①回答者	53
②患者の性別.....	53
③患者の年齢.....	54
④受療期間等.....	56
⑤「かかりつけ」に関する考え方等	56
(2) 調査日における明細書の受取状況等	63
①調査日における明細書の受取状況	63
②明細書受取に際しての費用支払い	63
③明細書の内容の確認状況	64
④明細書を受け取って良かったこと	65
(3) 明細書発行に関する今後の希望等.....	66
①明細書発行に関する今後の希望.....	66
②明細書発行を希望しない理由.....	67
③全ての患者に明細書が無料発行される制度の必要性	69

I. 調査の概要

1. 目的

平成 26 年 4 月よりレセプトの電子請求を行っている保険医療機関（400 床以上のものに限る）及び保険薬局については、例外なく詳細な個別の点数項目がわかる明細書の発行が義務づけられた。また、レセプトの電子請求を行っている 400 床未満の病院についても、平成 28 年 4 月以降、例外なく明細書を発行することが義務づけられた。

本調査では、これらを踏まえ、保険医療機関、保険薬局及び訪問看護ステーションにおける明細書の発行状況、発行事務の現状、患者への影響等を調査するとともに、明細書発行に対する患者の意識等について調査を行う。

<主なねらい>

- ・ 明細書の発行実態（発行枚数（公費負担医療の対象患者への発行を含む）、費用徴収の有無及びその金額等）の把握
- ・ 明細書発行の事務・費用負担の実態（患者からの照会件数、照会への対応体制確保の状況、設備整備に要する費用等）の把握
- ・ 患者の明細書の受領状況及び明細書受領に関する意識（患者における必要性等）の把握
- ・ 患者の明細書の活用状況及び明細書の内容に関する理解度の把握

2. 調査対象

本調査では、「施設調査（5 種類）」と「患者調査（6 種類）」の 2 つの調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。

	調査種別	対象
【施設調査】	①病院調査	全国の病院の中から無作為に抽出した 1,000 施設。
	②一般診療所調査	全国の一般診療所の中から無作為に抽出した 1,000 施設。
	③歯科診療所調査	全国の歯科診療所の中から無作為に抽出した 1,000 施設。
	④保険薬局調査	全国の保険薬局の中から無作為に抽出した 500 施設。
	⑤訪問看護ステーション調査	全国の訪問看護ステーションの中から無作為に抽出した 500 事業所。
【患者調査】	⑥病院（入院）患者調査	上記①「病院調査」の対象施設に調査期間中に入院していた患者。1 施設につき最大 2 名を対象とした。
	⑦病院（外来）患者調査	上記①「病院調査」の対象施設を調査期間中に受診した外来患者。1 施設につき最大 2 名を対象とした。
	⑧一般診療所患者調査	上記②「一般診療所調査」の対象施設を調査期間中に受診した外来患者。1 施設につき最大 2 名を対象とした。

⑨歯科診療所患者調査	上記③「歯科診療所調査」の対象施設を調査期間中に受診した患者。1施設につき最大2名を対象とした。
⑩保険薬局患者調査	上記④「保険薬局調査」の対象施設を調査期間中に院外処方せんを持って来局した患者。1施設につき最大2名を対象とした。
⑪訪問看護ステーション利用者調査	上記⑤「訪問看護ステーション調査」の対象事業所の訪問看護（医療保険）を1か月以上利用し、かつ調査期間中も利用のあった利用者。1事業所につき最大2名を対象とした。

3. 調査方法

- ・「施設調査」は、施設・事業所等宛の自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・「患者調査」は、施設調査対象施設を通じて自記式調査票を配布し、事務局宛の専用返信封筒により患者から直接郵送回収とした。
- ・調査実施時期は平成27年7月15日～平成27年9月15日。

4. 調査項目

・調査項目は以下の通り。

区分	主な調査項目
(1)施設調査	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設名、所在地、開設主体、施設種別、標榜診療科、DPC 対応の状況、許可病床数、1日平均在院患者数、入院患者数・外来患者数・利用者数、職員数、併設状況等 ・ 調剤基本料、基準調剤加算 ・ 医事会計システムの導入状況、レセプト請求方法 ○明細書の発行状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明細書発行の状況 ・ 明細書発行体制等加算の届出状況、届出時期・算定回数 ・ 明細書発行における費用徴収の有無、徴収額・算出根拠 ・ 明細書発行件数 ・ 明細書の発行をしていない患者像、発行していない患者の割合 ・ 明細書発行のタイミング（頻度） ・ 自己負担額のない患者への発行の有無、発行していない理由等 ○明細書の発行体制・体制整備等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明細書の作成・発行体制、作成・発行方法、問合せ体制 ・ 明細書の発行開始時期、明細書の発行体制整備のために行ったこと、初期費用額 ・ 明細書発行のための運用経費、体制整備における負担感等 ○明細書に対する患者の反応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者からの問合せ状況、問合せ項目 ○全患者に明細書の無料発行を行っていない理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全患者に明細書の無料発行を行っていない理由、今後の体制整備の予定、体制整備の際に困ること ○明細書の無料発行にあたっての意見・要望 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明細書の無料発行にあたっての意見・要望
(2)患者調査	<ul style="list-style-type: none"> ○患者の属性等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 回答者と患者の関係性 ・ 性別、年齢、自己負担額の有無、受療期間・受診回数等 ・ かかりつけ医等の有無、当該医師・施設をかかりつけとした理由、かかりつけ医等の受診方法、かかりつけ医等のいない理由等 ○調査日における明細書の受け取り状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明細書の受け取り状況、費用支払いの有無・金額、明細書の内容の

	<p>確認状況、明細書を受け取って良かったこと</p> <p>○明細書発行に関する今後の希望等</p> <ul style="list-style-type: none">・ 明細書の発行に関する希望、明細書発行を希望しない理由・ 全患者に明細書の無料発行される制度の必要性に関する必要性
--	---

Ⅱ. 調査の結果

1. 回収結果

図表 1 回収の状況

	調査種別	①発送数	②回収数	③回収率 (②/①)	④有効回答数	⑤有効回答率 (④/①)
【施設調査】	①病院調査	1,000	441	44.1%	439	43.9%
	②一般診療所調査	1,000	427	42.7%	425	42.5%
	③歯科診療所調査	1,000	485	48.5%	479	47.9%
	④保険薬局調査	500	267	53.4%	266	53.2%
	⑤訪問看護ステーション調査	500	257	51.4%	253	50.6%
【患者調査】	⑥病院(入院)患者調査	—	374	—	372	—
	⑦病院(外来)患者調査	—	499	—	499	—
	⑧一般診療所患者調査	—	501	—	500	—
	⑨歯科診療所患者調査	—	562	—	560	—
	⑩保険薬局患者調査	—	323	—	323	—
	⑪訪問看護ステーション利用者調査	—	269	—	269	—

2. 施設調査

【調査対象等】

①病院調査

調査対象：全国の病院の中から無作為に抽出した 1,000 施設。

回答数：439 施設

回答者：管理者

②一般診療所調査

調査対象：全国の一般診療所の中から無作為に抽出した 1,000 施設。

回答数：425 施設

回答者：管理者

③歯科診療所調査

調査対象：全国の歯科診療所の中から無作為に抽出した 1,000 施設。

回答数：479 施設

回答者：管理者

④保険薬局調査

調査対象：全国の保険薬局の中から無作為に抽出した 500 施設。

回答数：266 施設

回答者：管理者

⑤訪問看護ステーション調査

調査対象：全国の訪問看護ステーションの中から無作為に抽出した 500 事業所。

回答数：253 事業所

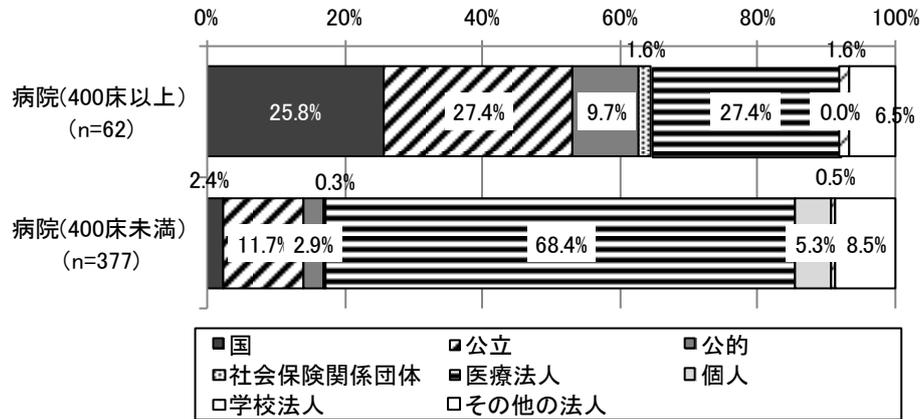
回答者：管理者

(1) 施設の基本情報

①病院の基本情報

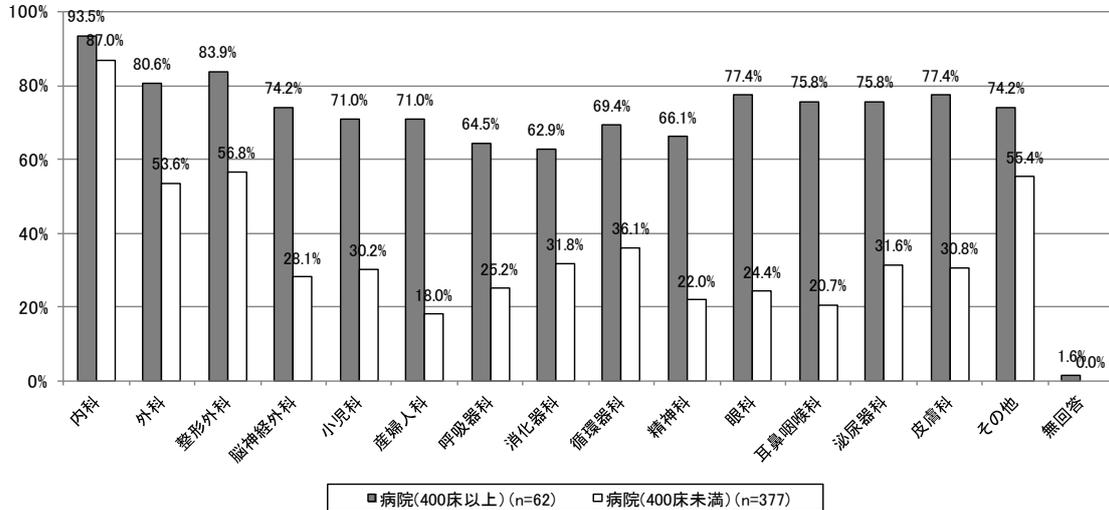
1) 開設者

図表 2 開設者



2) 標榜診療科

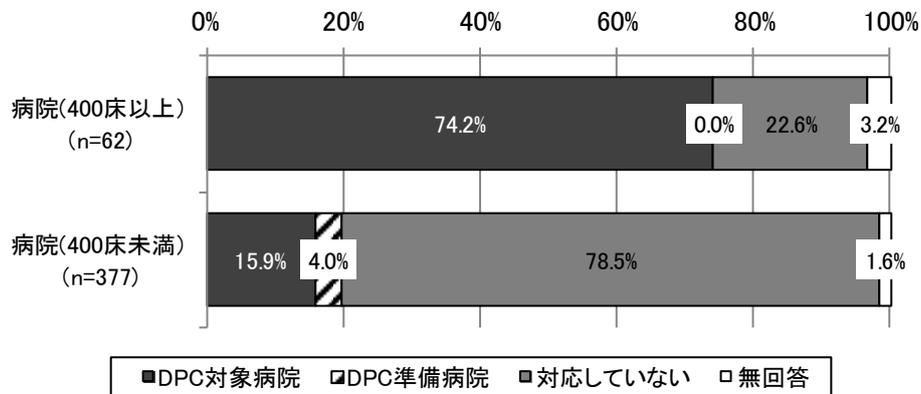
図表 3 標榜診療科 (複数回答)



(注) 産婦人科には、婦人科・産科が含まれる。

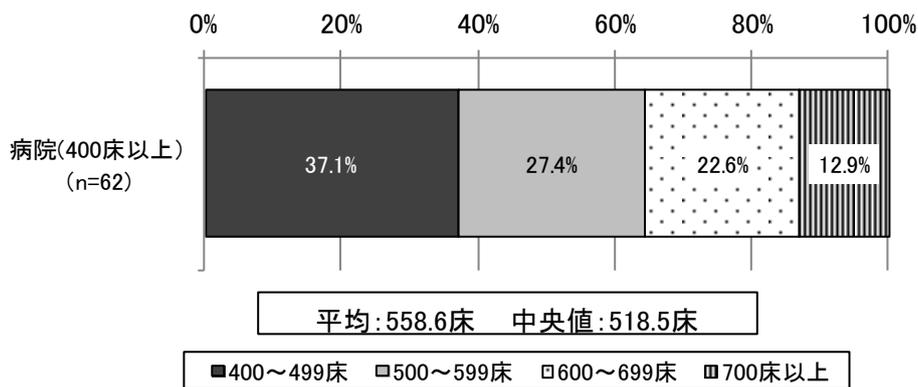
3) D P C 対応の状況

図表 4 D P C 対応の状況

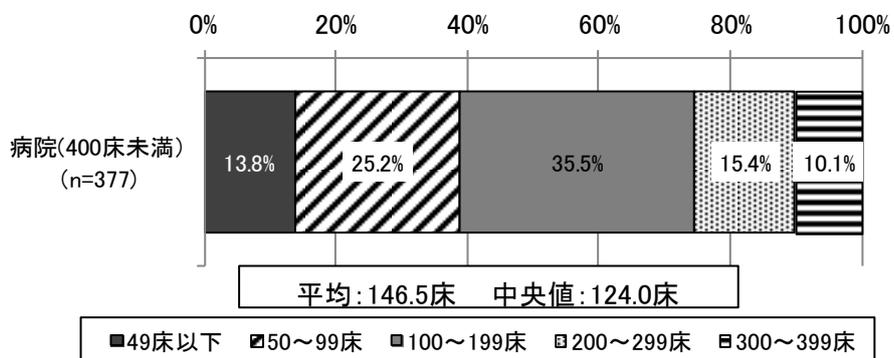


4) 許可病床数

図表 5 許可病床数 (400 床以上の病院)



図表 6 許可病床数 (400 床未満の病院)



5) 1日平均在院患者数

図表 7 1日平均在院患者数（平成 27 年 6 月 1 か月）

（単位：人）

		平均値	標準偏差	中央値
病院(400 床以上) (n=54)	一般病床	364.8	205.5	382.5
	療養病床	31.4	90.2	0.0
	精神病床	59.5	128.0	0.0
	結核病床	0.9	3.4	0.0
	感染症病床	0.1	0.6	0.0
	合計	456.6	132.9	454.7
病院(400 床未満) (n=338)	一般病床	60.5	67.4	40.2
	療養病床	34.8	51.1	0.0
	精神病床	20.0	60.6	0.0
	結核病床	0.0	0.3	0.0
	感染症病床	0.0	0.0	0.0
	合計	115.3	74.9	100.1

（注）全ての項目に記入のあった施設を集計対象とした。

6) 外来患者数

図表 8 外来患者数（平成 27 年 6 月 1 か月）

（単位：人）

		平均値	標準偏差	中央値
病院(400 床以上) (n=59)	初診患者数	1,899.5	1,411.8	1,778.0
	再診延べ患者数	18,019.6	12,900.0	17,648.0
病院(400 床未満) (n=364)	初診患者数	444.9	599.2	196.0
	再診延べ患者数	3,502.8	3,727.4	2,238.5

（注）全ての項目に記入のあった施設を集計対象とした。

7) 職員数

図表 9 職員数（平成 27 年 6 月末時点、常勤換算）

（単位：人）

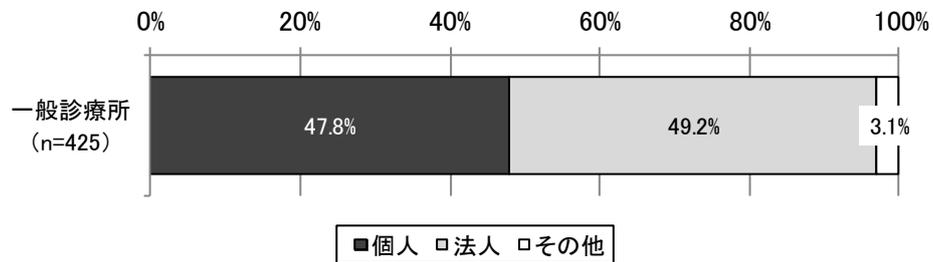
		平均値	標準偏差	中央値
病院(400床以上) (n=60)	医師・歯科医師	161.3	159.4	122.2
	看護職員	484.6	256.6	442.2
	薬剤師	25.9	16.8	23.8
	事務職員	103.6	73.9	85.8
	その他職員	194.6	107.6	177.3
	合計	970.0	549.6	869.0
病院(400床未満) (n=365)	医師・歯科医師	14.8	17.0	8.3
	看護職員	86.6	80.6	61.9
	薬剤師	4.1	4.4	2.7
	事務職員	22.9	25.8	13.3
	その他職員	61.4	57.8	50.6
	合計	189.8	167.8	143.6

(注) ・全ての項目に記入のあった施設を集計対象とした。
 ・委託職員・派遣職員を含める。

②一般診療所の基本情報

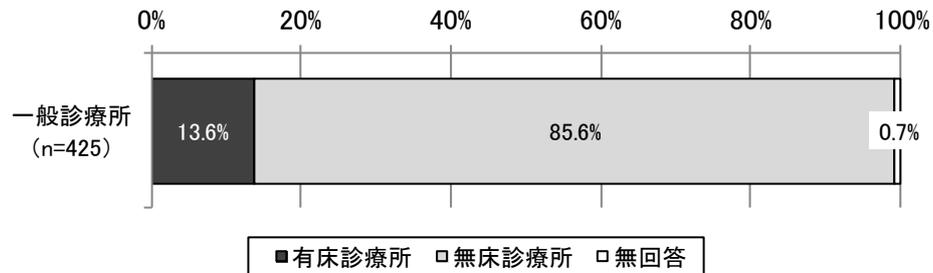
1) 開設者

図表 10 開設者



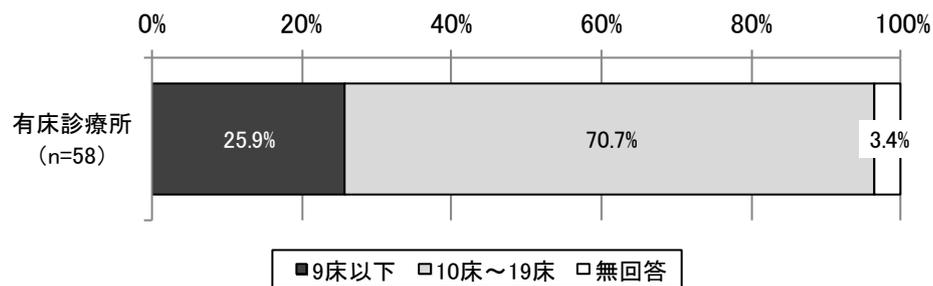
2) 施設種別

図表 11 施設種別



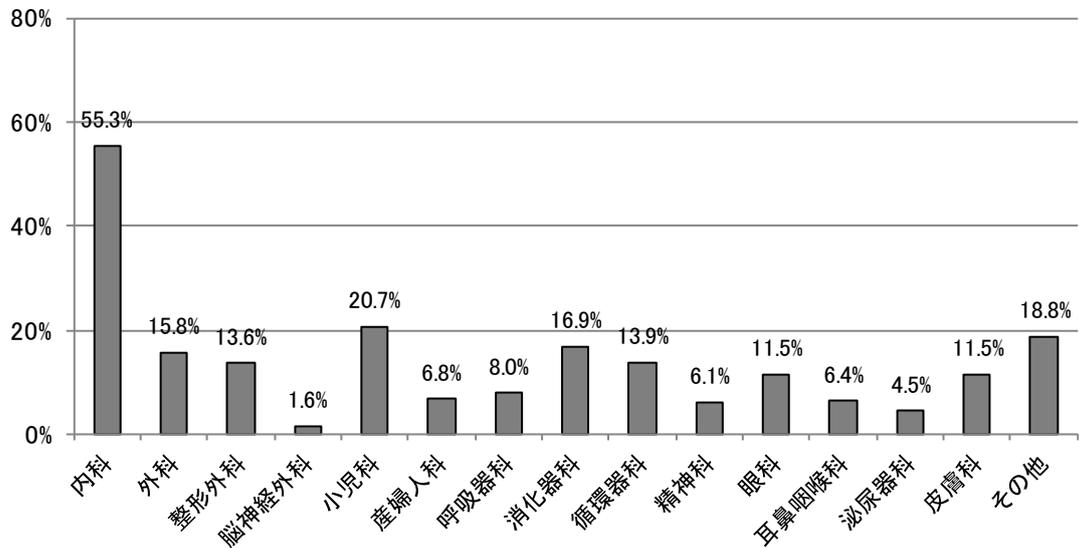
3) 許可病床数 (有床診療所)

図表 12 許可病床数 (有床診療所)



4) 標榜診療科

図表 13 標榜診療科（複数回答、n=425）



(注) 産婦人科には、婦人科・産科が含まれる。

5) 入院患者数

図表 14 入院延べ患者数（平成 27 年 6 月 1 か月、有床診療所、n=56）

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
入院延べ患者数	124.2	191.7	12.0

(注) 入院延べ患者数について記入のあった 56 施設を集計対象とした。

6) 外来患者数

図表 15 外来延べ患者数（平成 27 年 6 月 1 か月、n=440）

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
初診患者数	200.1	245.0	117.0
再診延べ患者数	982.4	908.7	776.0

(注) 全ての項目に記入のあった 440 施設を集計対象とした。

7) 職員数

図表 16 職員数（平成 27 年 6 月末時点、常勤換算、n=419）

（単位：人）

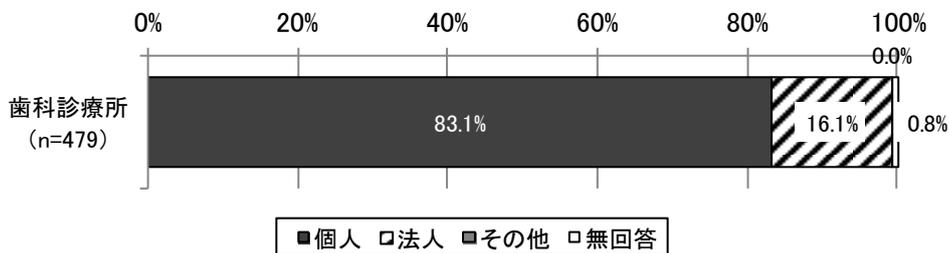
	平均値	標準偏差	中央値
医師	1.4	1.0	1.0
看護職員	3.1	3.5	2.0
薬剤師	0.1	0.3	0.0
事務職員	2.7	1.8	2.0
その他職員	1.8	3.5	0.0
合計	9.0	7.7	7.0

（注）全ての項目に記入のあった 419 施設を集計対象とした。

③ 歯科診療所の基本情報

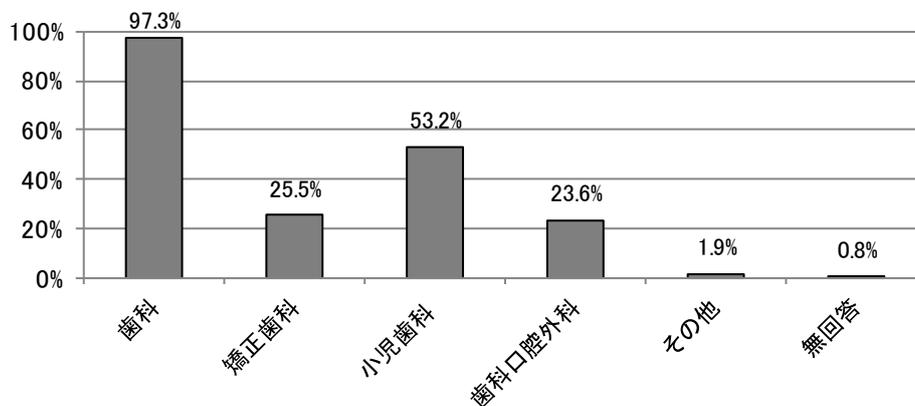
1) 開設者

図表 17 開設者



2) 標榜診療科

図表 18 標榜診療科（複数回答、n=479）



3) 外来患者数

図表 19 外来延べ患者数（平成 27 年 6 月 1 か月、n=441）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
初診患者数	83.1	89.8	57.0
再診延べ患者数	355.7	301.2	294.0

（注）両項目に記入のあった 441 施設を集計対象とした。

4) 職員数

図表 20 職員数（平成 27 年 6 月末時点、常勤換算、n=475）

（単位：人）

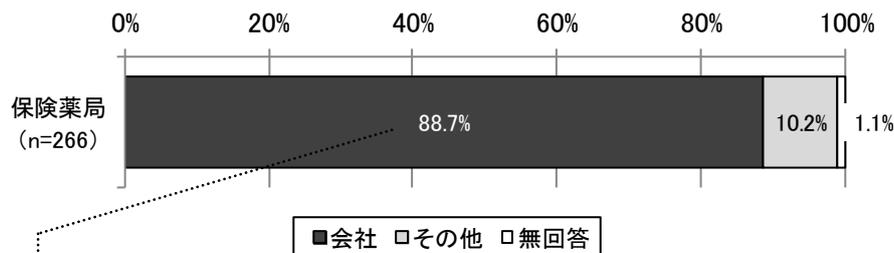
	平均値	標準偏差	中央値
歯科医師	1.4	0.8	1.0
歯科衛生士	1.7	1.8	1.0
その他職員	2.1	1.8	2.0
合計	5.2	3.4	4.4

（注）全ての項目に記入のあった 475 施設を集計対象とした。

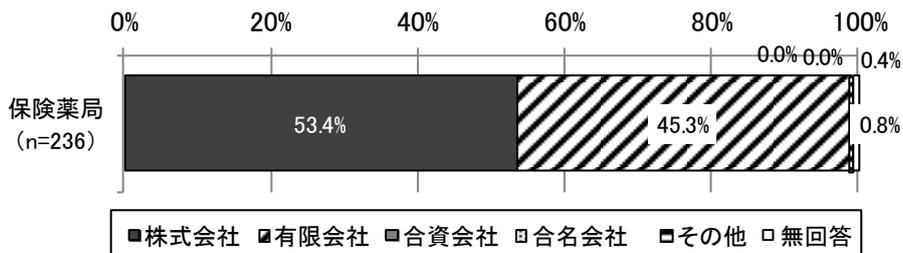
④保険薬局の基本情報

1) 組織形態

図表 21 組織形態



図表 22 会社の形態



（注）「組織形態」が「会社」である 236 施設を集計対象とした。

2) 延べ来局人数

図表 23 延べ来局人数 (平成 27 年 6 月 1 か月、n=258)

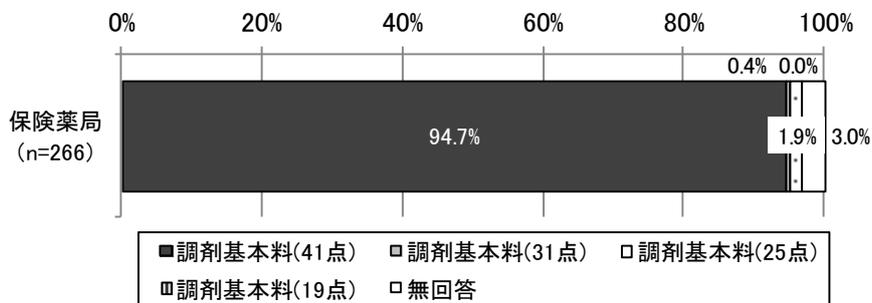
(単位:人)

	平均値	標準偏差	中央値
延べ来局人数	1,263.8	929.5	1,117.0

(注) 延べ来局人数について記入のあった 258 施設を集計対象とした。

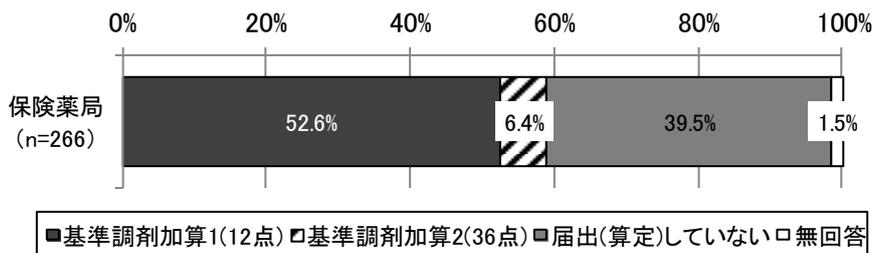
3) 調剤基本料

図表 24 調剤基本料



4) 基準調剤加算

図表 25 基準調剤加算



5) 職員数

図表 26 職員数（平成 27 年 6 月末時点、常勤換算、n=263）

（単位：人）

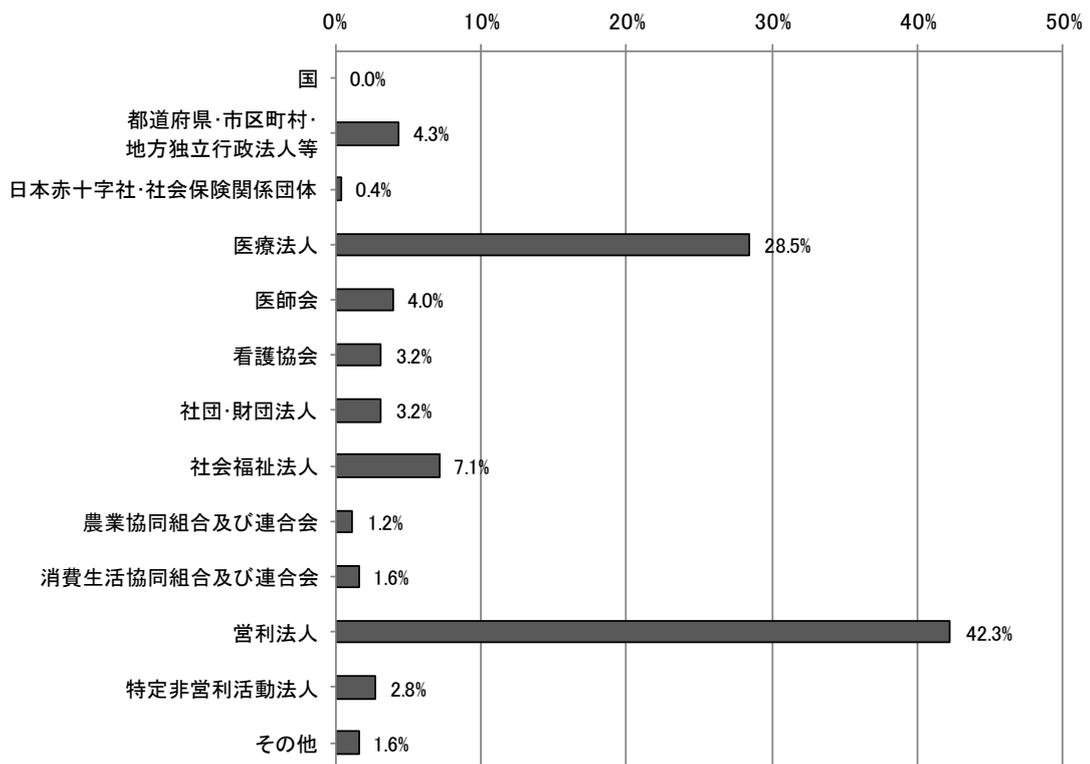
	平均値	標準偏差	中央値
薬剤師	2.7	1.7	2.1
事務職員	2.2	1.4	2.0
その他職員	0.2	0.5	0.0
合計	5.1	2.8	4.5

（注）全ての項目に記入のあった 263 施設を集計対象とした。

⑤訪問看護ステーションの基本情報

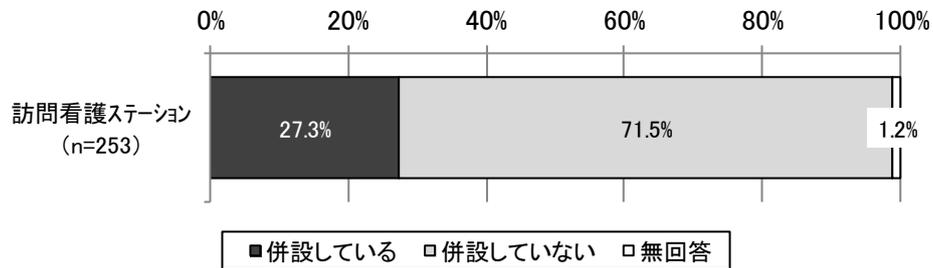
1) 開設者

図表 27 開設者（単数回答、n=253）



2) 病院・診療所との併設状況

図表 28 病院・診療所との併設状況



3) 訪問看護の実利用者数（保険種別）

図表 29 訪問看護の実利用者数（保険種別、平成 27 年 6 月 1 か月、n=244）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医療保険の利用者数	18.8	23.8	13.0
介護保険の利用者数	47.0	38.4	39.0

（注）両項目に記入のあった 244 事業所を集計対象とした。

4) 職員数

図表 30 職員数（平成 27 年 6 月末時点、常勤換算、n=250）

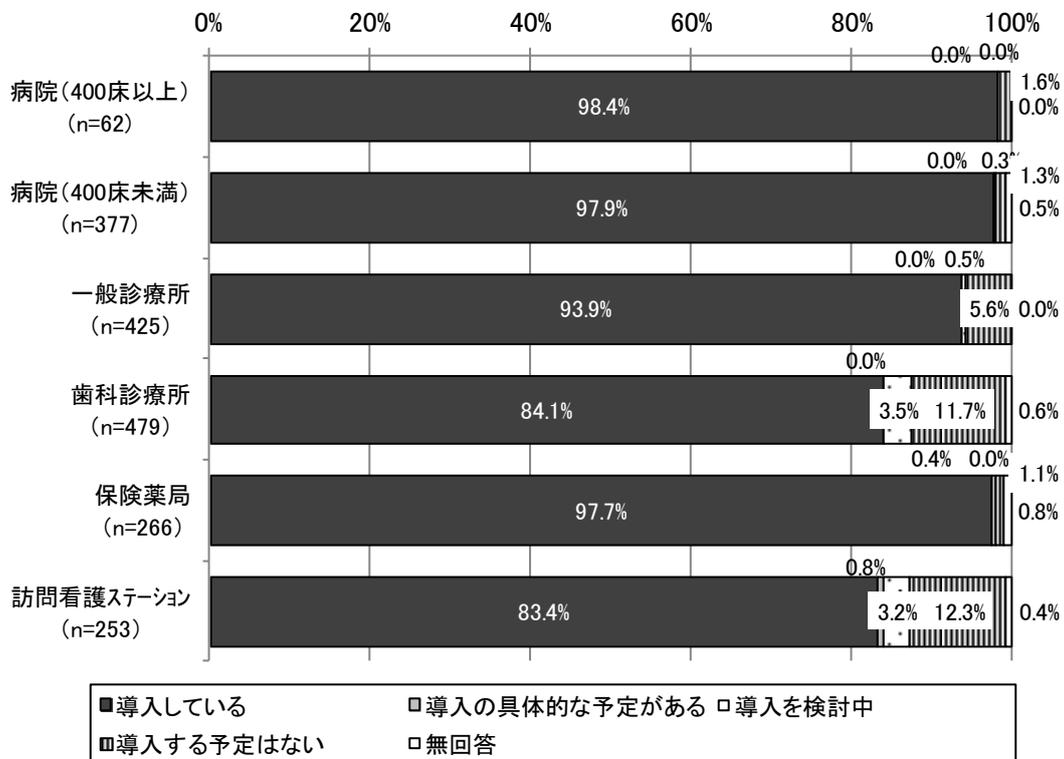
（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
看護職員	5.1	3.0	4.4
事務職員	0.6	0.6	0.5
その他職員	1.1	2.1	0.0
合計	6.7	4.2	5.7

（注）全ての項目に記入のあった 250 事業所を集計対象とした。

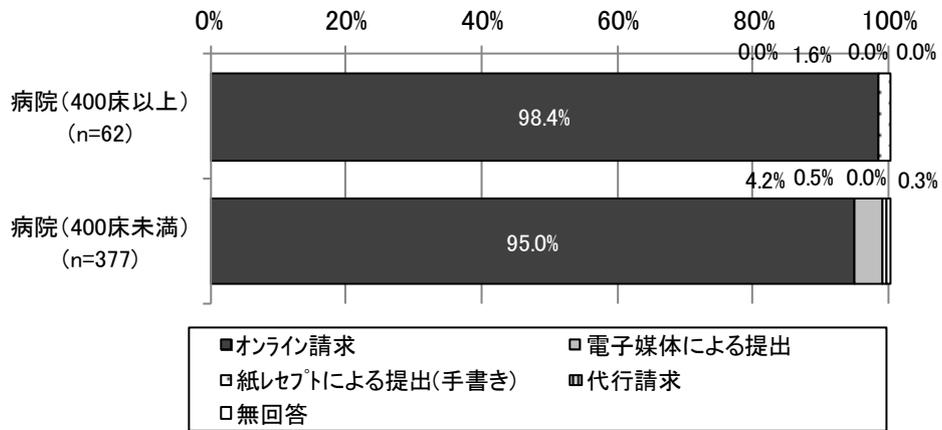
⑥レセプトコンピュータ等による医事会計システムの導入状況

図表 31 レセプトコンピュータ等による医事会計システムの導入状況

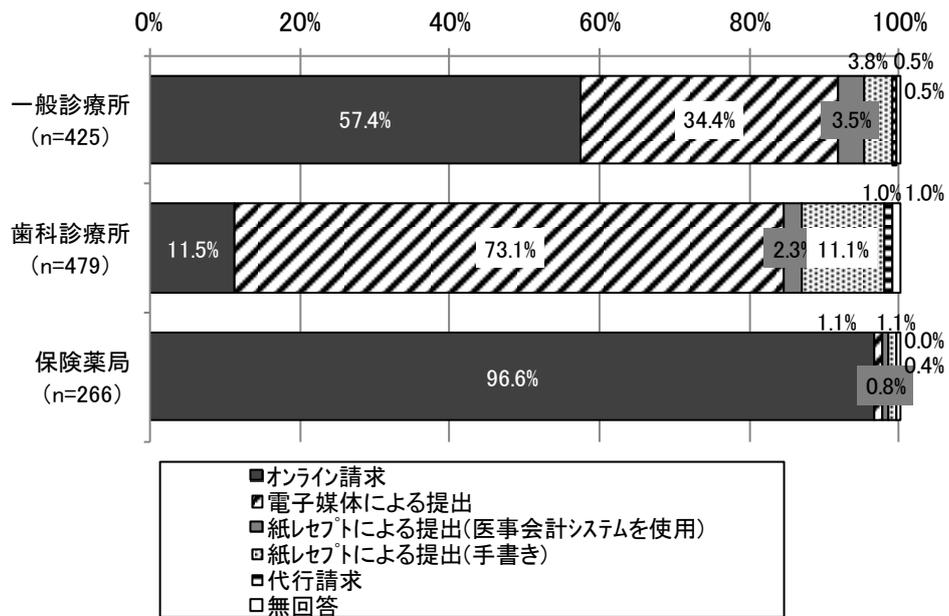


⑦レセプト請求方法

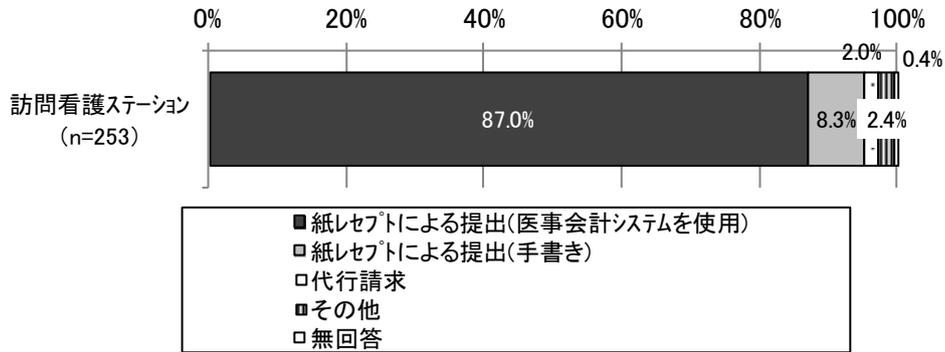
図表 32 レセプト請求方法（病院）



図表 33 レセプト請求方法（一般診療所、歯科診療所、保険薬局）



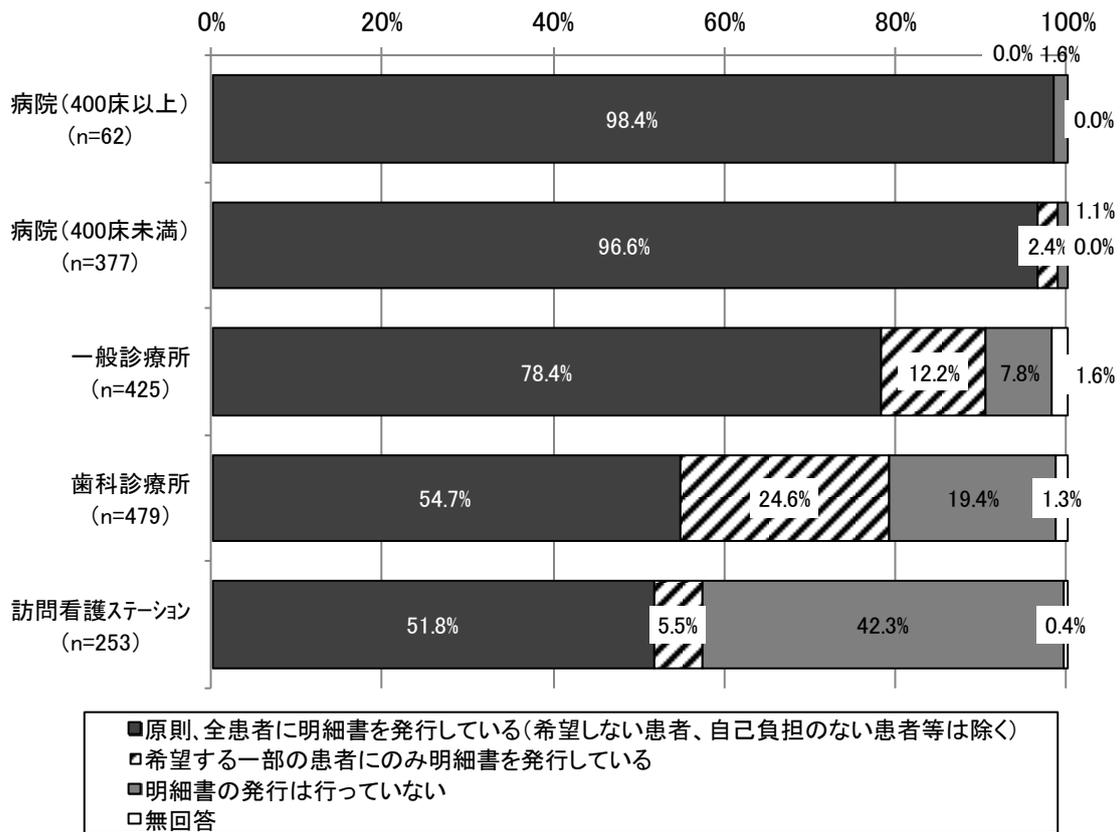
図表 34 レセプト請求方法（訪問看護ステーション）



(2) 明細書の発行状況等

①明細書の発行状況

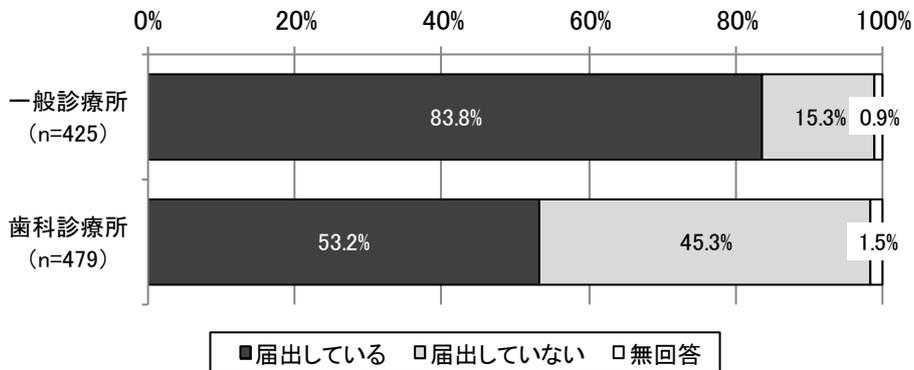
図表 35 明細書の発行状況



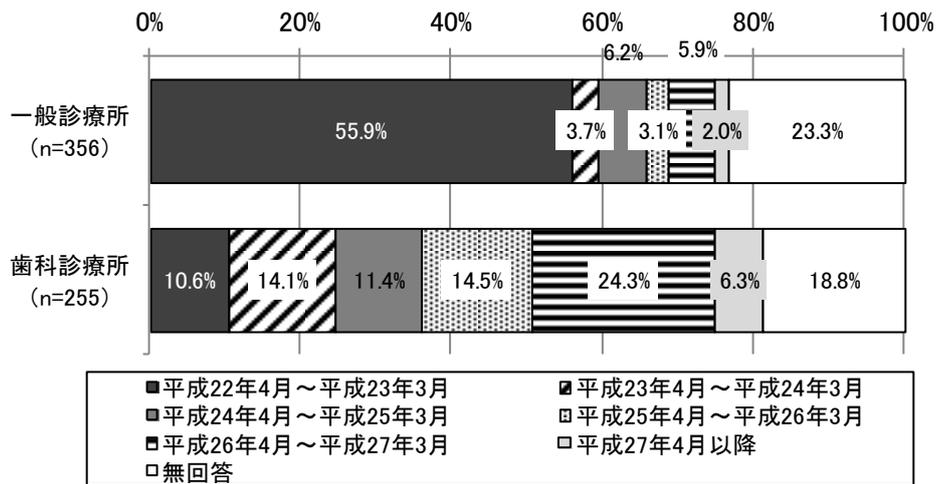
(注) 保険薬局は、当該質問項目は設けていない。

②診療所における明細書発行体制等加算の届出状況

図表 36 診療所における明細書発行体制等加算の届出状況



図表 37 明細書発行体制等加算の届出時期
(明細書発行体制等加算の届出をしている診療所)



図表 38 明細書発行体制等加算の算定回数 (平成27年6月1か月間)
(明細書発行体制等加算の届出をしている診療所)

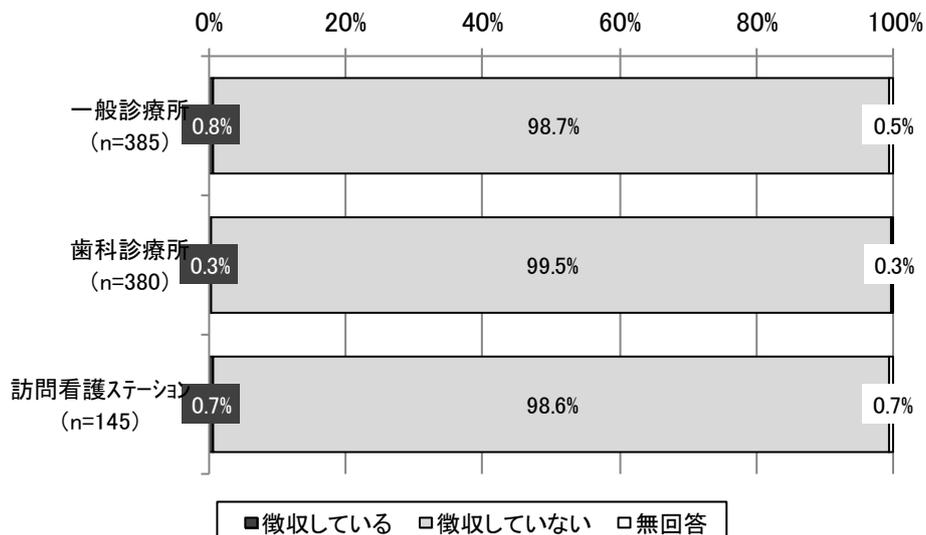
	再診患者延べ数(人)①			算定回数(回)②			算定割合 ②/①
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
一般診療所 (n=125)	1,208.8	989.0	964.0	1,046.8	944.5	842.0	86.6%
歯科診療所 (n=104)	452.8	309.8	400.5	326.6	282.5	307.5	72.1%

(注) 明細書発行体制等加算の施設基準届出施設のうち、「再診患者延べ数」と「算定回数」のどちらも回答のあった施設を集計対象とした。

(3) 明細書発行施設における明細書の発行状況等

①明細書発行にかかる費用徴収の有無

図表 39 明細書発行にかかる費用徴収の有無



(注) 明細書発行施設とは以下の定義による：

- ・一般診療所・歯科診療所・訪問看護ステーションでは、「明細書の発行状況」において「原則、全患者に発行している」又は「希望する一部の患者にのみ発行している」と回答した施設を明細書発行施設とした（以下、同様）。
- ・病院では、「明細書の発行状況」において「希望する一部の患者にのみ発行している」と回答した施設を当該質問項目の対象としたが、該当する400床未満の9施設は全て費用を「徴収していない」であった。以降の質問項目では、「明細書の発行状況」において「原則、全患者に発行している」と回答した施設を明細書発行施設とした（以下、同様）。
- ・保険薬局では、全施設を明細書発行施設とした（以下、同様）。なお、当該質問項目は設けていない。

図表 40 明細書発行にかかる1件当たりの費用徴収額
(費用を徴収している施設)

(単位：円)

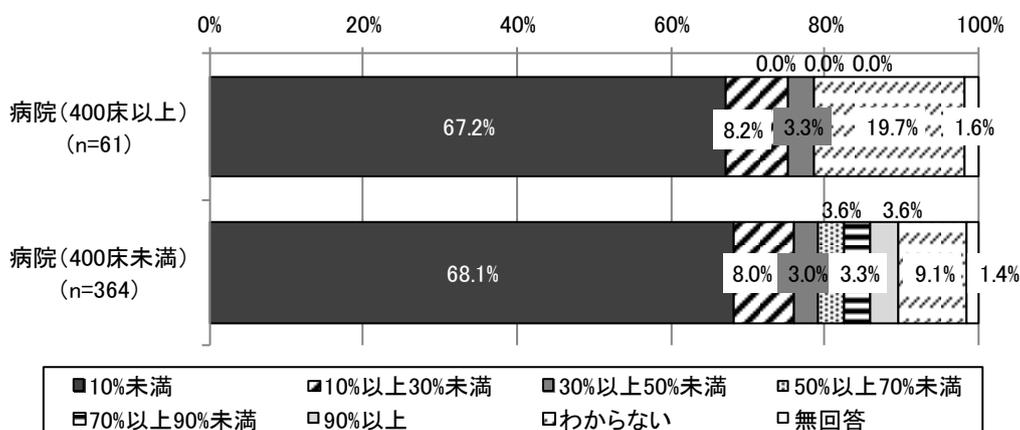
	平均値	標準偏差	中央値
一般診療所 (n=3)	290.0	255.1	300.0

- (注) ・費用を「徴収している」と回答した施設・事業所のうち、費用徴収額に記入のあった施設を集計対象とした。
- ・歯科診療所、訪問看護ステーションでは、費用を「徴収している」と回答した施設は全て無回答であった。

②明細書の発行状況

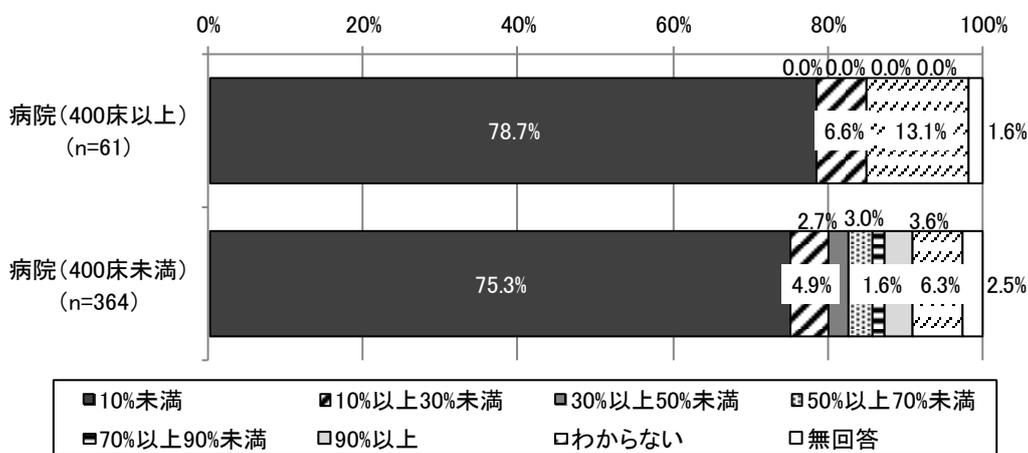
1) 病院

図表 41 受診患者のうち、明細書を発行しなかった外来患者の割合
(平成 27 年 6 月 1 か月)



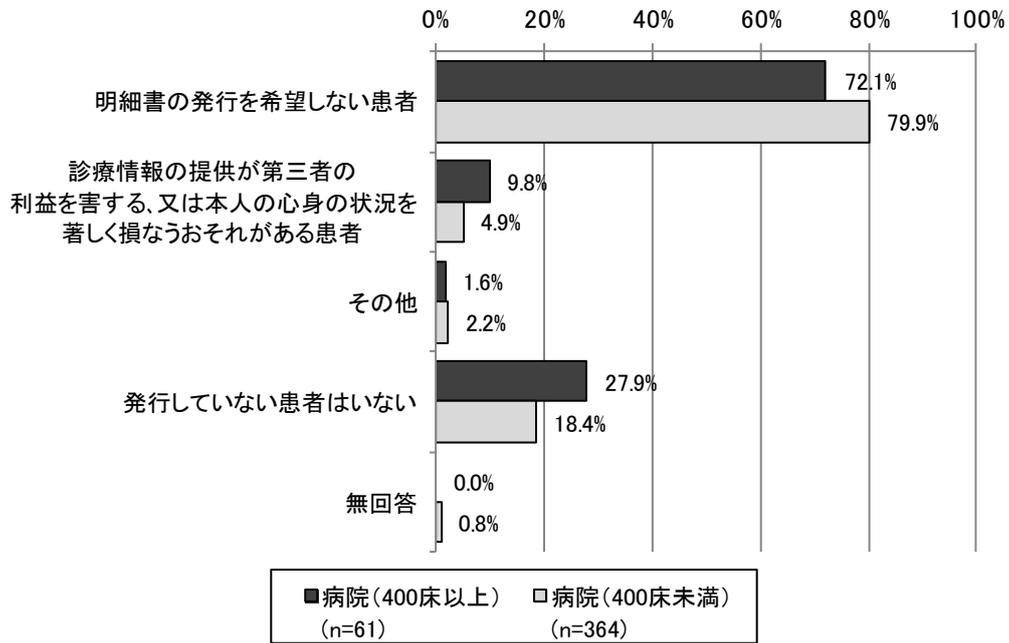
(注) 自己負担のない患者は除く。

図表 42 受診患者のうち、明細書を発行しなかった入院患者の割合
(平成 27 年 6 月 1 か月)



(注) 自己負担のない患者は除く。

図表 43 明細書を発行していない患者としてあてはまるもの（複数回答）



(注) 自己負担のない患者は除く。

2) 一般診療所

図表 44 一般診療所における1施設あたりの外来明細書発行件数

(平成27年6月1か月)

(単位：件)

	無料発行件数			有料発行件数			総発行件数		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体(n=302)	907.7	948.9	709.0	1.6	27.4	0.0	909.2	947.8	709.0
全患者に発行(n=257)	1,035.3	948.6	840.0	1.9	29.8	0.0	1,037.1	947.0	840.0
一部の患者に発行(n=45)	178.9	535.1	1.0	0.0	0.0	0.0	178.9	535.1	1.0

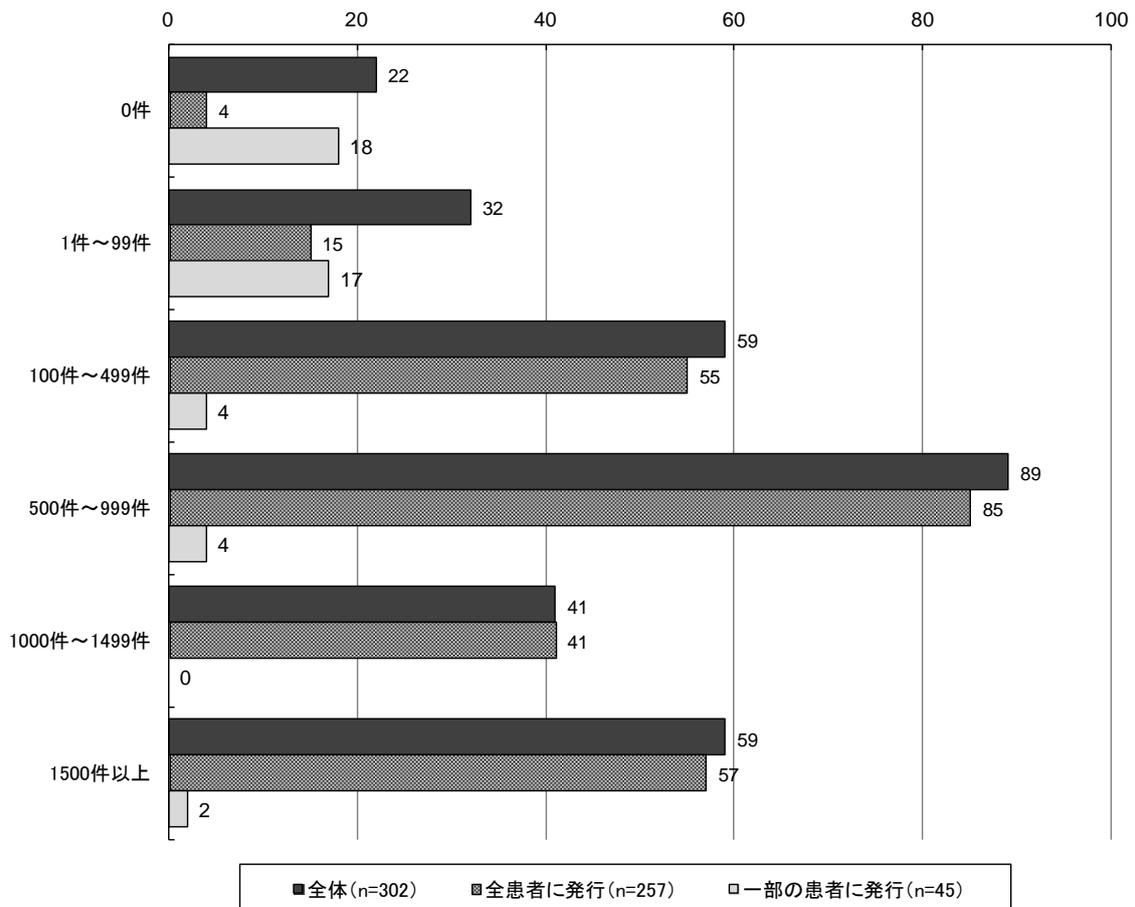
(注)・自己負担のない患者への発行件数も含める。

・明細書発行件数について記入のあった302施設を集計対象とした。

図表 45 一般診療所における外来明細書（無料）発行件数の施設分布

(平成27年6月1か月)

(単位：施設)



図表 46 一般診療所における1施設あたりの入院明細書発行件数
(有床診療所、平成27年6月1か月)

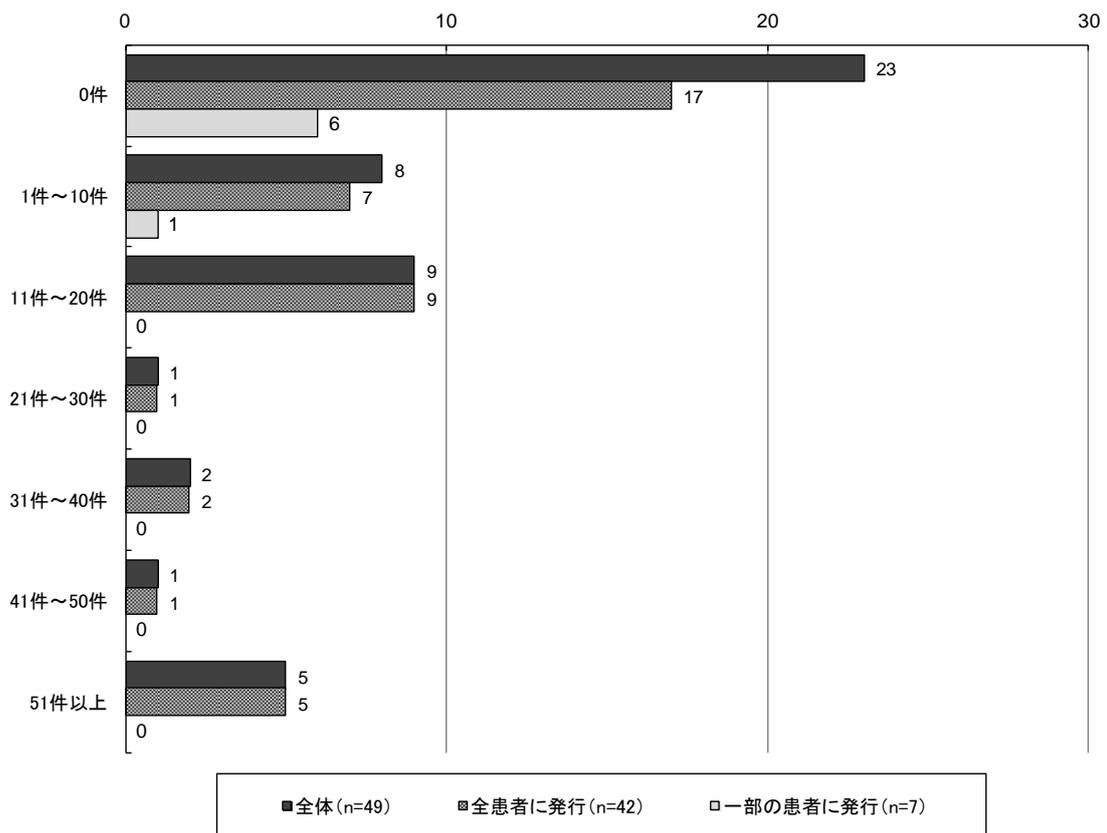
(単位：件)

	無料発行件数			有料発行件数			総発行件数		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体(n=49)	14.6	26.6	4.0	0.0	0.0	0.0	14.6	26.6	4.0
全患者に発行(n=42)	16.9	28.0	8.0	0.0	0.0	0.0	16.9	28.0	8.0
一部の患者に発行(n=7)	0.6	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.5	0.0

(注)・自己負担のない患者への発行件数も含める。
・明細書発行件数について記入のあった49施設を集計対象とした。

図表 47 一般診療所における入院明細書(無料)発行件数の施設分布
(有床診療所、平成27年6月1か月)

(単位：施設)



3) 歯科診療所

図表 48 歯科診療所における1施設あたりの明細書発行件数

(平成27年6月1か月)

(単位：件)

	無料発行件数			有料発行件数			総発行件数		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体(n=262)	269.1	337.4	139.0	0.1	0.9	0.0	269.1	337.3	139.0
全患者に発行(n=165)	422.6	341.5	369.0	0.1	1.2	0.0	422.7	341.4	369.0
一部の患者に発行(n=97)	7.9	28.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9	28.0	0.0

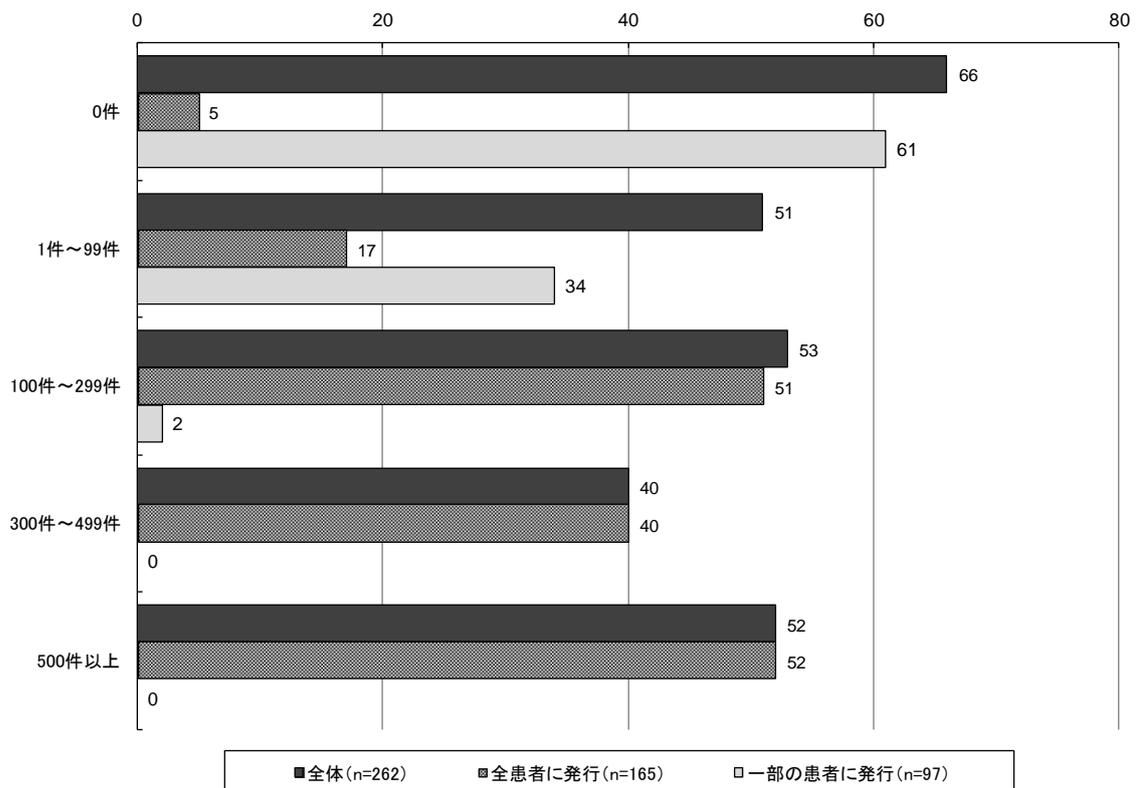
(注)・自己負担のない患者への発行件数も含める。

・明細書発行件数について記入のあった262施設を集計対象とした。

図表 49 歯科診療所における明細書(無料)発行件数の施設分布

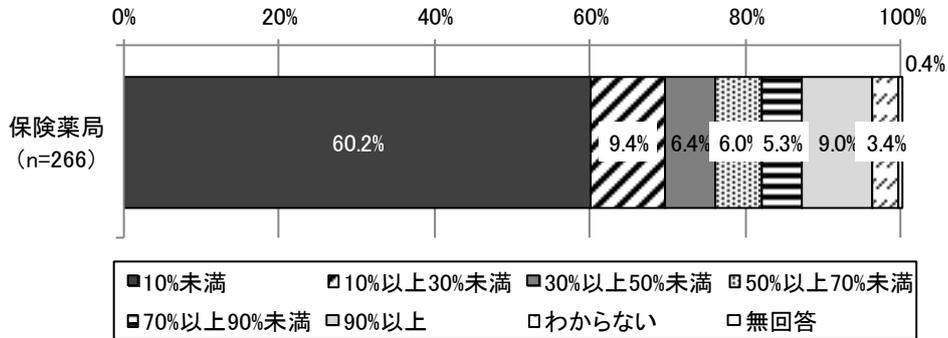
(平成27年6月1か月)

(単位：施設)



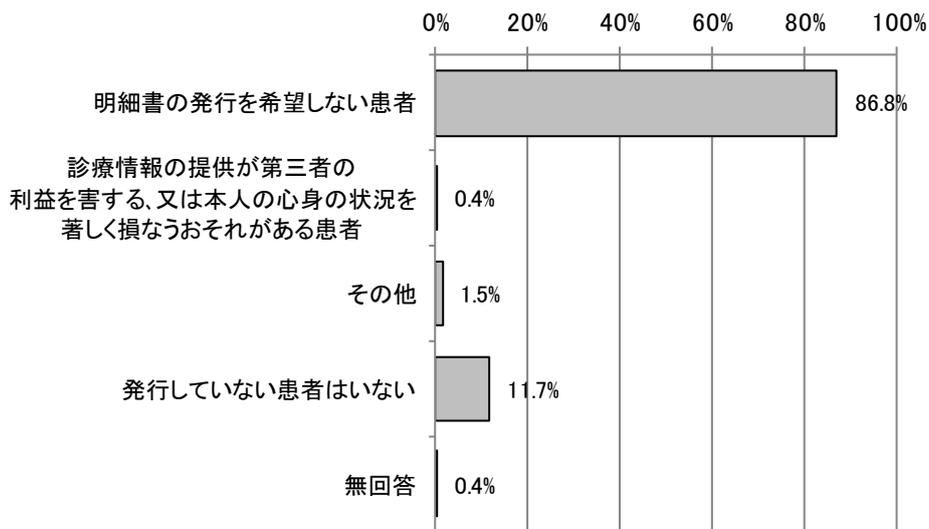
4) 保険薬局

図表 50 処方せん受付患者のうち、明細書を発行しなかった患者の割合
(平成 27 年 6 月 1 か月)



(注) 自己負担のない患者は除く。

図表 51 明細書を発行していない患者としてあてはまるもの (複数回答、n=266)



(注) 自己負担のない患者は除く。

5) 訪問看護ステーション

図表 52 訪問看護ステーションにおける1事業所あたりの明細書発行件数
(平成27年6月1か月)

(単位：件)

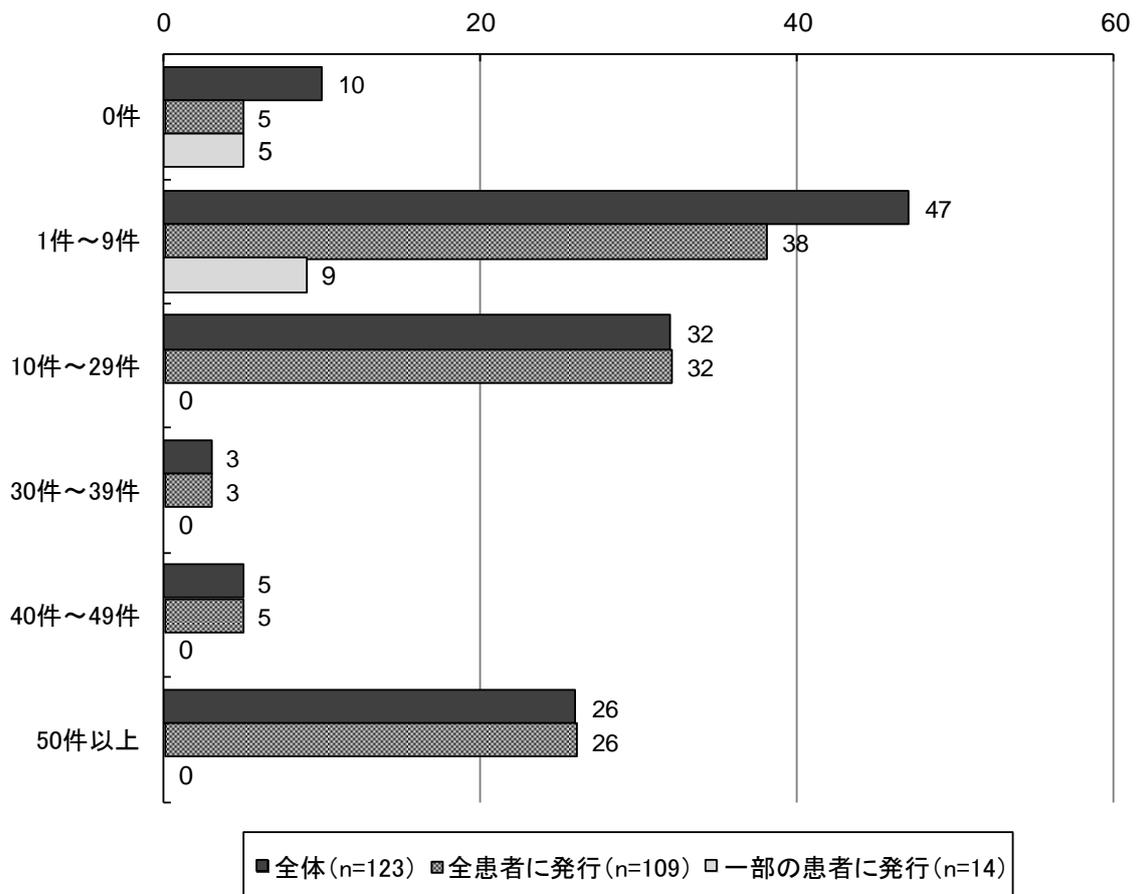
	無料発行件数			有料発行件数			総発行件数		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体(n=123)	27.5	37.8	11.0	0.0	0.0	0.0	27.5	37.8	11.0
全利用者に発行(n=109)	30.7	39.0	15.0	0.0	0.0	0.0	30.7	39.0	15.0
一部の利用者に発行(n=14)	2.4	3.1	1.0	0.0	0.0	0.0	2.4	3.1	1.0

(注)・自己負担のない患者への発行件数も含める。

・明細書発行件数について記入のあった123施設を集計対象とした。

図表 53 訪問看護ステーションにおける明細書(無料)発行件数の事業所分布
(平成27年6月1か月)

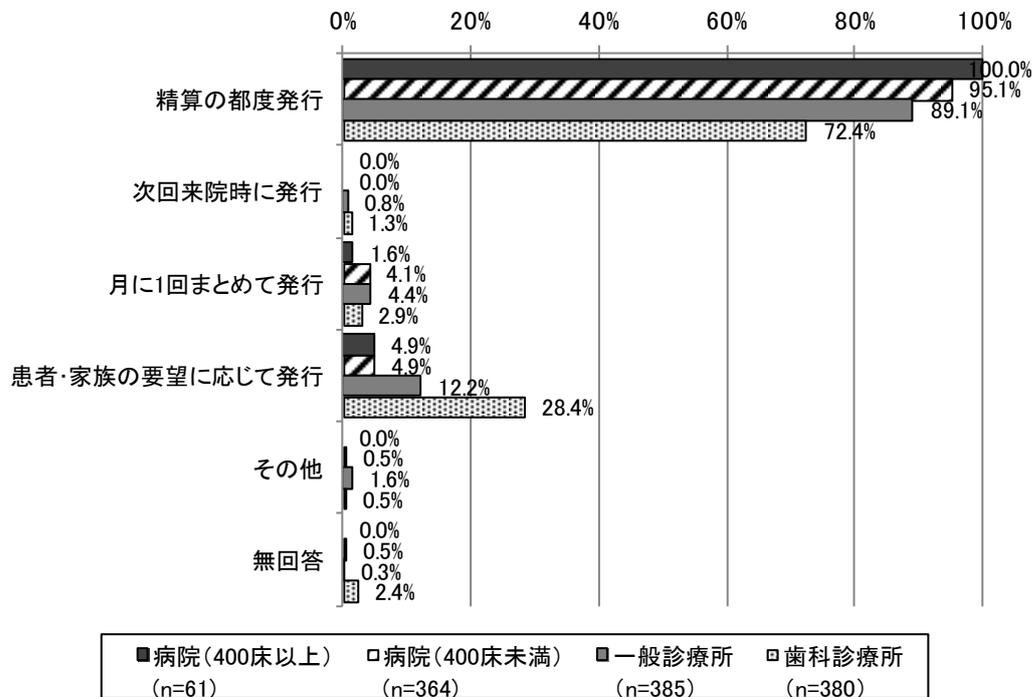
(単位：事業所)



③明細書発行のタイミング

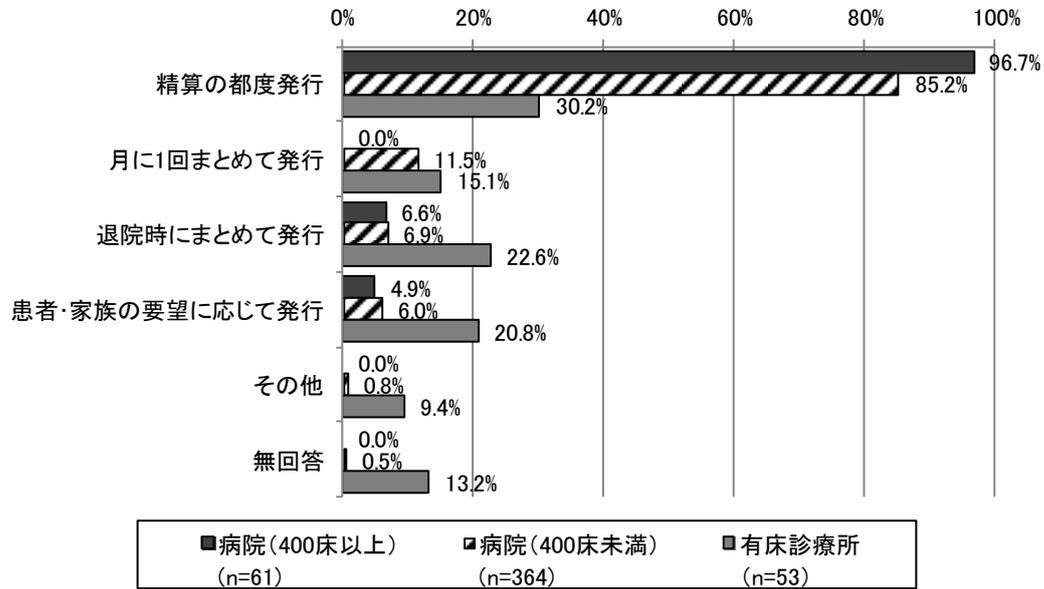
1) 医療機関における外来患者に対して明細書を発行するタイミング（頻度）

図表 54 医療機関における外来患者に対して明細書を発行するタイミング（頻度）
（複数回答）



2) 医療機関における入院患者に対して明細書を発行するタイミング（頻度）

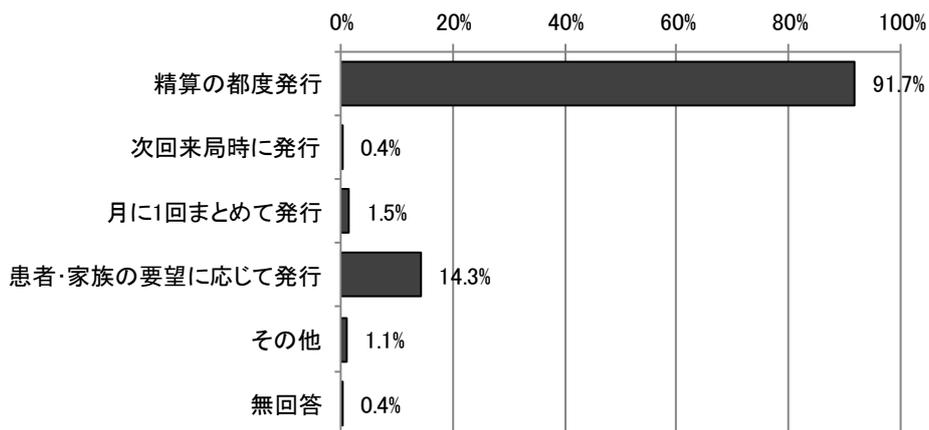
図表 55 医療機関における入院患者に対して明細書を発行するタイミング（頻度）
（複数回答）



（注）「精算の都度発行」には定期請求を含める。

3) 保険薬局における明細書を発行するタイミング（頻度）

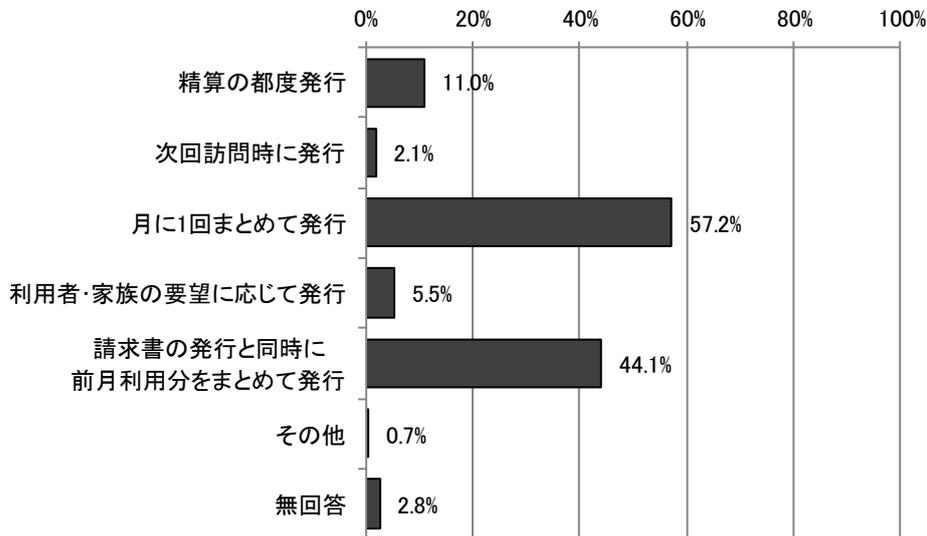
図表 56 保険薬局における明細書を発行するタイミング（頻度）
（複数回答、n=266）



4) 訪問看護ステーションにおける明細書を発行するタイミング（頻度）

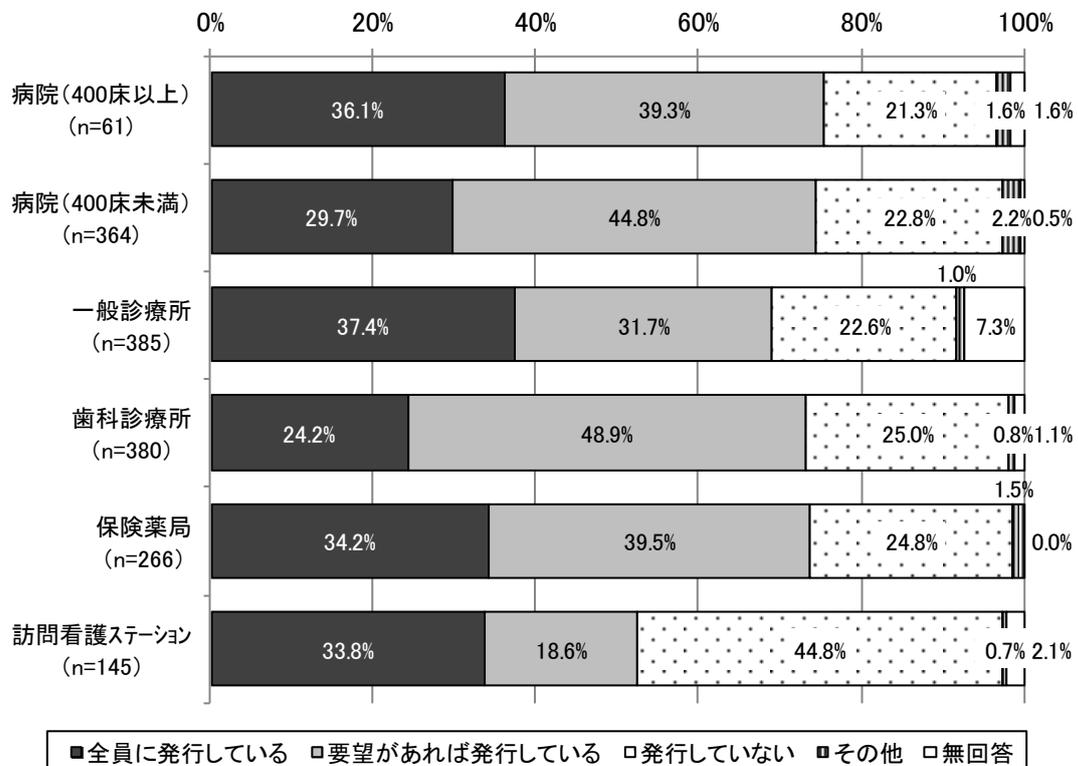
図表 57 訪問看護ステーションにおける明細書を発行するタイミング（頻度）

（複数回答、n=145）

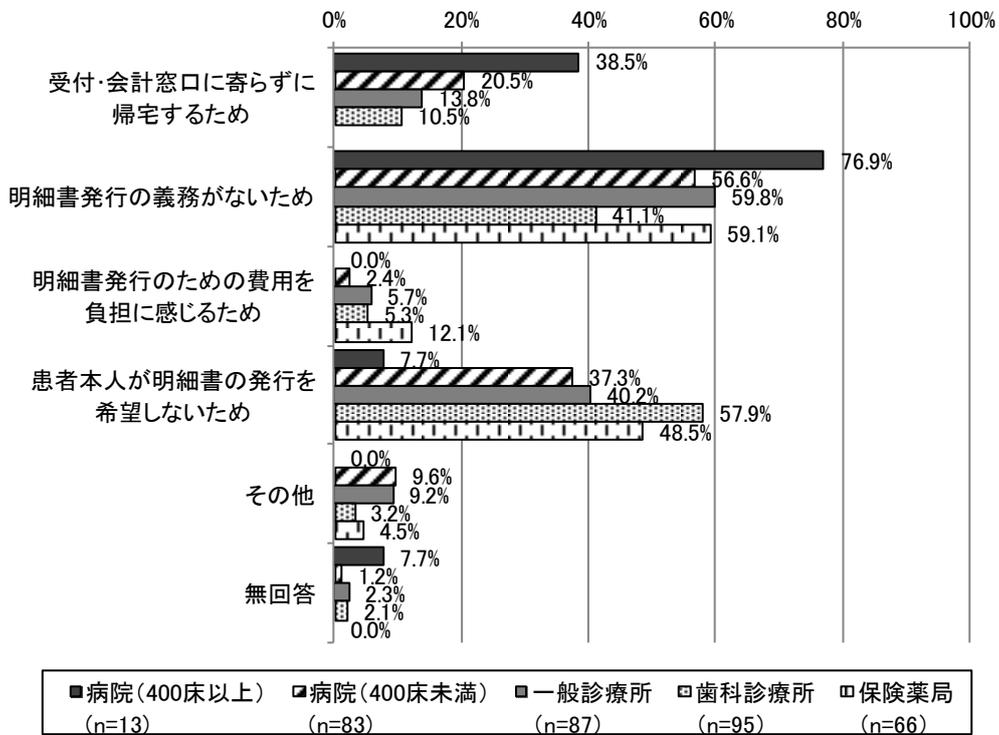


④自己負担額のない患者に対する明細書の発行状況

図表 58 自己負担額のない患者に対する明細書の発行状況

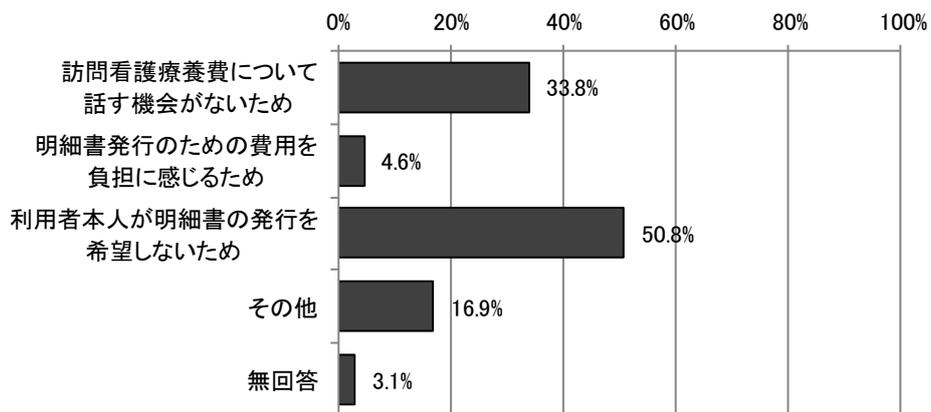


図表 59 自己負担額のない患者に明細書を発行していない理由
 (自己負担額のない患者に明細書を発行していない医療機関・保険薬局、複数回答)



(注) 保険薬局では、「受付・会計窓口へ寄らずに帰宅するため」の選択肢は設けていない。

図表 60 自己負担額のない患者に明細書を発行していない理由
 (自己負担額のない患者に明細書を発行していない訪問看護ステーション、複数回答、n=65)

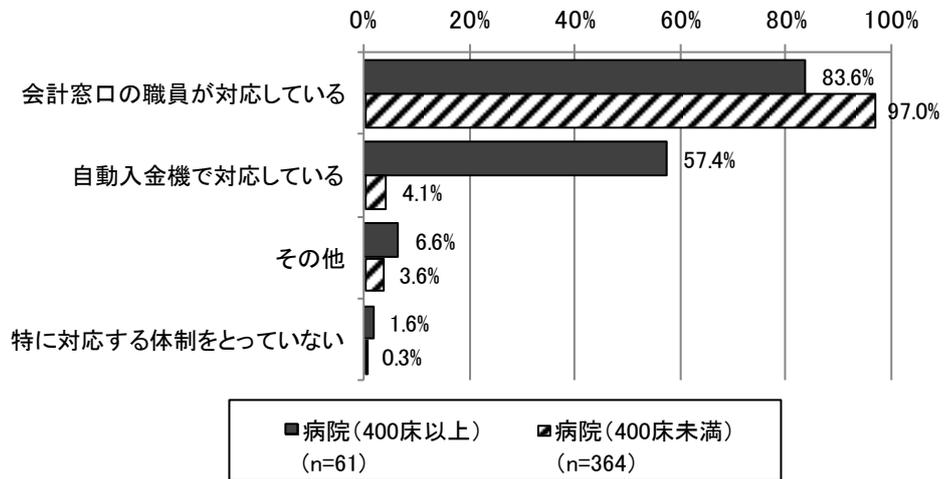


(4) 明細書発行施設における発行体制・体制整備等

①明細書の作成・発行体制

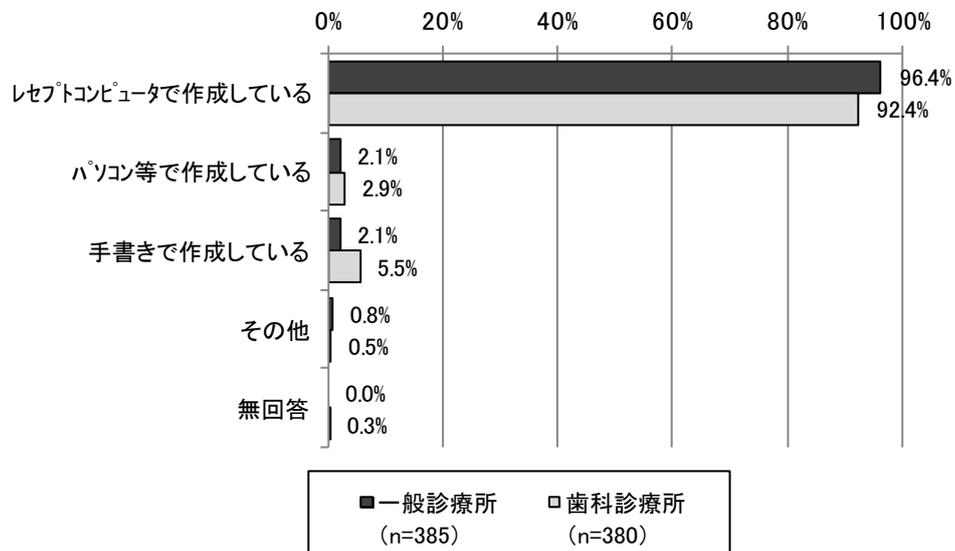
1) 病院

図表 61 病院における明細書の作成・発行体制（複数回答）



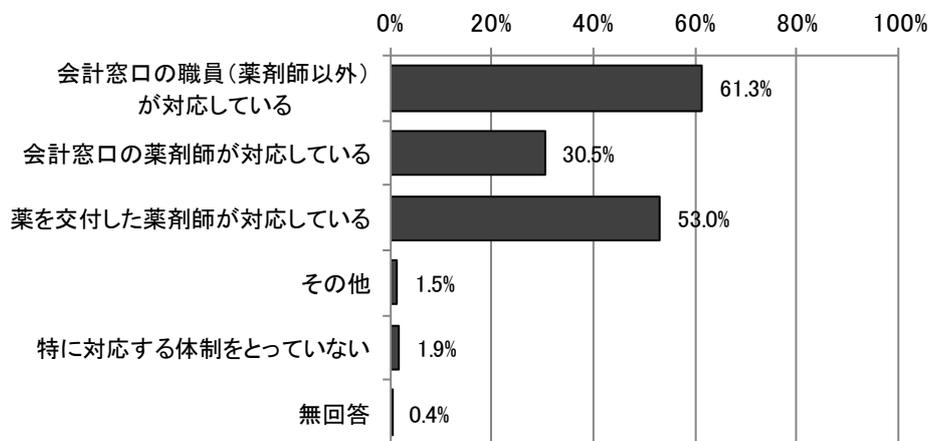
2) 診療所

図表 62 診療所における明細書の作成・発行体制（複数回答）



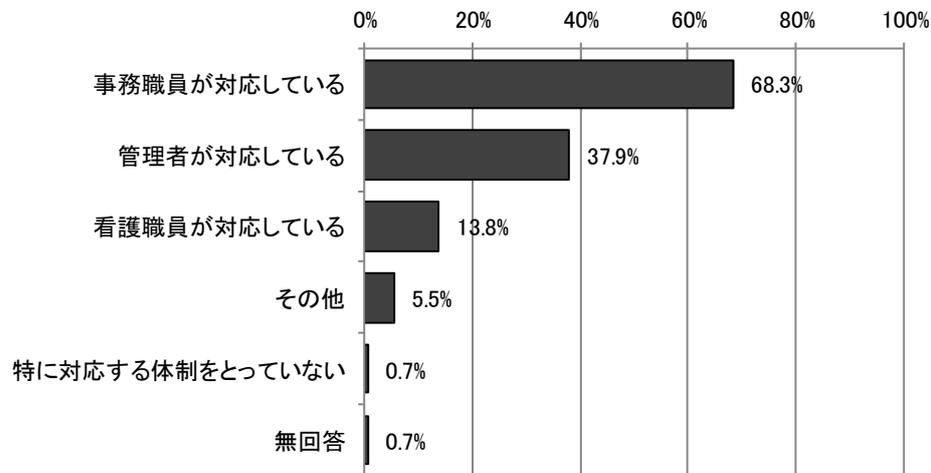
3) 保険薬局

図表 63 保険薬局における明細書の作成・発行体制（複数回答、n=266）

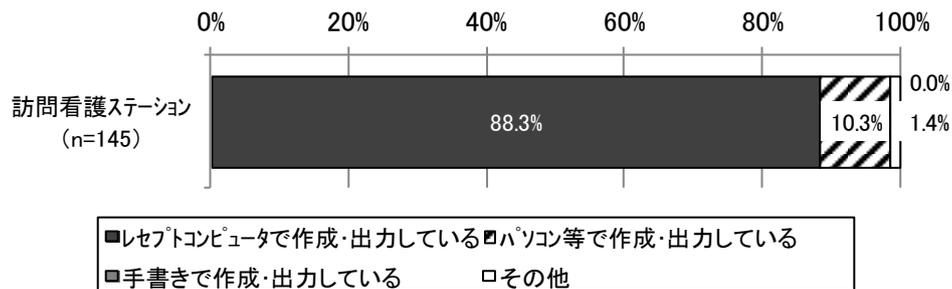


4) 訪問看護ステーション

図表 64 訪問看護ステーションにおける明細書の作成・発行体制（複数回答、n=145）



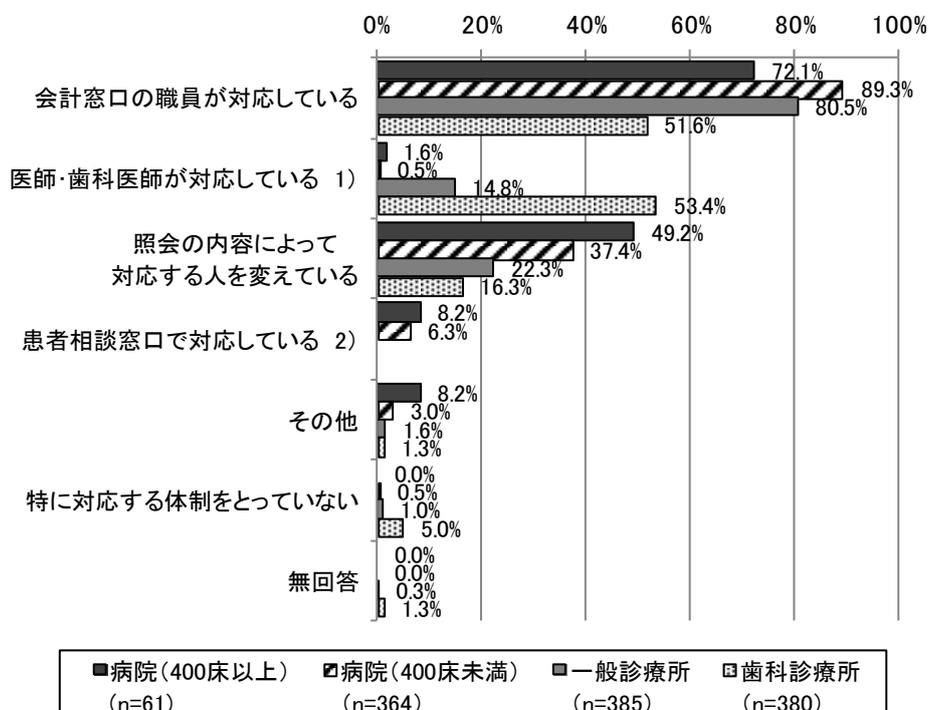
図表 65 訪問看護ステーションにおける明細書の作成・発行方法（n=145）



②明細書の内容等の問合せに対する対応体制

1) 医療機関

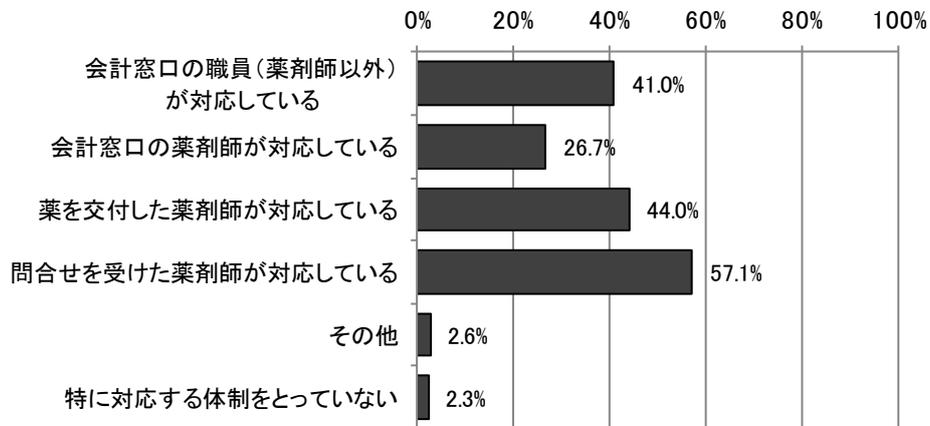
図表 66 医療機関における明細書の内容等の問合せに対する対応体制（複数回答）



(注) 1) 一般診療所では「医師が対応している」、歯科診療所では「歯科医師が対応している」。
2) 一般診療所・歯科診療所では、本選択肢は設定していない。

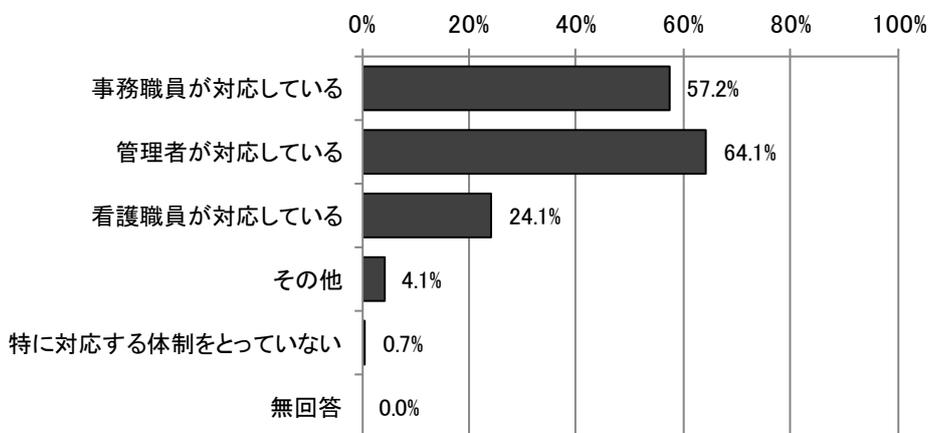
2) 保険薬局

図表 67 保険薬局における明細書の内容等の問合せに対する対応体制（複数回答、n=266）



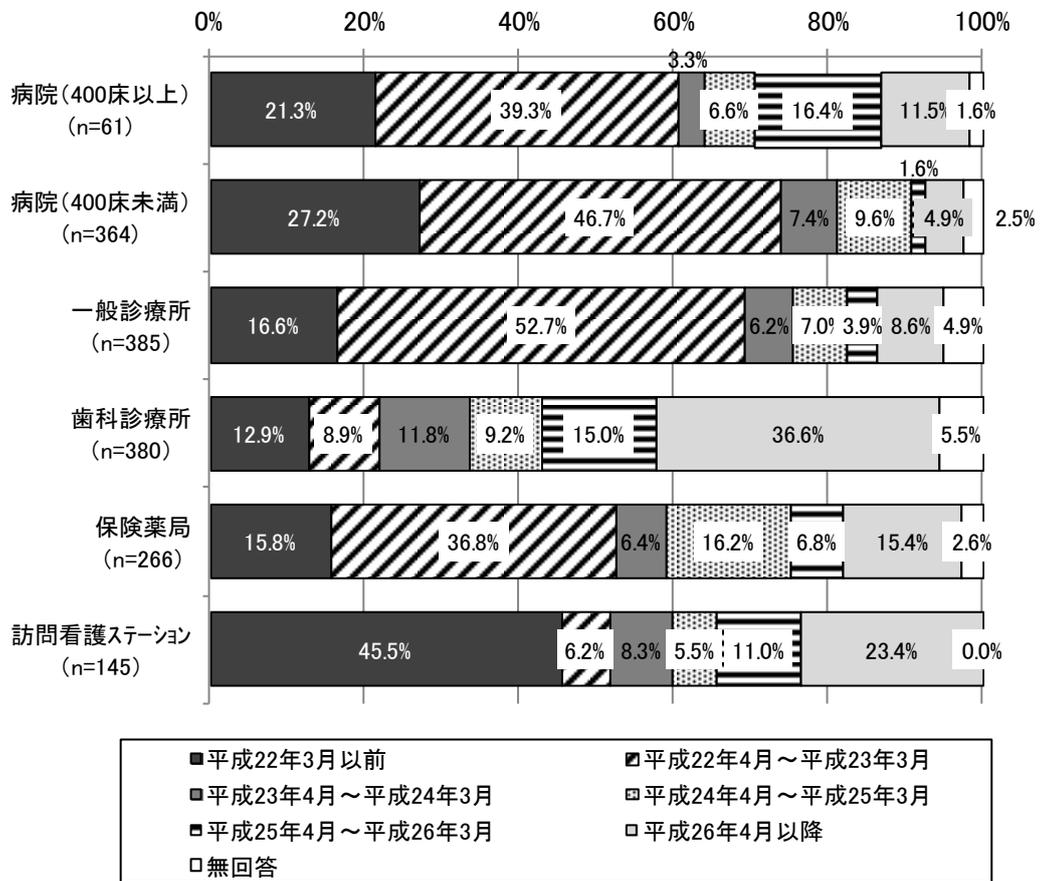
3) 訪問看護ステーション

図表 68 訪問看護ステーションにおける明細書の内容等の問合せに対する対応体制（複数回答、n=145）



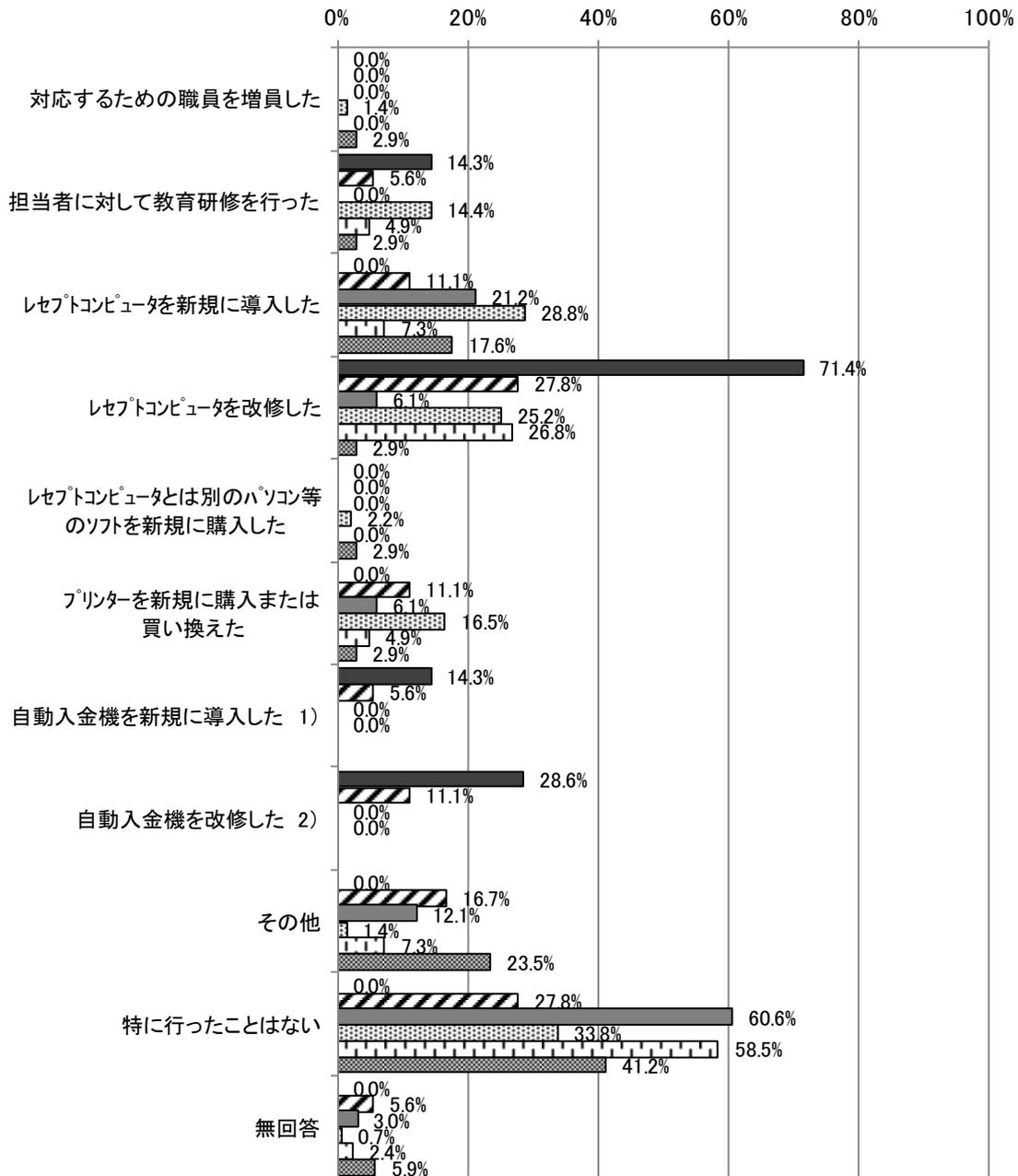
③明細書の発行開始時期

図表 69 明細書の発行開始時期



④明細書の作成及び患者からの照会のために行ったこと

図表 70 明細書の作成及び患者からの照会のために行ったこと
(明細書の発行開始時期が平成 26 年 4 月以降の施設・事業所、複数回答)



■病院(400床以上) ■病院(400床未満) ■一般診療所 □歯科診療所 □保険薬局 ■訪問看護ステーション
(n=7) (n=18) (n=33) (n=139) (n=41) (n=34)

(注) 1) 2) 保険薬局・訪問看護ステーションでは、本選択肢は設定していない。

図表 71 対応するために増員した職員数（増員した施設・事業所）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
歯科診療所（n=2）	1.0	0.0	1.0
訪問看護ステーション（n=1）	1.0	0.0	1.0

（注）「対応するための職員を増員した」と回答した施設・事業所のうち、増員した職員数に記入のあった施設・事業所を集計対象とした。

図表 72 明細書発行のための初期費用（人材体制整備のための費用）

（明細書の発行開始時期が平成 26 年 4 月以降の施設・事業所）

	施設数(か所)			費用ありの施設における費用額(万円)		
	総数	費用なし	費用あり	平均値	標準偏差	中央値
病院(400床以上)	2	2	0	-	-	-
病院(400床未満)	7	7	0	-	-	-
一般診療所	19	19	0	-	-	-
歯科診療所	58	54	4	12.3	7.4	13.0
保険薬局	18	17	1	100.0	0.0	100.0
訪問看護ステーション	12	11	1	20.0	0.0	20.0

（注）総数は記入のあった施設・事業所数、「費用なし」は「0（万円）」と記入があった施設・事業所数である。

図表 73 明細書発行のための初期費用（設備投資のための費用）

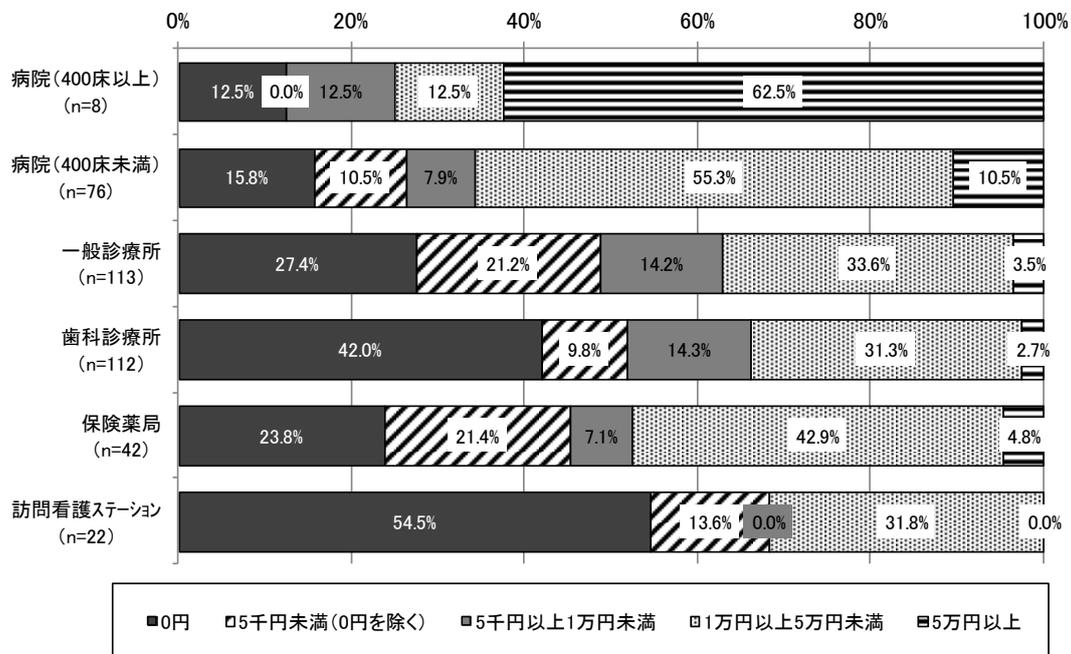
（明細書の発行開始時期が平成 26 年 4 月以降の施設・事業所）

	施設数(か所)			費用ありの施設における費用額(万円)		
	総数	費用なし	費用あり	平均値	標準偏差	中央値
病院(400床以上)	3	1	2	1,050.0	1,060.7	1,050.0
病院(400床未満)	8	4	4	227.1	315.8	105.0
一般診療所	16	12	4	151.4	122.1	152.0
歯科診療所	59	21	38	190.0	356.9	75.0
保険薬局	18	17	1	500.0	0.0	500.0
訪問看護ステーション	11	9	2	77.5	10.6	77.5

（注）総数は記入のあった施設・事業所数、「費用なし」は「0（万円）」と記入があった施設・事業所数である。

⑤明細書発行のための運用経費

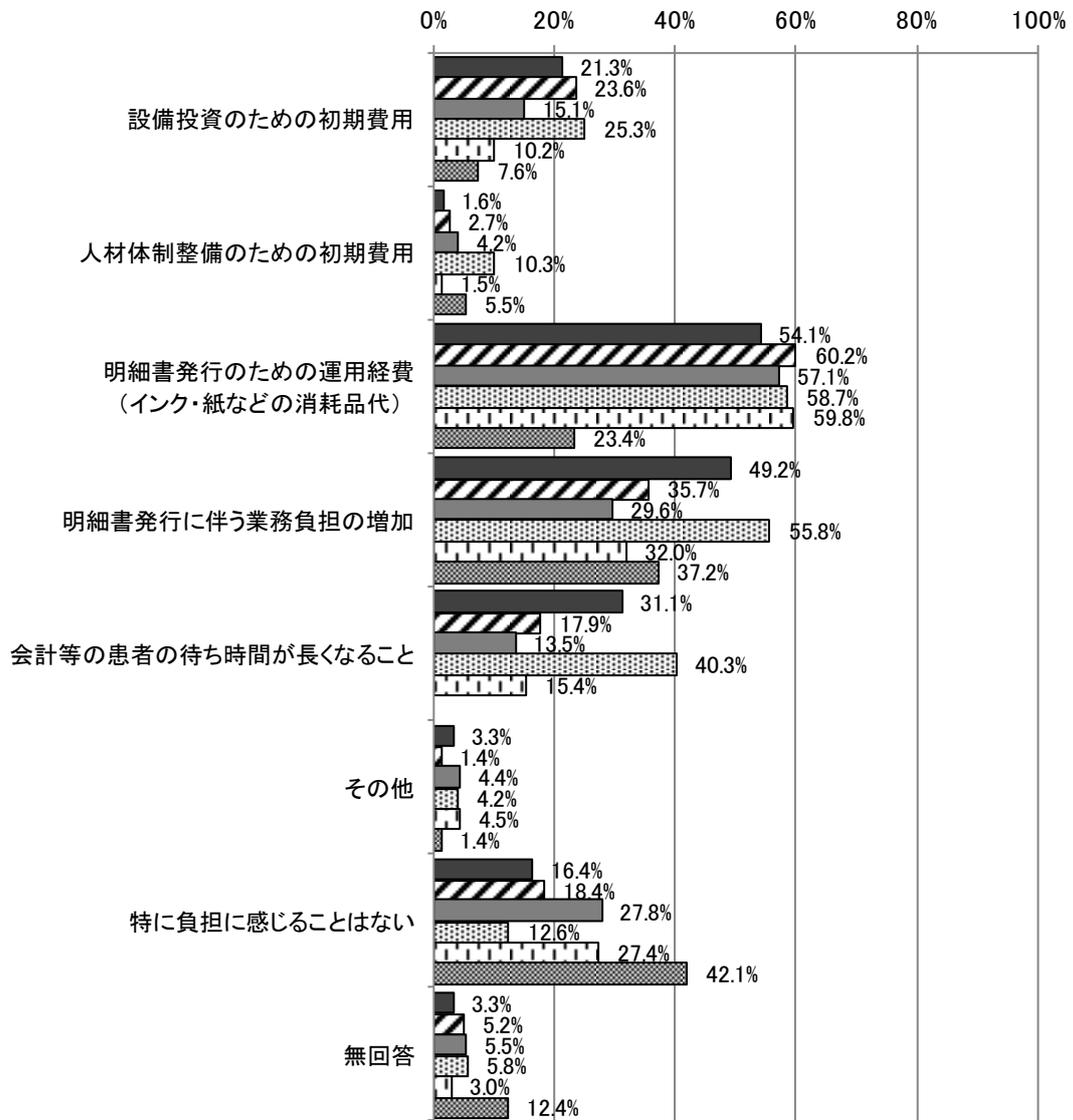
図表 74 明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代）
（平成 27 年 6 月 1 か月）



(注) 「明細書発行のための運用経費」に記入のあった施設・事業所を集計対象とした。

⑥明細書発行体制の整備における負担

図表 75 明細書発行体制の整備における負担（複数回答）



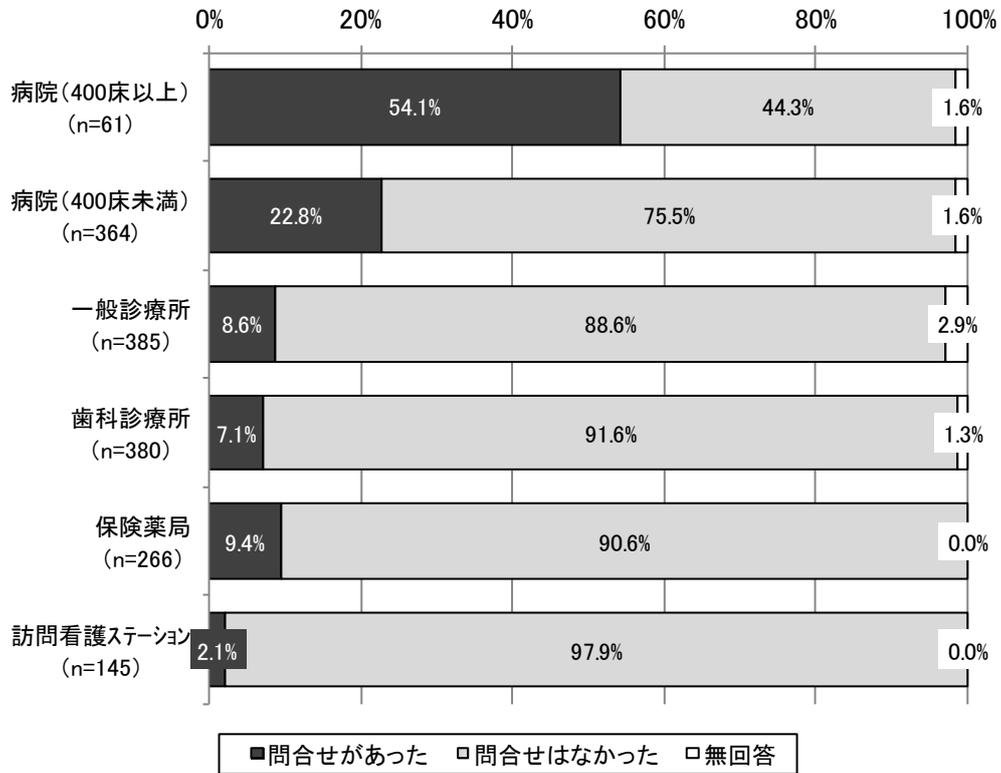
■病院(400床以上) □病院(400床未満) ■一般診療所 □歯科診療所 □保険薬局 ■訪問看護ステーション
(n=61) (n=364) (n=385) (n=380) (n=266) (n=145)

(注) 訪問看護ステーションでは、「会計等の患者の待ち時間が長くなること」の選択肢は設定していない。

(5) 明細書発行施設における明細書に関する患者の反応等

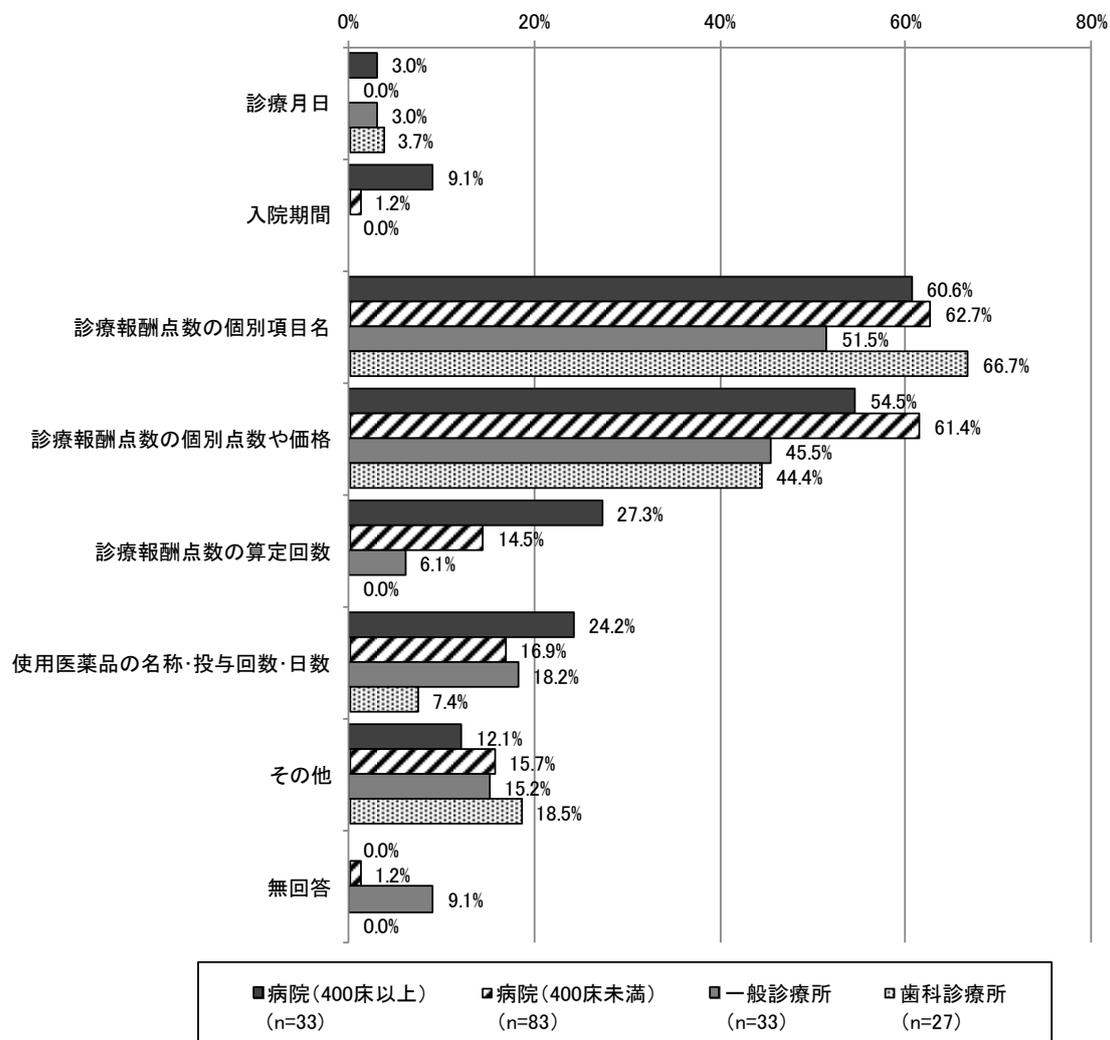
①明細書についての問合せの有無

図表 76 明細書についての問合せの有無（平成 27 年 6 月 1 か月）



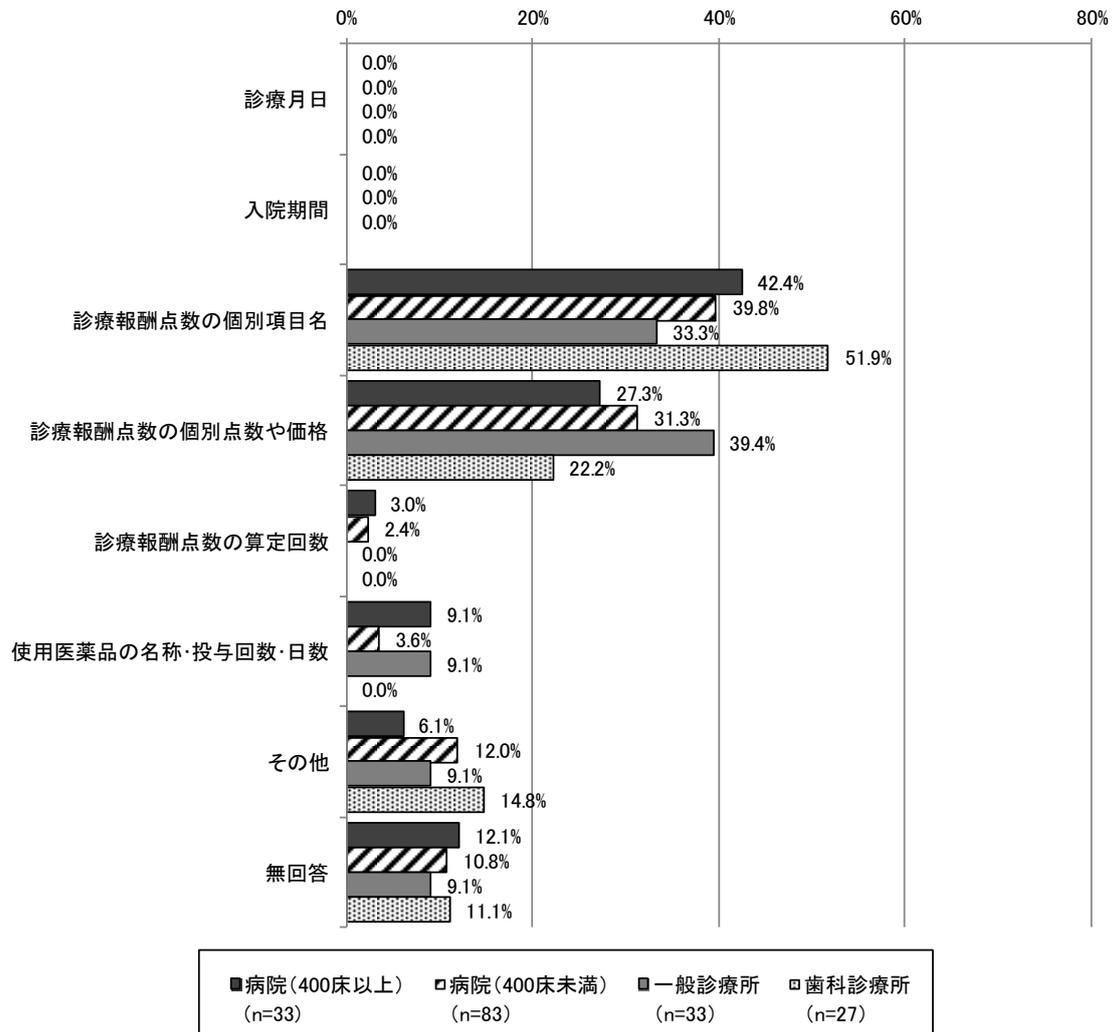
②明細書についての問合せ項目

図表 77 医療機関における明細書についての問合せ項目
(問合せのあった施設、平成27年6月1か月、複数回答)



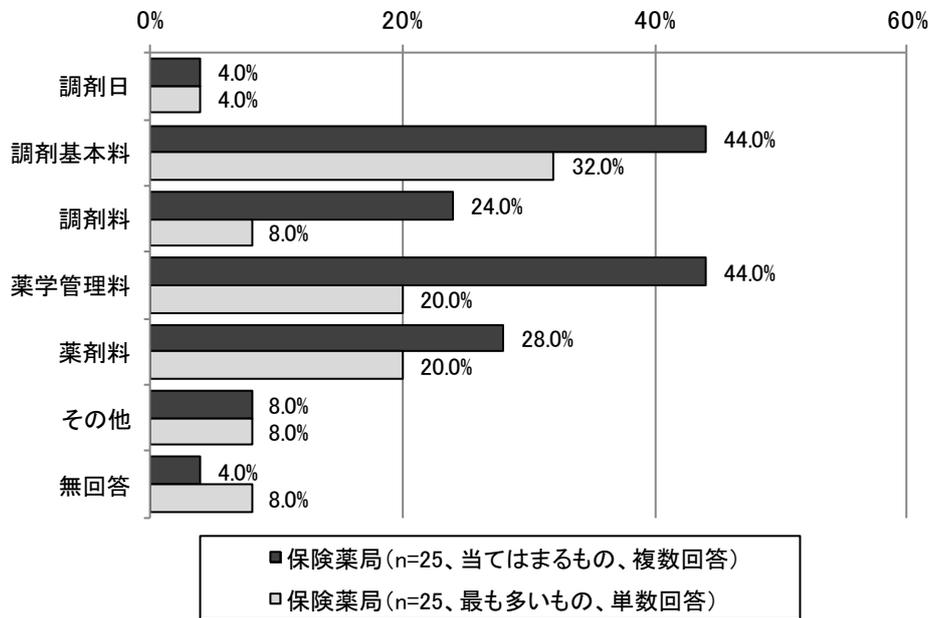
(注) 歯科診療所では、「入院期間」の選択肢は設定していない。

図表 78 医療機関における明細書についての問合せ項目（最も多いもの）
（問合せのあった施設、平成 27 年 6 月 1 か月）

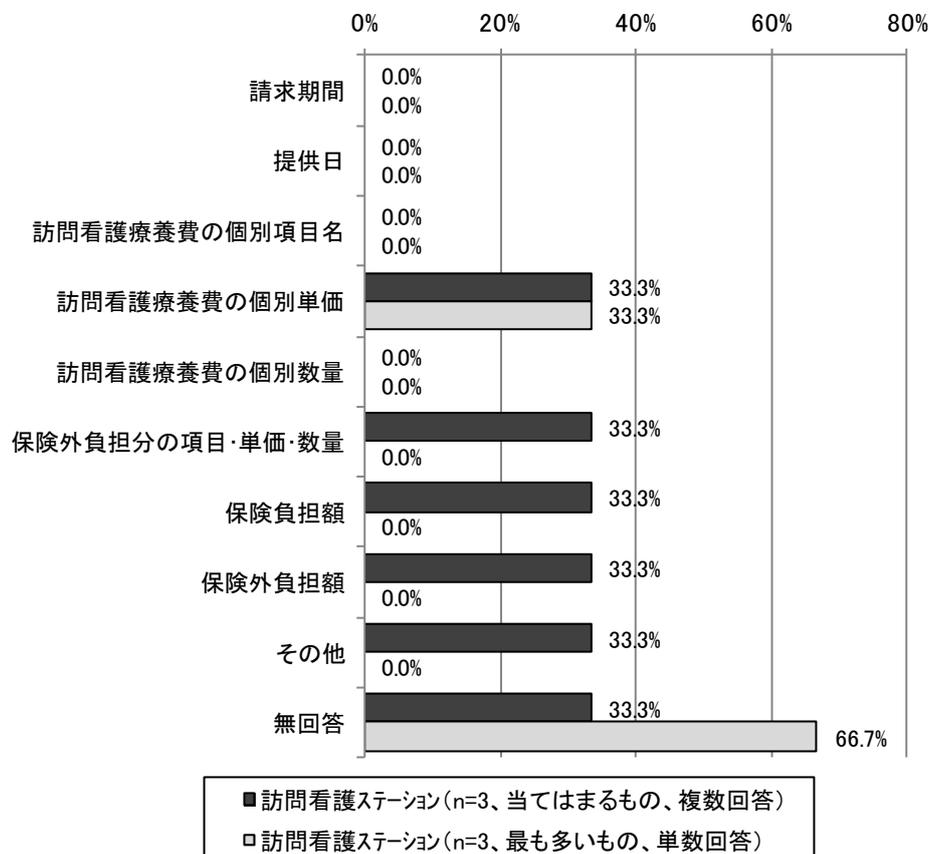


(注) 歯科診療所では、「入院期間」の選択肢は設定していない。

図表 79 保険薬局における明細書についての問合せ項目
(問合せのあった施設、平成 27 年 6 月 1 か月)



図表 80 訪問看護ステーションにおける明細書についての問合せ項目
(問合せのあった事業所、平成 27 年 6 月 1 か月)

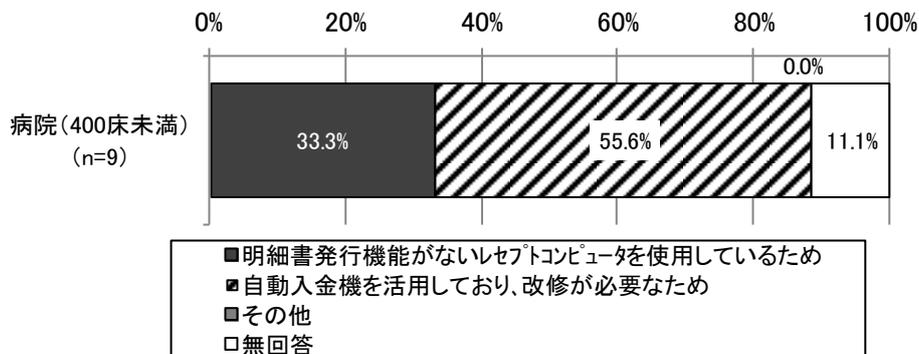


(6) 全患者に明細書の無料発行をしていない施設の状況等

①病院

図表 81 全患者に明細書の無料発行をしていない理由

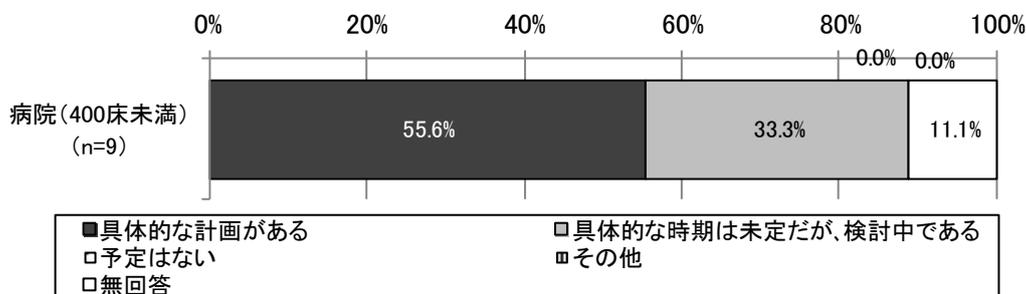
(「正当な理由」の届出をし、希望する一部の患者にのみ明細書を発行している病院)



(注)・全患者に明細書の無料発行をしていない病院は、「明細書の発行状況」で「正当な理由」の届出をし、発行を希望する一部の患者にのみ明細書発行をしている」を選択した 9 施設とした (以下同様)。
 ・400 床以上の病院では該当施設がなかった。

図表 82 全患者への明細書無料発行体制の整備予定

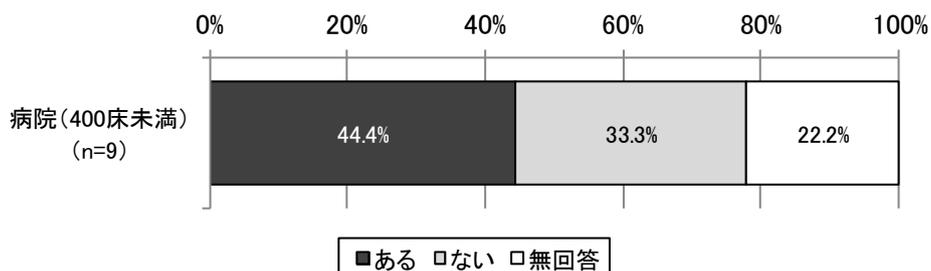
(「正当な理由」の届出をし、希望する一部の患者にのみ明細書を発行している病院)



(注) 明細書無料発行の具体的な予定があるとし、発行予定時期を回答した病院 (400 床未満) は、「平成 28 年 1 月頃」(2 施設)、「平成 27 年 8 月頃」(1 施設)、「平成 28 年 4 月頃」(1 施設)であった。

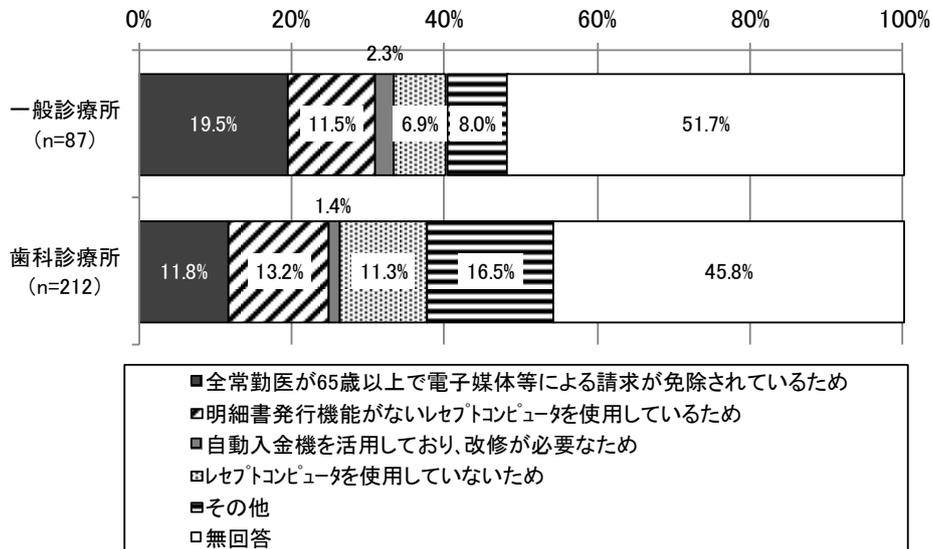
図表 83 全患者に明細書を無料発行する場合に困ることの有無

(「正当な理由」の届出をし、希望する一部の患者にのみ明細書を発行している病院)



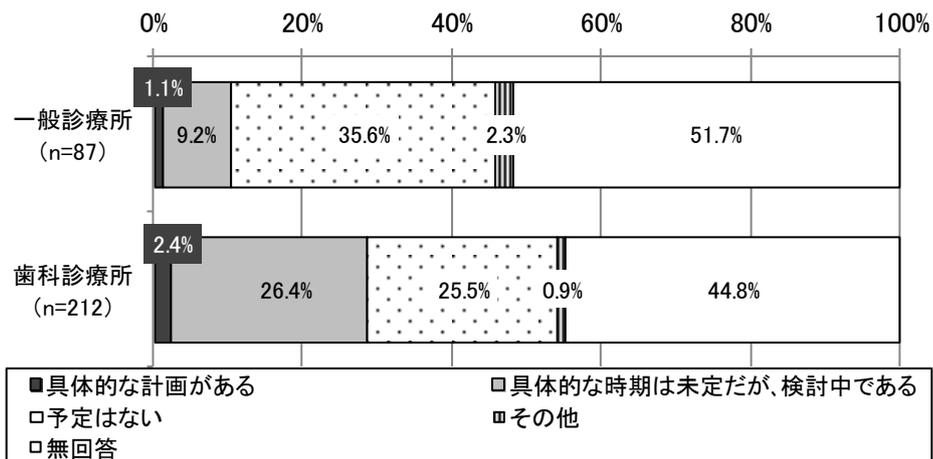
②診療所

図表 84 全患者に明細書の無料発行をしていない理由
(全患者に明細書の無料発行をしていない診療所)



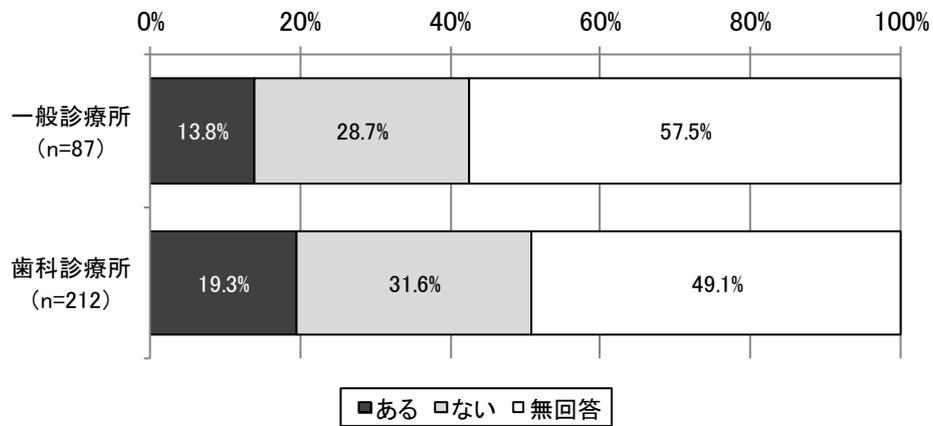
(注) 全患者に明細書の無料発行をしていない診療所は、「明細書の発行状況」で「希望する一部の患者にのみ明細書を発行している」又は「明細書の発行は行っていない」を選択した施設と、「明細書の発行状況」で「原則、全患者に明細書を発行している」を選択した施設のうち「明細書発行にかかる費用徴収の有無」で費用を「徴収している」と回答した施設とした（以下同様）。

図表 85 全患者への明細書無料発行体制の整備予定
(全患者に明細書の無料発行をしていない診療所)



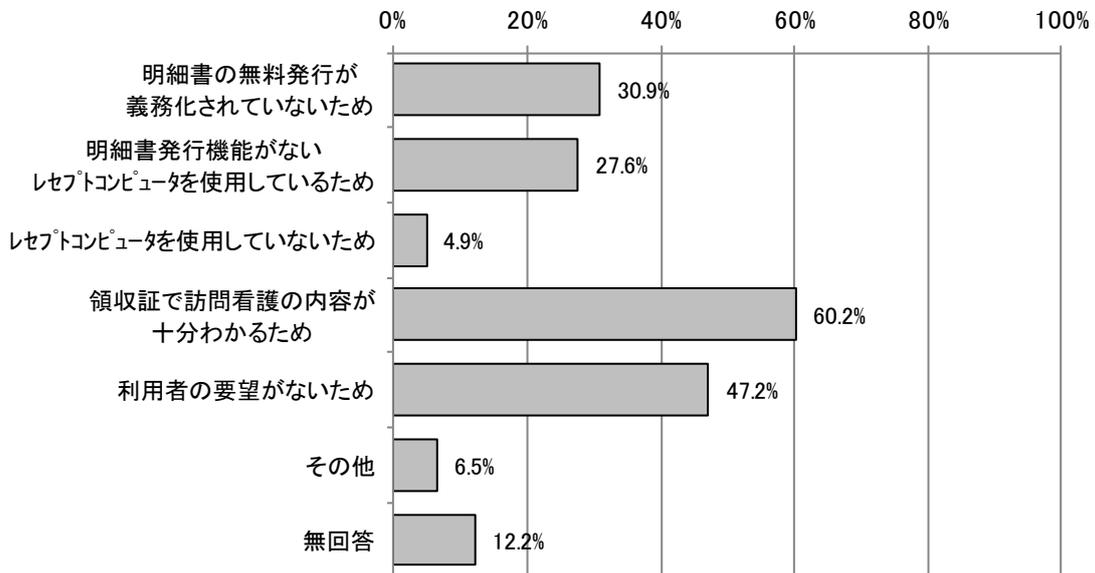
(注) 明細書無料発行の具体的な予定があるとし発行予定時期を回答した診療所は、一般診療所では「平成 27 年 9 月頃」(1 施設)、歯科診療所では「平成 27 年 8 月頃」(2 施設)、「平成 27 年 9 月頃」(2 施設)、「平成 28 年 10 月頃」(1 施設)であった。

図表 86 全患者に明細書を無料発行する場合に困ることの有無
(全患者に明細書の無料発行をしていない診療所)



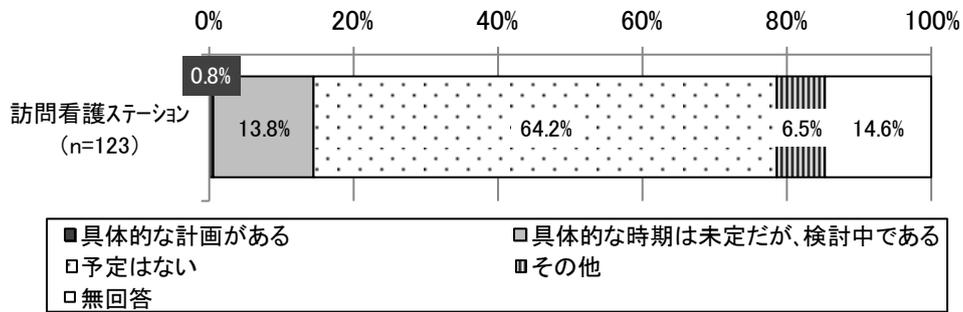
③訪問看護ステーション

図表 87 全利用者に明細書の無料発行をしていない理由
(全利用者に明細書の無料発行をしていない訪問看護ステーション、複数回答、n=123)



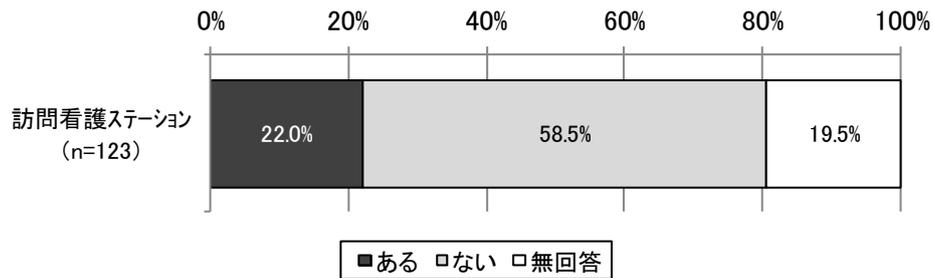
(注) 全利用者に明細書の無料発行をしていない訪問看護ステーションは、「明細書の発行状況」で「希望する一部の利用者にも明細書を発行している」又は「明細書の発行は行っていない」を選択した事業所と、「明細書の発行状況」で「原則、全利用者に明細書を発行している」を選択している事業所のうち「明細書発行にかかる費用徴収の有無」で費用を「徴収している」と回答した123事業所とした(以下同様)。

図表 88 全患者への明細書無料発行体制の整備予定
 (全利用者に明細書の無料発行をしていない訪問看護ステーション)



(注) 明細書無料発行の具体的な予定があるとし発行予定時期を回答した訪問看護ステーションは、「平成 28 年 4 月頃」(1 事業所)であった。

図表 89 全患者に明細書を無料発行する場合に困ることの有無
 (全患者に明細書の無料発行をしていない訪問看護ステーション)



3. 患者調査

【調査対象等】

①病院（入院）患者調査

調査対象：調査期間中に「病院調査」の対象施設で精算があった入院患者。ただし、1施設につき最大2名を対象とした。

回答数：372人

②病院（外来）患者調査

調査対象：調査期間中に「病院調査」の対象施設で精算があった外来患者。ただし、1施設につき最大2名を対象とした。

回答数：499人

③一般診療所患者調査

調査対象：調査期間中に「一般診療所調査」の対象施設で精算があった外来患者。ただし、1施設につき最大2名を対象とした。

回答数：500人

④歯科診療所患者調査

調査対象：調査期間中に「歯科診療所調査」の対象施設で精算があった外来患者。ただし、1施設につき最大2名を対象とした。

回答数：560人

⑤保険薬局患者調査

調査対象：調査期間中に「保険薬局調査」の対象施設に院外処方せんを持って来局し、精算のあった患者。ただし、1施設につき最大2名を対象とした。

回答数：323人

⑥訪問看護ステーション利用者調査

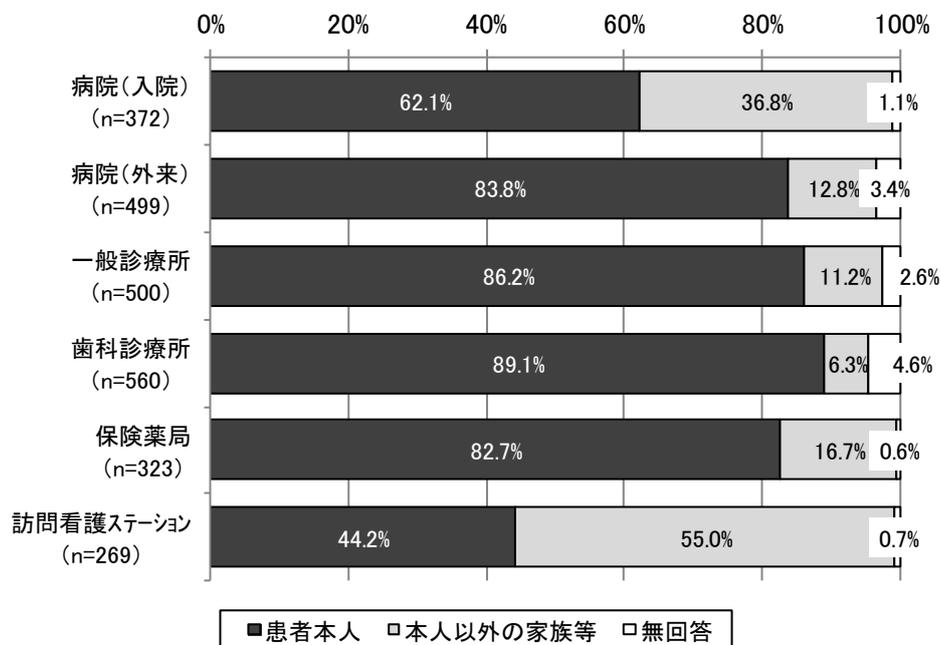
調査対象：調査期間中に「訪問看護ステーション調査」の対象事業所の訪問看護（医療保険）を1か月以上利用し、かつ調査期間中も利用のあった利用者。ただし、1事業所につき最大2名を対象とした。

回答数：269人

(1) 患者の属性等

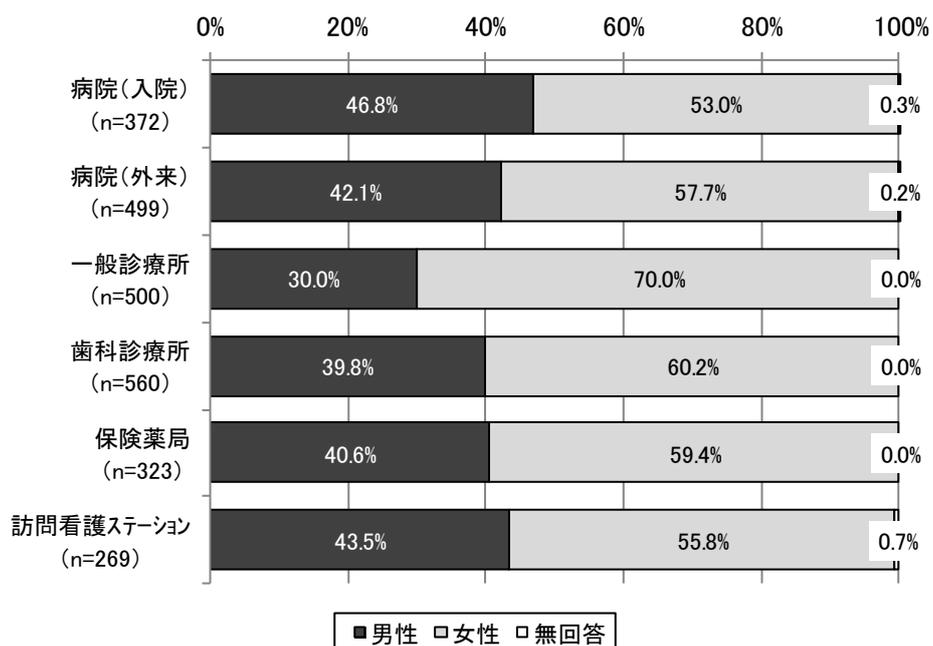
①回答者

図表 90 回答者



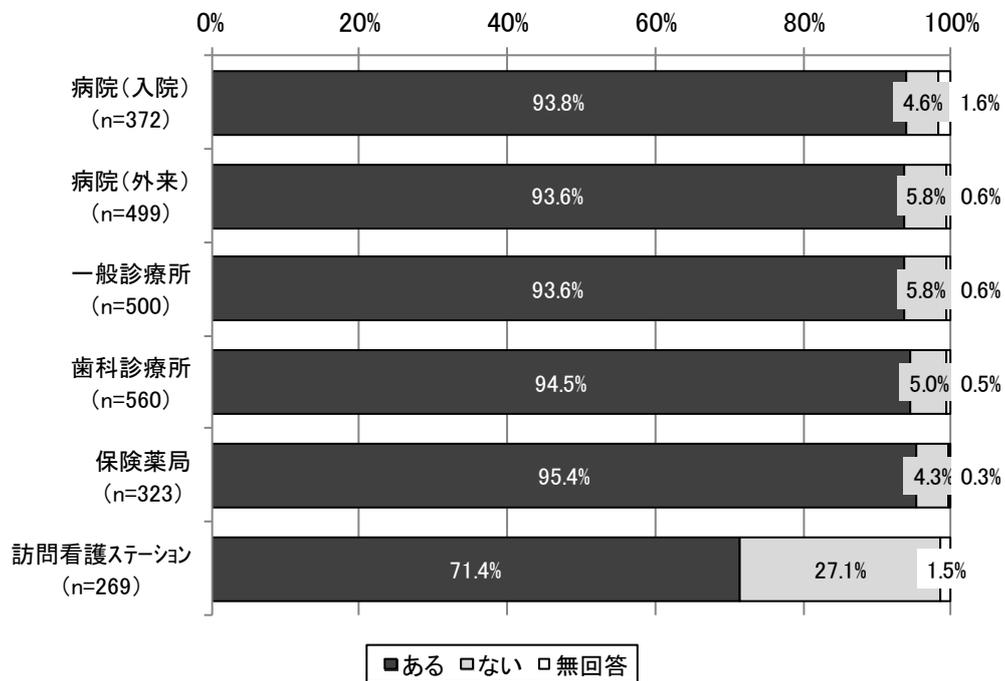
②患者の性別

図表 91 患者の性別



③自己負担額の有無.

図表 92 自己負担額の有無



④患者の年齢

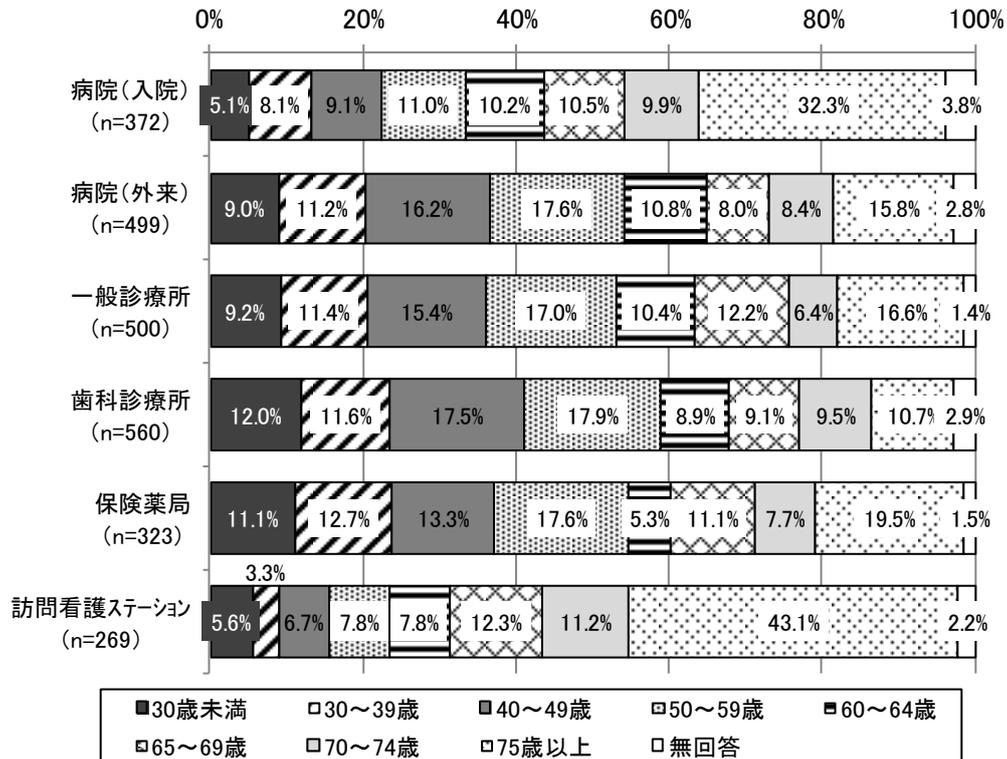
図表 93 患者の年齢

(単位：歳)

	平均値	標準偏差	中央値
病院(入院) (n=358)	64.1	19.7	66.0
病院(外来) (n=485)	54.9	18.6	56.0
一般診療所 (n=493)	55.0	18.9	58.0
歯科診療所 (n=544)	52.4	18.4	53.0
保険薬局 (n=318)	55.3	20.3	56.0
訪問看護ステーション (n=263)	68.4	19.4	72.0

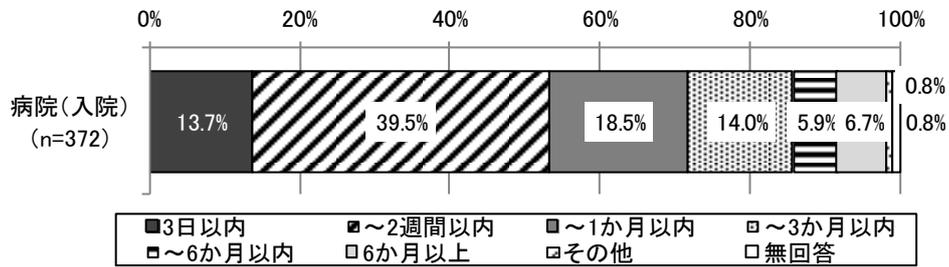
(注) 患者の年齢に記入のあった患者・利用者を集計対象とした。

図表 94 患者の年齢分布



⑤受療期間等

図表 95 入院期間（病院（入院）患者）



図表 96 1か月あたりの受診・利用頻度

（病院（外来）・一般診療所・歯科診療所・保険薬局の患者、訪問看護ステーションの利用者）

（単位：回）

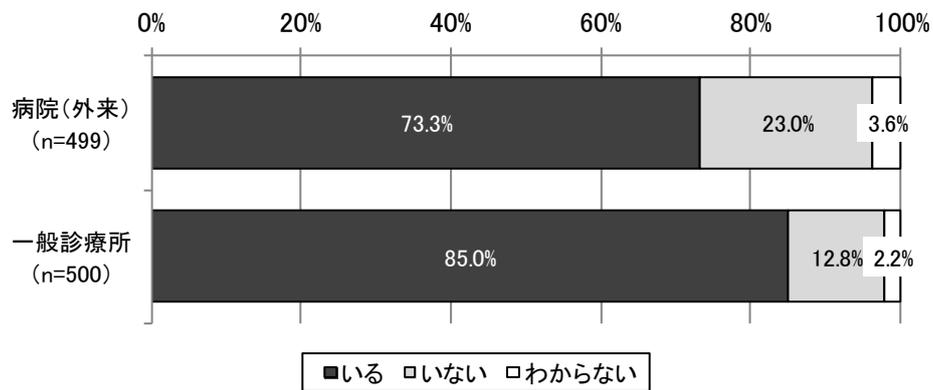
	平均値	標準偏差	中央値
病院（外来）（n=490）	2.3	2.8	1.0
一般診療所（n=487）	2.3	3.5	1.0
歯科診療所（n=551）	2.4	1.5	2.0
保険薬局（n=320）	1.4	0.8	1.0
訪問看護ステーション（n=264）	10.7	12.3	8.0

（注）1か月の利用頻度に回答のあった患者・利用者を集計対象とした。

⑥「かかりつけ」に関する考え方等

1) かかりつけ医（病院（外来）・一般診療所の患者）

図表 97 かかりつけ医の有無



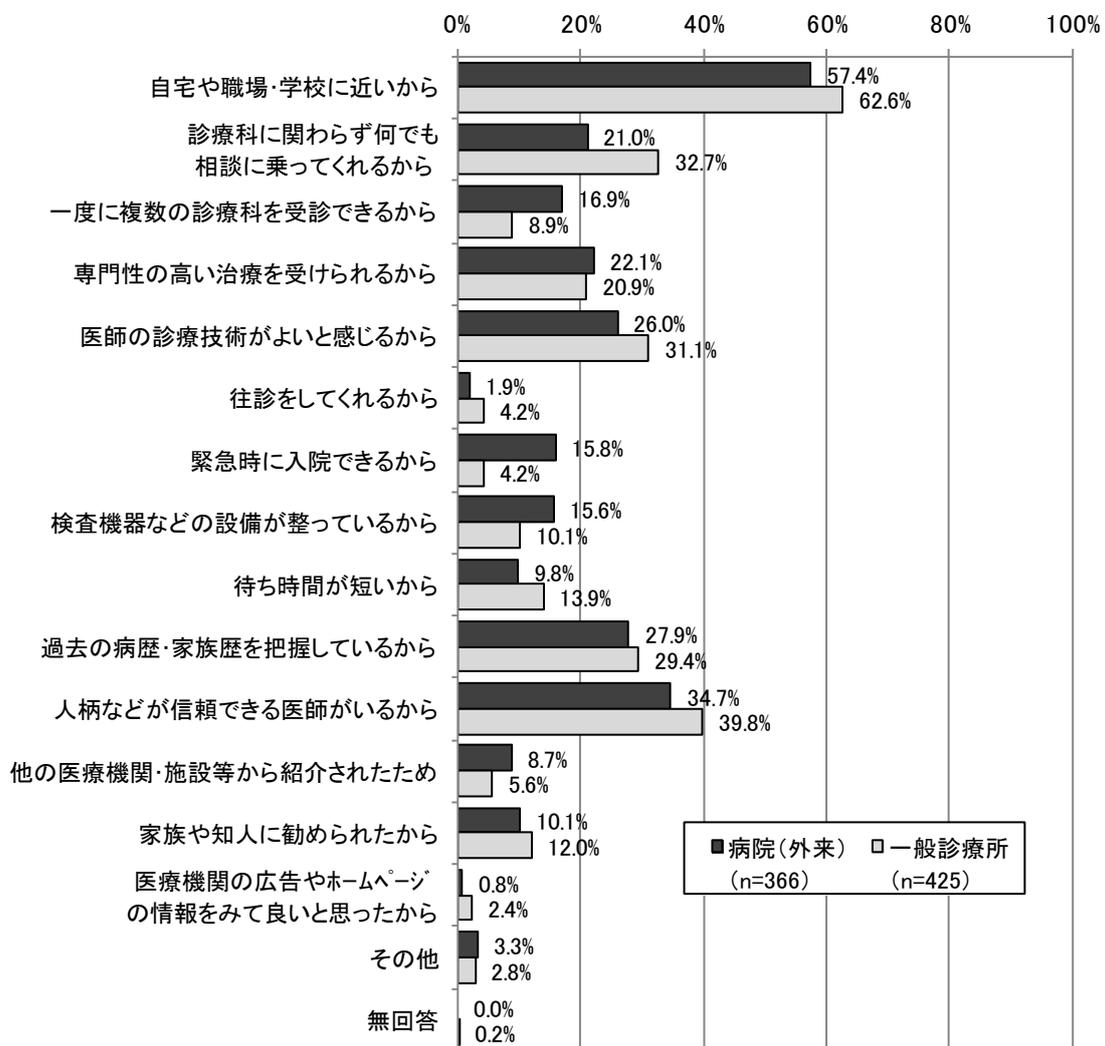
図表 98 かかりつけ医の数（かかりつけ医のいる人、医師の所属施設別）

（単位：人）

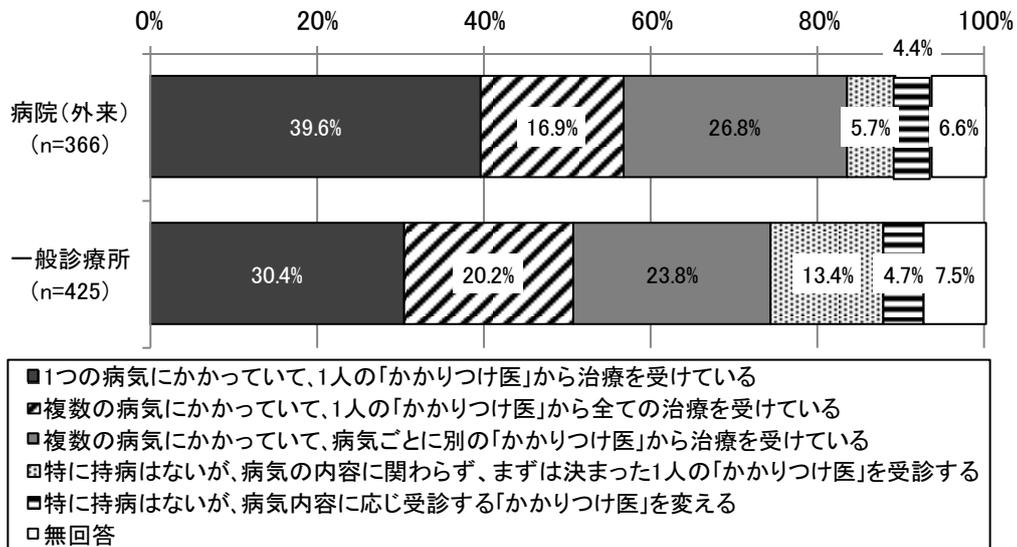
		平均値	標準偏差	中央値
病院（外来） （n=342）	病院医師	1.3	0.8	1.0
	診療所医師	0.2	0.5	0.0
一般診療所 （n=408）	病院医師	0.4	0.8	0.0
	診療所医師	1.1	0.7	1.0

（注）「病院医師」「診療所医師」の両項目に記入のあった患者を集計対象とした。

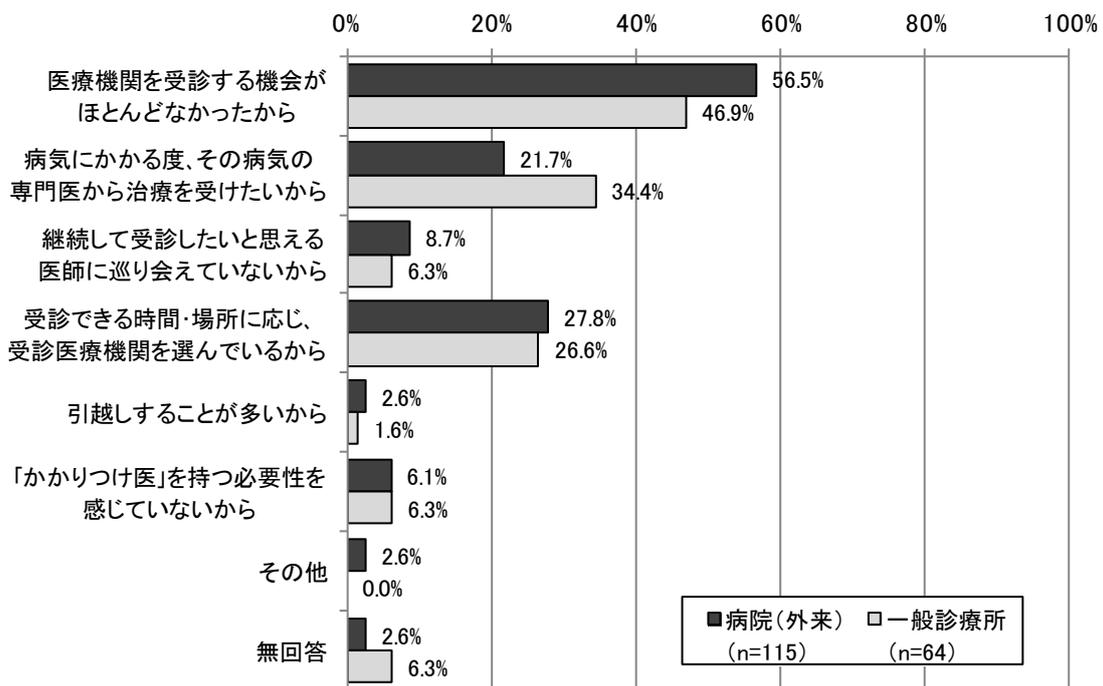
図表 99 当該医師をかかりつけ医とした理由（かかりつけ医のいる人、複数回答）



図表 100 かかりつけ医への受診の仕方（かかりつけ医のいる人）

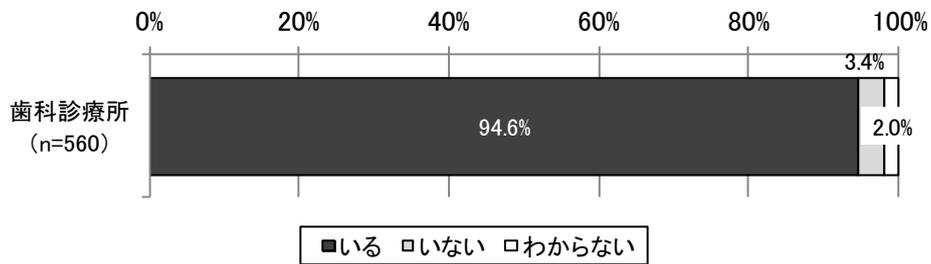


図表 101 かかりつけ医のいない理由（かかりつけ医のいない人、複数回答）



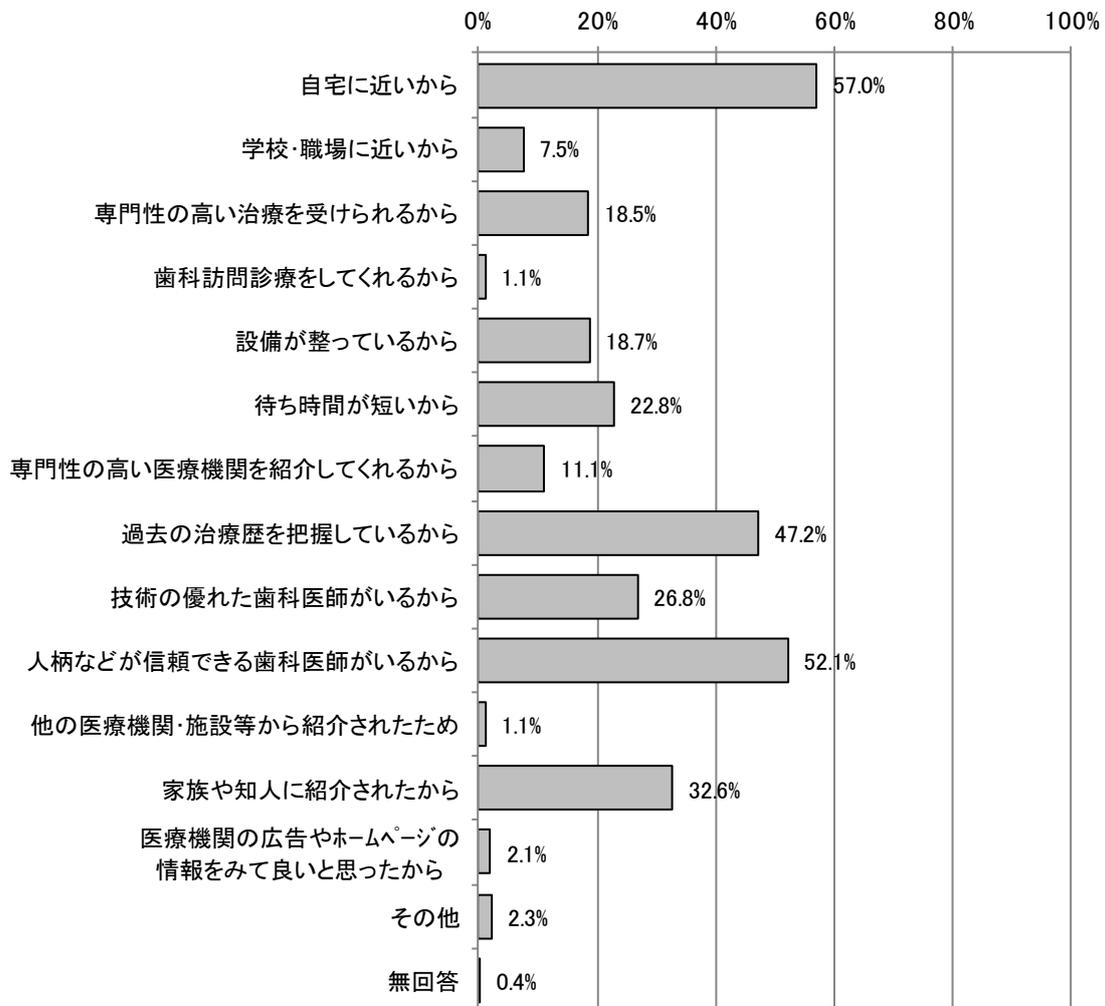
2) かかりつけ歯科医（歯科診療所の患者）

図表 102 かかりつけ歯科医の有無

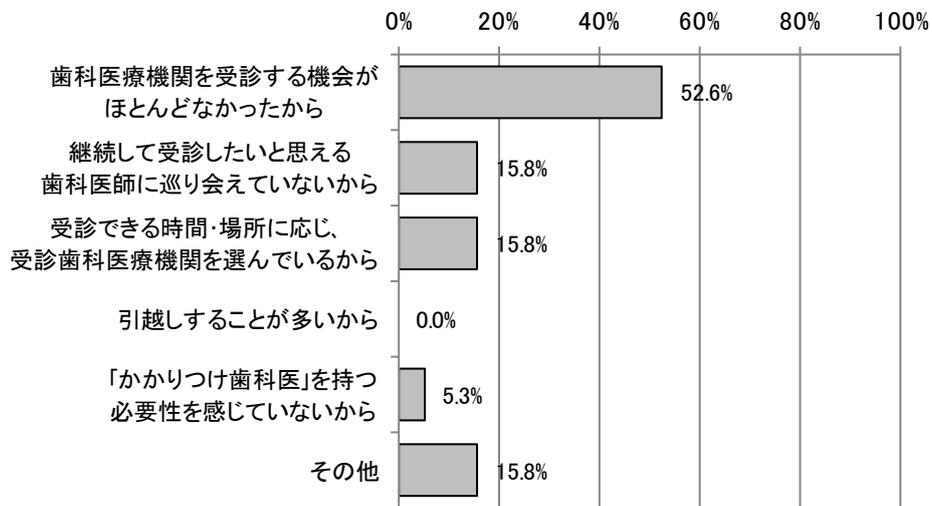


図表 103 当該歯科医をかかりつけ歯科医とした理由

（かかりつけ歯科医のいる人、複数回答、n=530）

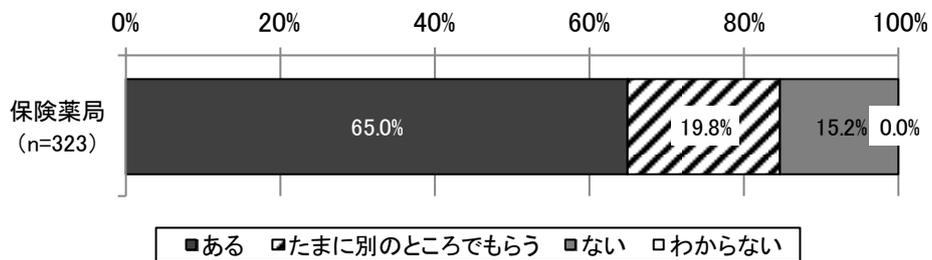


図表 104 かかりつけ歯科医のいない理由
 (かかりつけ歯科医のいない人、複数回答、n=19)

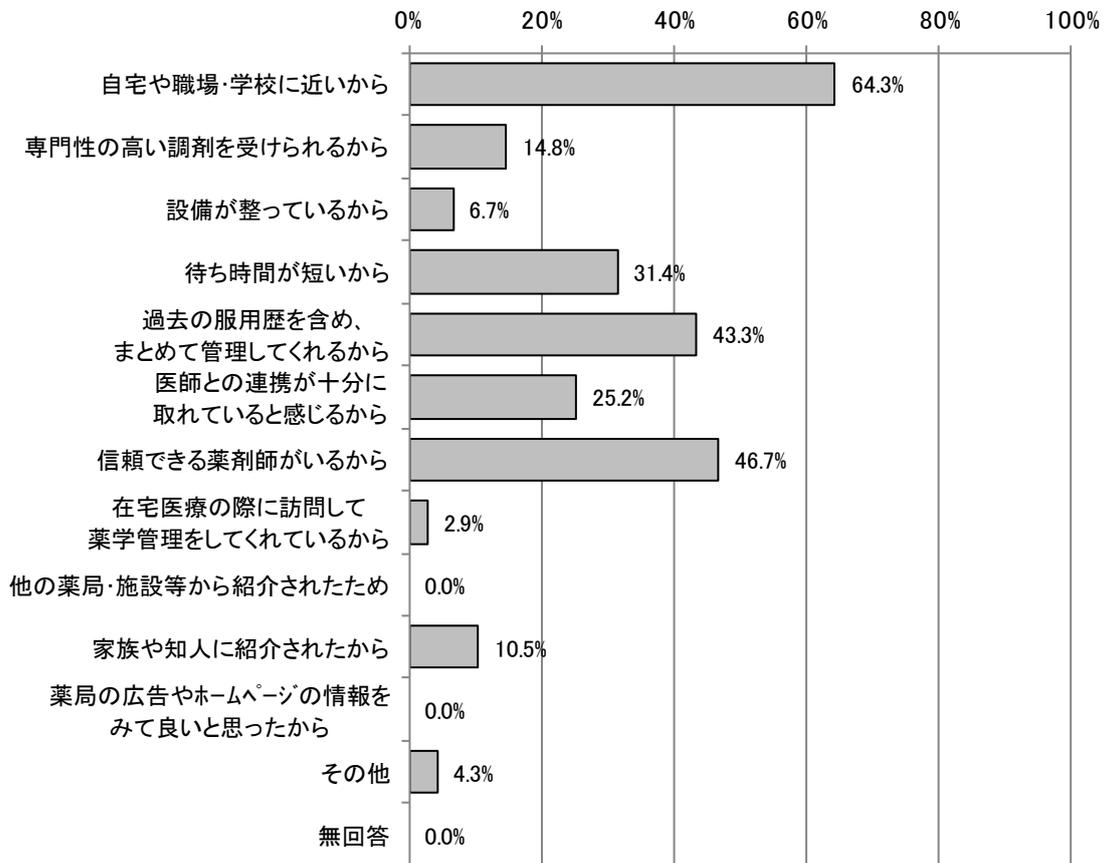


3) かかりつけ薬局 (保険薬局の患者)

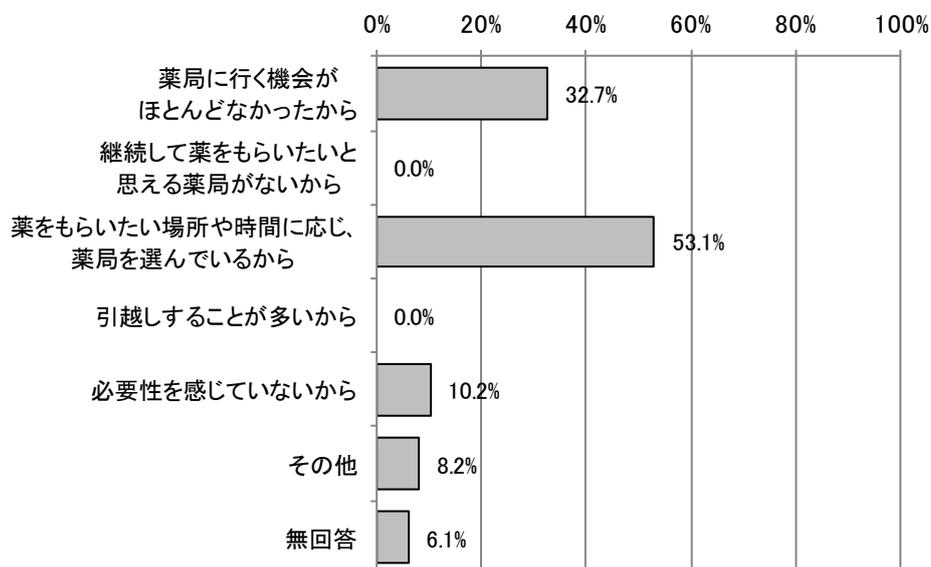
図表 105 かかりつけ薬局の有無



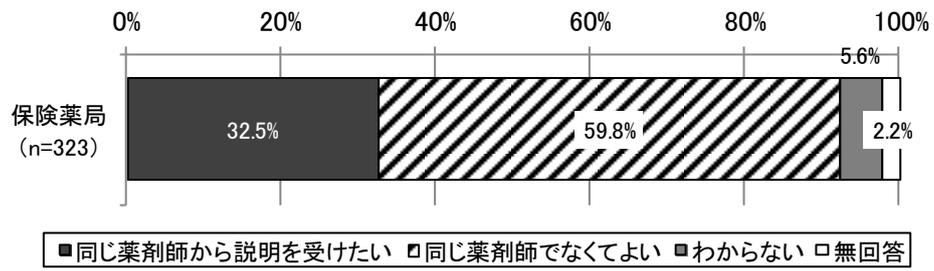
図表 106 当該薬局をかかりつけ薬局とした理由
(かかりつけ薬局がある人、複数回答、n=210)



図表 107 かかりつけ薬局がない理由
(かかりつけ薬局がない人、複数回答、n=49)



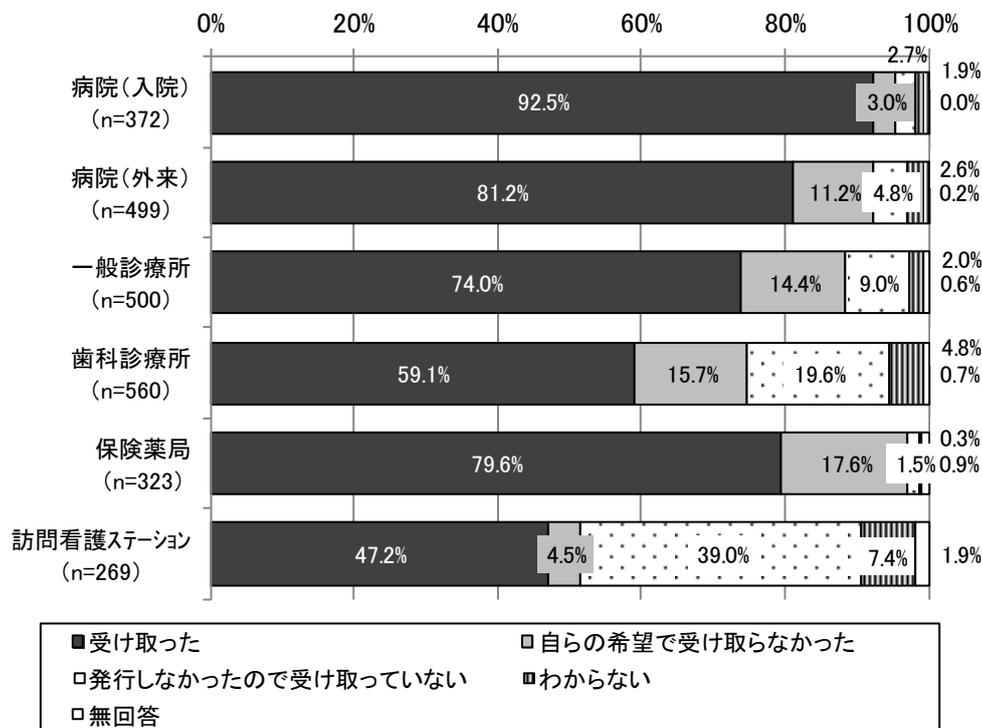
図表 108 調剤時における、同じ薬局の同じ薬剤師からの説明希望



(2) 調査日における明細書の受取状況等

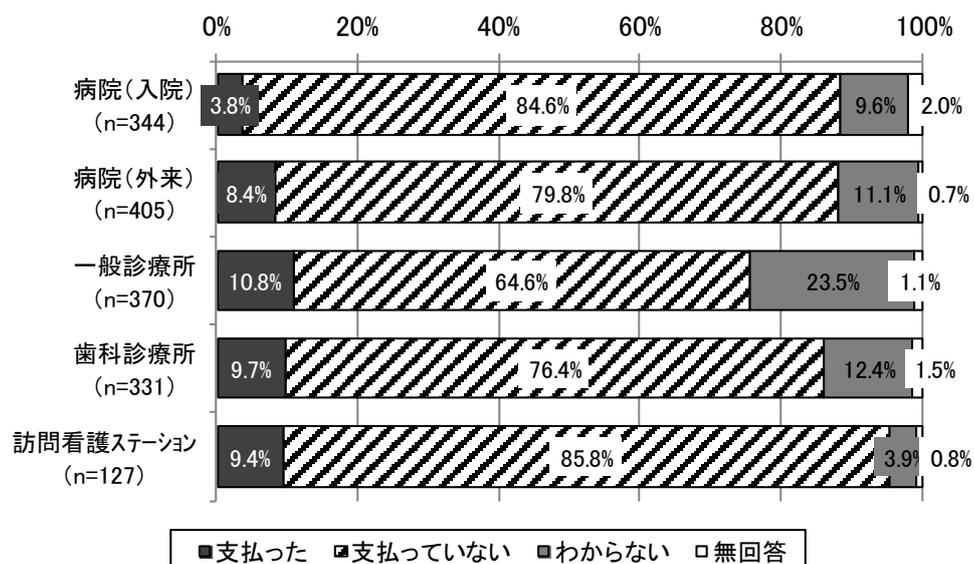
①調査日における明細書の受取状況

図表 109 調査日における明細書の受取状況



②明細書受取に際しての費用支払い

図表 110 明細書受取に際しての費用支払いの有無 (明細書を受け取った人)



(注) 保険薬局の患者には、当該質問項目は設けていない。

図表 111 明細書受取に際して支払った額（支払いがあった人）

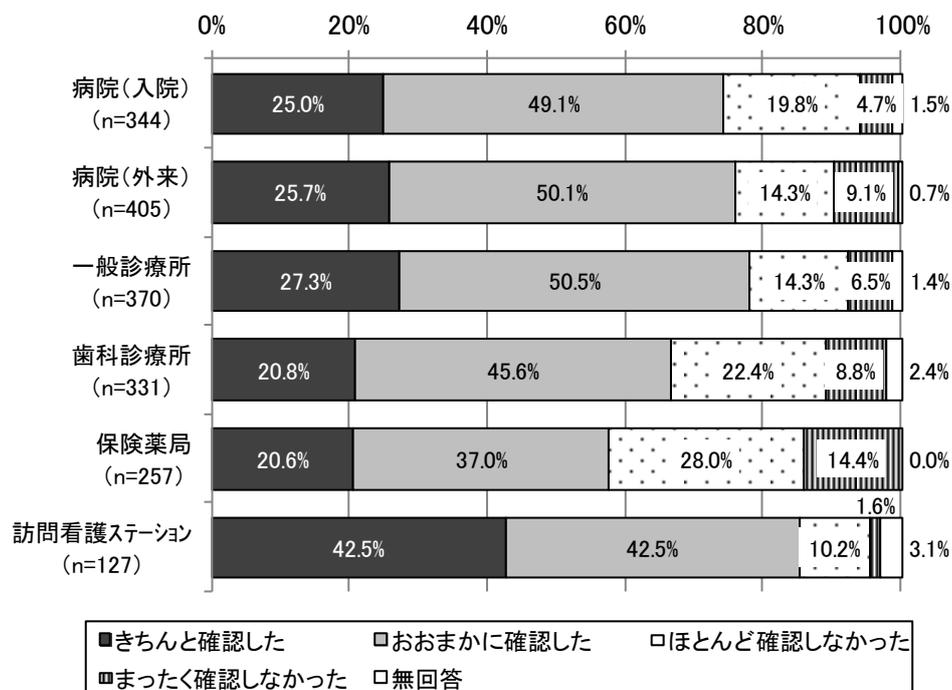
（単位：円）

	平均値	標準偏差	中央値
病院(入院) (n=2)	789.0	1,090.4	789.0
病院(外来) (n=12)	543.2	336.1	430.0
一般診療所 (n=29)	306.3	404.5	110.0
歯科診療所 (n=19)	445.4	473.6	140.0
訪問看護ステーション (n=1)	500.0	0.0	500.0

（注）明細書受取に際して支払った額に回答のあった患者・利用者を集計対象とした。

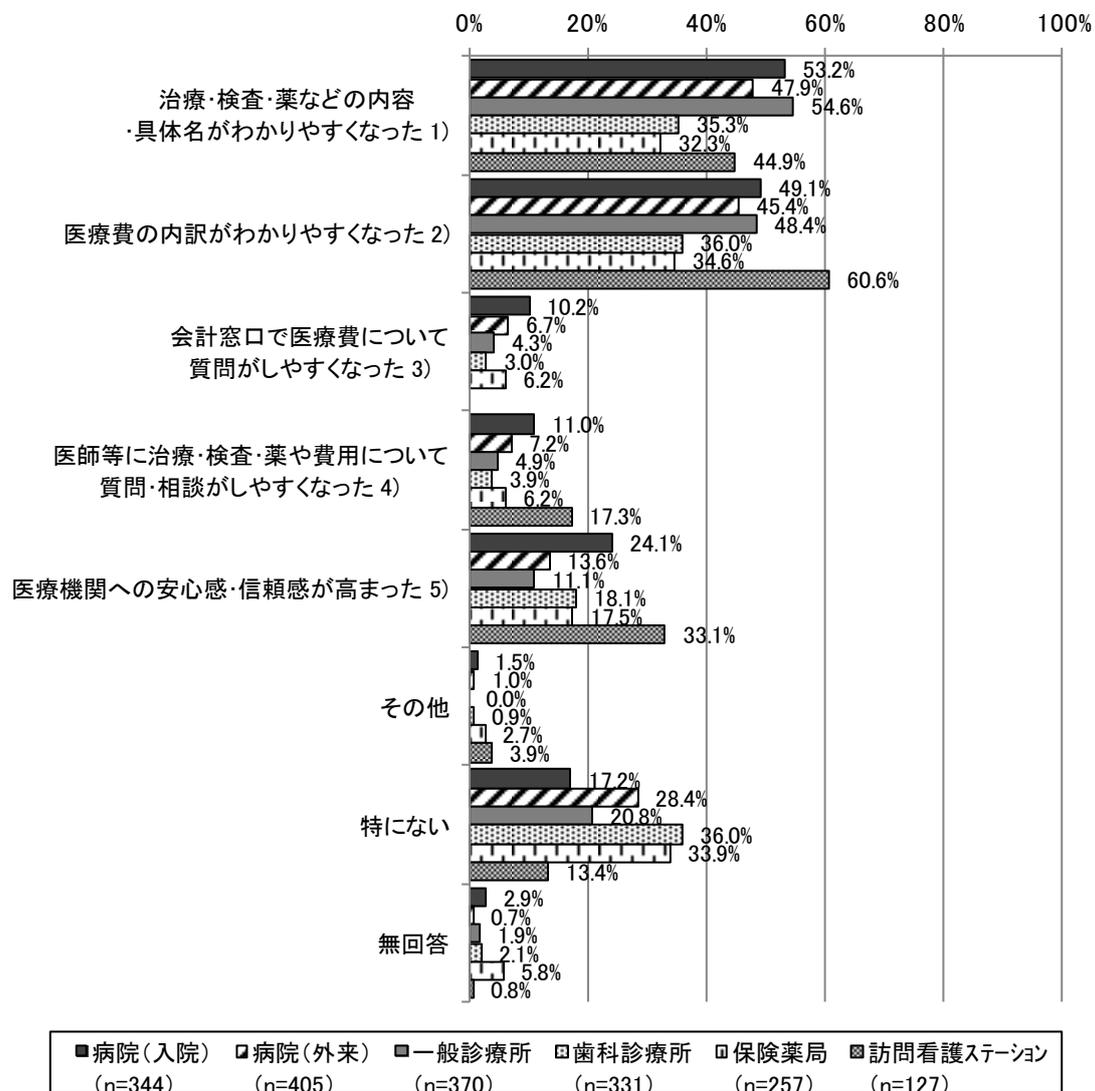
③明細書の内容の確認状況

図表 112 明細書の内容の確認状況（明細書を受け取った人）



④明細書を受け取って良かったこと

図表 113 明細書を受け取って良かったこと（明細書を受け取った人、複数回答）

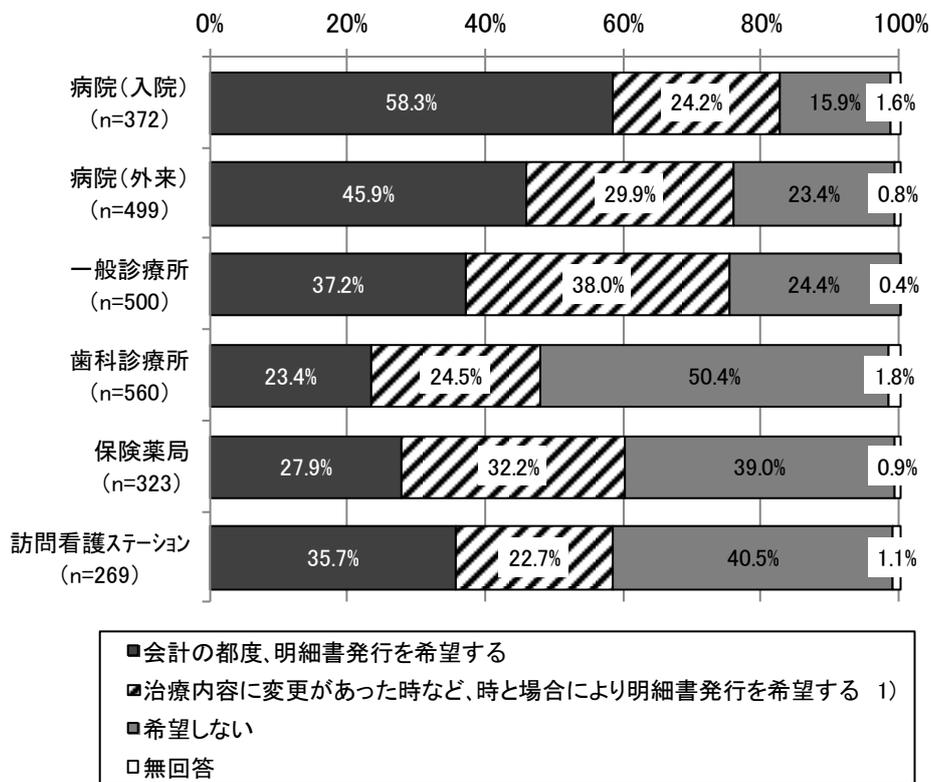


- (注) 1) 保険薬局では「薬の内容・具体名がわかりやすくなった」、訪問看護ステーションでは「訪問看護の提供内容・具体名がわかりやすくなった」。
- 2) 保険薬局では「医療費（保険薬局での会計）の内訳がわかりやすくなった」、訪問看護ステーションでは「費用の内訳がわかりやすくなった」。
- 3) 保険薬局では「会計窓口で医療費（保険薬局での会計）について質問がしやすくなった」。訪問看護ステーションには当該選択肢を設けていない。
- 4) 歯科診療所では「歯科医師等に治療・検査・薬や費用について質問・相談がしやすくなった」、保険薬局では「薬剤師等に薬や費用について質問・相談がしやすくなった」、訪問看護ステーションでは「看護師等に訪問看護の内容や費用について質問・相談がしやすくなった」。
- 5) 歯科診療所では「歯科診療所への安心感・信頼感が高まった」、保険薬局では「保険薬局への安心感・信頼感が高まった」、訪問看護ステーションでは「訪問看護ステーションへの安心感・信頼感が高まった」。

(3) 明細書発行に関する今後の希望等

①明細書発行に関する今後の希望

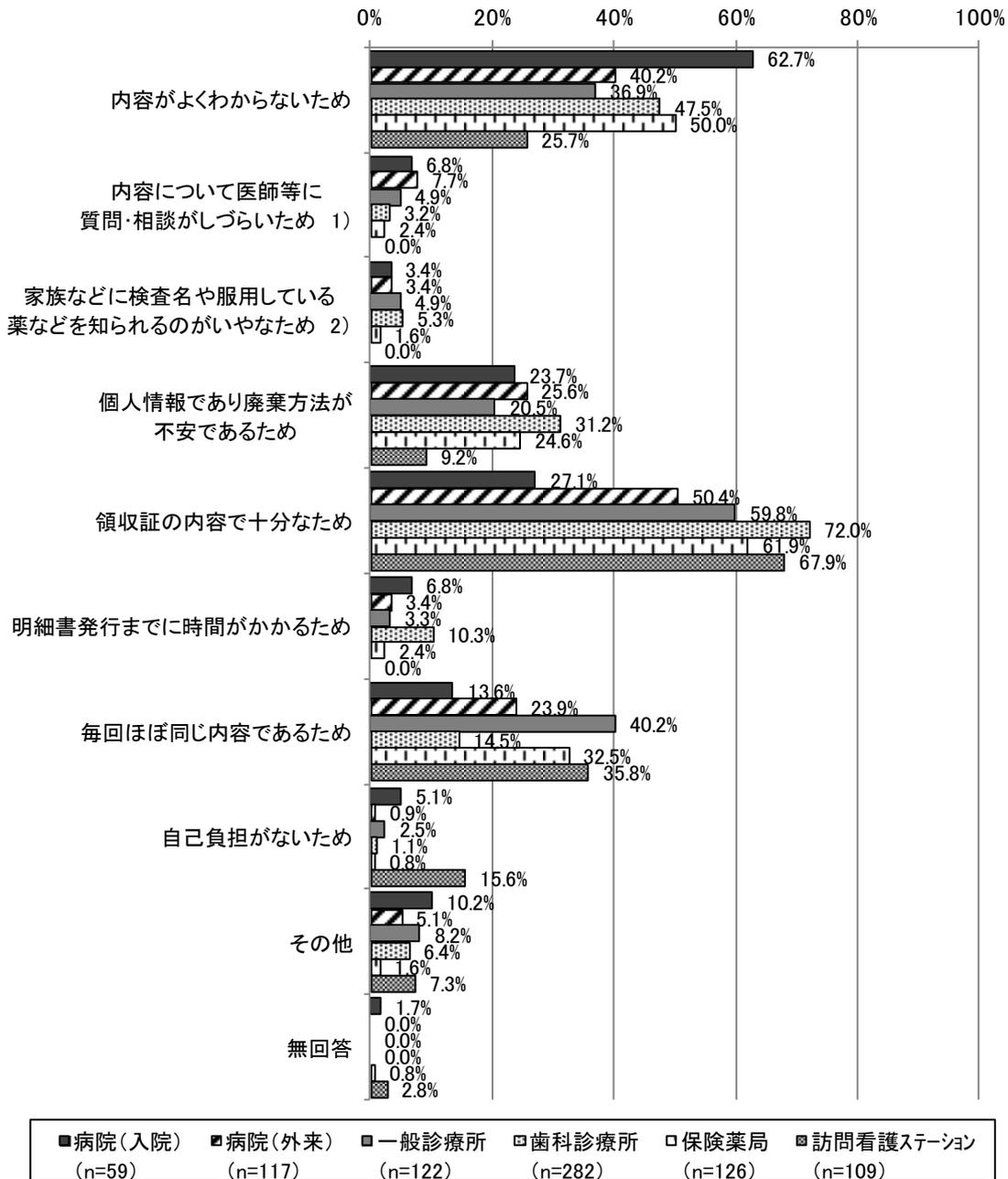
図表 114 明細書発行に関する今後の希望



(注) 1) 訪問看護ステーションでは「訪問看護の提供内容に変更があった時など、時と場合により明細書発行を希望する」。

②明細書発行を希望しない理由

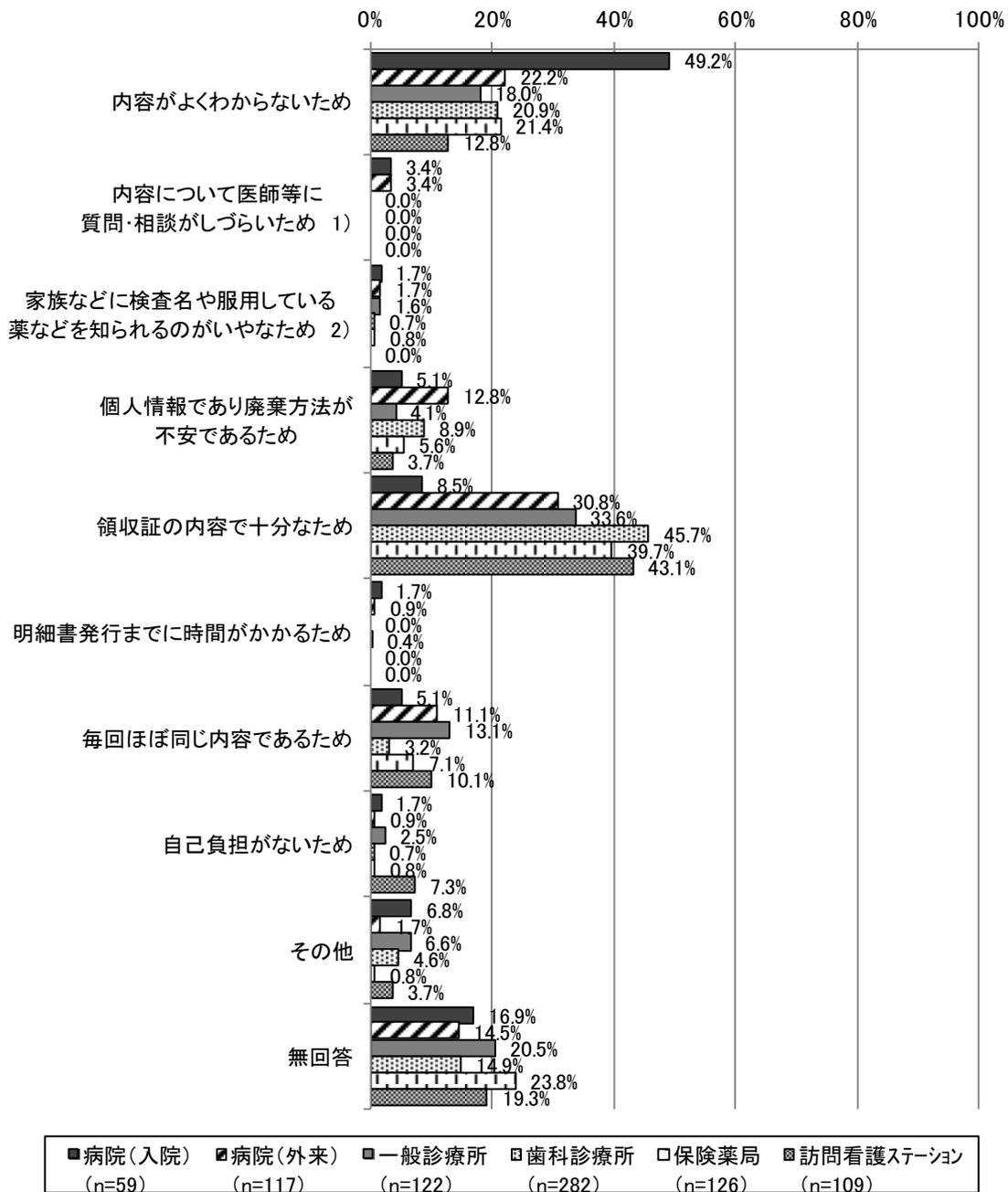
図表 115 明細書発行を希望しない理由（明細書発行を希望しない人、複数回答）



(注) 1) 歯科診療所では「内容について歯科医師等に質問・相談がしづらいため」、保険薬局では「内容について薬剤師等に質問・相談がしづらいため」、訪問看護ステーションでは「内容について看護師等に質問・相談がしづらいため」。

2) 保険薬局では「家族などに服用している薬などを知られるのがいやなため」、訪問看護ステーションでは「家族などに傷病名や受けているサービスの内容などを知られるのがいやなため」。

図表 116 明細書発行を希望しない最大の理由（明細書発行を希望しない人）

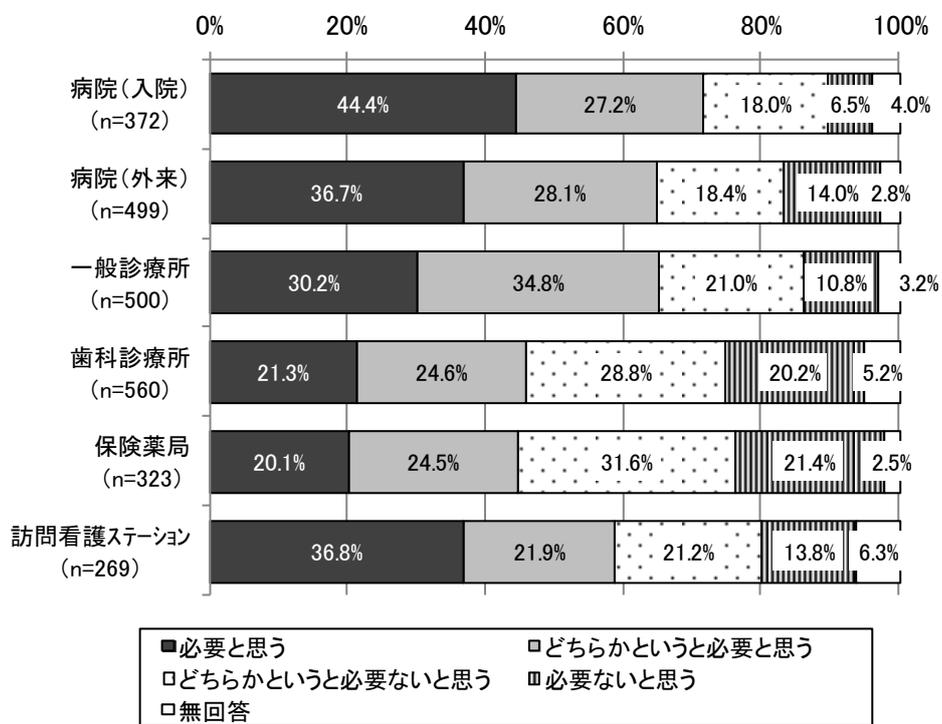


(注) 1) 歯科診療所では「内容について歯科医師等に質問・相談がしづらいため」、保険薬局では「内容について薬剤師等に質問・相談がしづらいため」、訪問看護ステーションでは「内容について看護師等に質問・相談がしづらいため」。

2) 保険薬局では「家族などに服用している薬などを知られるのがいやなため」、訪問看護ステーションでは「家族などに傷病名や受けているサービスの内容などを知られるのがいやなため」。

③全ての患者に明細書が無料発行される制度の必要性

図表 117 全ての患者に明細書が無料発行される制度の必要性



明細書発行体制等加算等に係る NDB 集計

(平成 27 年 5 月診療分)

各項目の算定回数

項目	算定回数
明細書発行体制等加算	66,871,451
(参考)再診料(※)	86,083,406

(※) 明細書発行体制等加算は診療所のみで算定できるが、再診料には 200 床未満の病院で算定されたものを含んでいる。

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成 27 年度調査)

明細書の無料発行の実施状況調査 調査票

- ※ この「病院票」は医療機関の開設者・管理者の方に、貴施設における診療の内容がわかる明細書（以下、「明細書」）の発行状況やお考えについてお伺いするものです。
- ※ ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をご記入ください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をご記入ください。
- ※ 特に断りのない場合は、平成 27 年 6 月末時点の状況についてご記入ください。

1 貴施設の基本情報についてお伺いします。

①施設名	()														
②所在地	() 都・道・府・県														
③開設者 ^{注1} ※○は1つだけ	1. 国	2. 公立	3. 公的	4. 社会保険関係団体	5. 医療法人	6. 個人	7. 学校法人	8. その他の法人							
④標榜診療科 ※○はいくつでも *「産婦人科」には、婦人科・産科を含める	1. 内科	2. 外科	3. 整形外科	4. 脳神経外科	5. 小児科	6. 産婦人科*	7. 呼吸器科	8. 消化器科	9. 循環器科	10. 精神科	11. 眼科	12. 耳鼻咽喉科	13. 泌尿器科	14. 皮膚科	15. その他
⑤DPC 対応 ※○は1つだけ	1. DPC 対象病院			2. DPC 準備病院		3. 対応していない									
⑥許可病床数 ※介護療養病床は療養病床に含める	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	計									
	床	床	床	床	床	床									
⑦1日平均在院患者数 ※平成 27 年 6 月 1 か月間	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	病院全体									
	人	人	人	人	人	人									
⑧外来患者数 ※平成 27 年 6 月 1 か月間	1) 初診患者数		人		2) 再診延べ患者数		人								
	医師・ 歯科医師	看護職員	薬剤師	事務職員	その他職員	計									
⑨全職員数 (常勤換算*) ※小数点以下第1位まで ※委託職員・派遣職員を含める	人	人	人	人	人	人									
	*非常勤職員の「常勤換算」は以下の方法で計算してください。 ■ 1週間に複数勤務の場合：(非常勤職員の1週間の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間) ■ 1か月に複数勤務の場合：(非常勤職員の1か月の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4)														
⑩レセプトコンピュータ等による 医事会計システムの導入状況 ^{注2} ※○は1つだけ	1. 導入している		2. 導入の具体的な予定がある												
	3. 導入を検討中		4. 導入する予定はない												
⑪レセプト請求方法 ※最も多いものに○	1. オンライン請求			2. 電子媒体 (CD など) による提出											
	3. 紙レセプトによる提出 (手書き)			4. 代行請求											

注 1：開設者による分類は下記の通り。

国：厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、国立研究開発法人、独立行政法人地域医療機能推進機構、その他（国）

公立：都道府県、市町村、地方独立行政法人

公的：日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会

社会保険関係団体：健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合

その他の法人：公益法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人

注 2：「レセプトコンピュータ等による医事会計システム」とは、いわゆるレセコンのことです。

2 明細書の発行状況、発行体制、患者の反応等についてお伺いします。

【明細書の発行状況】

①貴施設における、明細書の発行状況として、最もあてはまるものを選んでください。※〇は1つだけ

- 1. 原則、全患者に明細書を発行している（希望しない患者、自己負担額のない患者等は除く）
- 2. 「正当な理由」の届出をし、発行を希望する一部の患者にのみ明細書を発行している
- 3. 明細書の発行は行っていない → 4 ページの質問 **4** へ

②現在、明細書発行について、患者から費用を徴収していますか。※〇は1つだけ

- 1. 徴収していない → 4 ページの質問 **3** へ
- 2. 徴収している

②-1 1件当たりの徴収金額、その金額の算出根拠、貴施設で平成 27 年 6 月 1 か月間に明細書を有料発行した件数を外来／入院別にお書きください。

1) 1 件当たりの徴収金額	1 件当たり () 円			
2) 徴収金額の算出根拠	()			
3) 明細書の有料発行件数	外来	件	入院	件

→ 4 ページの質問 **3** へお進みください

③貴施設が明細書を発行していない患者として、あてはまるものに〇をつけてください。

自己負担額のない患者は除きます。 ※〇はいくつでも

- 0. 発行していない患者はいない
- 1. 明細書の発行を希望しない患者
- 2. 診療情報の提供が第三者の利益を害するおそれがある、又は患者本人の心身の状況を著しく損なうおそれがあると医療従事者等が認めた患者
- 3. その他（具体的に)

④平成 27 年 6 月 1 か月間に貴施設を受診した患者のうち、明細書を発行しなかった患者はどの程度いましたか。外来／入院別に最もあてはまるものを選んでください。 ※自己負担額のない患者は除きます

1) 外来	1. 10%未満	2. 10%以上 30%未満	3. 30%以上 50%未満
	4. 50%以上 70%未満	5. 70%以上 90%未満	6. 90%以上
	7. わからない		
2) 入院	1. 10%未満	2. 10%以上 30%未満	3. 30%以上 50%未満
	4. 50%以上 70%未満	5. 70%以上 90%未満	6. 90%以上
	7. わからない		

⑤貴施設では、どのようなタイミング（頻度）で外来患者に対して明細書を発行していますか。※〇はいくつでも

- 1. 精算の都度発行
- 2. 次回来院時に発行
- 3. 月に 1 回まとめて発行
- 4. 患者・家族の要望に応じて発行
- 5. その他（具体的に)

⑥貴施設では、どのようなタイミング（頻度）で入院患者に対して明細書を発行していますか。※〇はいくつでも

- 1. 精算の都度発行（定期請求を含む）
- 2. 月に 1 回まとめて発行（1.以外）
- 3. 退院時にまとめて発行
- 4. 患者・家族の要望に応じて発行
- 5. その他（具体的に)

⑦貴施設では、自己負担額（一部負担金）のない患者に対して明細書を発行していますか。※〇は1つだけ

- 1. 全員に発行している
- 2. 要望があれば発行している
- 3. 発行していない
- 4. その他（具体的に)

⑦-1 明細書を発行していない理由は何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 処方がない場合、患者は受付・会計窓口へ寄らずに帰宅するため
 2. 自己負担額のない患者については、明細書発行の義務がないため
 3. 明細書発行のための費用を負担に感じるため
 4. 患者本人が明細書の発行を希望しないため 5. その他（具体的に _____）

⑧自己負担額（一部負担金）のない患者への明細書発行についてご意見があればご記入ください。

【明細書の発行体制・体制整備等】

⑨貴施設では、明細書の作成・発行について、どのような体制で対応していますか。 ※〇はいくつでも

1. 会計窓口の職員が対応している 2. 自動入金機で対応している
 3. その他（具体的に _____） 4. 特に対応する体制をとっていない

⑩貴施設では、患者からの明細書の内容等の問合せに、どのような体制で対応していますか。 ※〇はいくつでも

1. 会計窓口の職員が対応している 2. 医師・歯科医師が対応している
 3. 照会の内容によって対応する人を変えている 4. 患者相談窓口で対応している
 5. その他（具体的に _____） 6. 特に対応する体制をとっていない

⑪貴施設では、いつから明細書の発行を行っていますか。 ※〇は1つだけ

1. 平成 22 年 3 月以前 2. 平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月
 3. 平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月 4. 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月
 5. 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月
 6. 平成 26 年 4 月以降

【平成 26 年 4 月以降に明細書の発行を始めた施設の方】

⑪-1 明細書の作成及び患者からの照会のために、貴施設が行ったことは何ですか。 ※〇はいくつでも

0. 特に行ったことはない
 1. 明細書発行や患者からの照会に対応するための職員を増員した →増員人数：(_____)人
 2. 患者からの照会に対応するために担当者に対して教育研修を行った
 3. 明細書発行に対応しているレセプトコンピュータを新規に導入した
 4. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータを改修した
 5. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータとは別の、パソコン等のソフトを新規に購入した
 6. 明細書を印刷するためのプリンターを新規に購入または買い換えた
 7. 明細書発行に対応している自動入金機を新規に導入した
 8. 明細書発行に対応するため自動入金機を改修した
 9. その他（具体的に _____）

⑪-2 明細書発行体制の整備のために、初期費用としてかかった費用があれば、その金額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

1) 人材体制整備のための費用	約 (_____) 万円
2) 設備投資のための費用	約 (_____) 万円

⑫平成 27 年 6 月 1 か月間で、明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代）があれば、その額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

約 (_____) 万円

(→ 裏面に続きます)

⑬明細書発行体制の整備にあたって、負担となることは何ですか。 ※〇はいくつでも

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 設備投資のための初期費用 | 2. 人材体制整備のための初期費用 |
| 3. 明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代） | |
| 4. 明細書発行に伴う業務負担の増加 | 5. 会計等の患者の待ち時間が長くなること |
| 6. その他（具体的に | 7. 特に負担に感じることはない |

【患者の反応】

⑭貴施設において、平成27年6月1か月間で、患者から明細書について問合せはありましたか。 ※〇は1つだけ

- | |
|-------------|
| 1. 問合せがあった |
| 2. 問合せはなかった |

⑭-1 明細書についての患者からの問合せ項目はどのようなものがありましたか。 ※〇はいくつでも

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 診療月日 | 2. 入院期間 |
| 3. 診療報酬点数の個別項目名（処置・検査名含む） | 4. 診療報酬点数の個別点数や価格 |
| 5. 診療報酬点数の算定回数 | 6. 使用医薬品の名称・投与回数・日数 |
| 7. その他（具体的に | |

⑭-2 上記⑭-1で最も多いものの番号1つをお答えください。

→質問4へお進みください

3 <「正当な理由」を届出している施設の方>

原則、全患者に対し明細書を無料発行していない理由等についてお伺いします。

①原則、全患者に対し明細書を無料発行していないのはなぜですか。 ※〇は1つだけ

- | |
|--|
| 1. 明細書発行機能が付与されていないレセプトコンピュータを使用しているため |
| 2. 自動入金機を活用しており、明細書発行を行うには自動入金機の改修が必要なため |
| 3. その他（具体的に |

② 貴施設では、今後、全患者に明細書を無料で発行する体制を整える予定ですか。 ※〇は1つだけ

- | | |
|--------------------------------------|----------|
| 1. 具体的な計画がある→明細書無料発行予定時期：平成（ ）年（ ）月頃 | |
| 2. 具体的な時期は未定だが、検討中である | 3. 予定はない |
| 4. その他（具体的に | |

③今後、全患者に明細書を無料で発行する場合に何かお困りになることがありますか。 ※〇は1つだけ

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

③-1 それはどのようなことでしょうか。できるだけ具体的にご記入ください。

--

4 <全施設の方>

明細書の無料発行にあたってご意見・ご要望等がありましたらご記入ください。

--

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成 27 年度調査)

明細書の無料発行の実施状況調査 調査票

- ※ この「一般診療所票」は医療機関の開設者・管理者の方に、貴施設における診療の内容がわかる明細書（以下、「明細書」）の発行状況やお考えについてお伺いするものです。
- ※ ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をご記入ください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をご記入ください。
- ※ 特に断りのない場合は、平成 27 年 6 月末時点の状況についてご記入ください。

1 貴施設の基本情報についてお伺いします。

①施設名	()					
②所在地	() 都・道・府・県					
③開設者 ※○は1つだけ	1. 個人		2. 法人		3. その他 ()	
④施設種別 ※○は1つだけ	1. 有床診療所 →許可病床数：() 床 2. 無床診療所					
⑤標榜診療科 ※○はいくつでも *「産婦人科」には、婦人科・産科を含める	1. 内科		2. 外科		3. 整形外科	
	5. 小児科		6. 産婦人科*		7. 呼吸器科	
	9. 循環器科		10. 精神科		11. 眼科	
	13. 泌尿器科		14. 皮膚科		15. その他	
⑥全職員数 (常勤換算*) ※平成 27 年 6 月末時点 ※小数点以下第 1 位まで	医師	看護職員	薬剤師	事務職員	その他の職員	計
	. 人	. 人	. 人	. 人	. 人	. 人
*非常勤職員の「常勤換算」は以下の方法で計算してください。 ■ 1 週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の 1 週間の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間) ■ 1 か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の 1 か月の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間 × 4)						
⑦ 1 か月間の延べ患者数 ※平成 27 年 6 月 1 か月間	1) 外来	初診	() 人	2) 入院	() 人	
		再診	() 人			
⑧レセプトコンピュータ等による 医事会計システム ^注 の導入状況 ※○は1つだけ	1. 導入している 2. 導入の具体的な予定がある 3. 導入を検討中 4. 導入する予定はない					
⑨レセプト請求方法 ※最も多いものに○	1. オンライン請求 2. 電子媒体 (CD など) による提出 3. 紙レセプトによる提出 (レセプトコンピュータ等による医事会計システムを使用) 4. 紙レセプトによる提出 (手書き) 5. 代行請求					

注：「レセプトコンピュータ等による医事会計システム」とは、いわゆるレセコンのことです。

【明細書の発行体制・体制整備等】

⑨貴施設では、どのような方法で明細書の作成・発行を行っていますか。 ※〇はいくつでも

1. レセプトコンピュータで作成している	2. パソコン等で作成している
3. 手書きで作成している	4. その他（具体的に _____ ）

⑩貴施設では、患者からの明細書の内容等の問合せに、どのような体制で対応していますか。 ※〇はいくつでも

1. 会計窓口の職員が対応している	2. 医師が対応している
3. 照会の内容によって対応する人を変えている	
4. その他（具体的に _____ ）	5. 特に対応する体制をとっていない

⑪貴施設では、いつから明細書の発行を行っていますか。 ※〇は1つだけ

1. 平成 22 年 3 月以前	2. 平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月
3. 平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月	4. 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月
5. 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月	
6. 平成 26 年 4 月以降	

【平成 26 年 4 月以降に明細書の発行を始めた施設の方】

⑪-1 明細書の作成及び患者からの照会のために、貴施設が行ったことは何ですか。 ※〇はいくつでも

0. 特に行ったことはない
1. 明細書発行や患者からの照会に対応するための職員を増員した →増員人数：(_____) 人
2. 患者からの照会に対応するために担当者に対して教育研修を行った
3. 明細書発行に対応しているレセプトコンピュータを新規に導入した
4. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータを改修した
5. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータとは別の、パソコン等のソフトを新規に購入した
6. 明細書を印刷するためのプリンターを新規に購入または買い換えた
7. 明細書発行に対応している自動入金機を新規に導入した
8. 明細書発行に対応するため自動入金機を改修した
9. その他（具体的に _____ ）

⑪-2 明細書を発行するために、初期費用としてかかった費用があれば、その金額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

1) 人材体制整備のための費用	約 (_____) 万円
2) 設備投資のための費用	約 (_____) 万円

⑫平成 27 年 6 月 1 か月間で、明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代）があれば、その額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

約 (_____) 万円

⑬明細書発行体制の整備にあたって、負担となることは何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 設備投資のための初期費用	2. 人材体制整備のための初期費用
3. 明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代）	
4. 明細書発行に伴う業務負担の増加	5. 会計等の患者の待ち時間が長くなること
6. その他（具体的に _____ ）	
7. 特に負担に感じることはない	

(→ 裏面に続きます)

【患者の反応等】

⑭ 貴施設において、平成 27 年 6 月 1 か月間で、患者から明細書について問合せはありましたか。 ※○は1つだけ

- 1. 問合せがあった
- 2. 問合せはなかった

⑭-1 明細書についての患者からの問合せ項目はどのようなものがありましたか。 ※○はいくつでも

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 診療月日 | 2. 入院期間 |
| 3. 診療報酬点数の個別項目名（処置・検査名含む） | 4. 診療報酬点数の個別点数や価格 |
| 5. 診療報酬点数の算定回数 | 6. 使用医薬品の名称・投与回数・日数 |
| 7. その他（具体的に _____） | |

⑭-2 上記⑭-1で最も多いものの番号1つをお答えください。

3 <全患者（発行を希望しない患者、自己負担額のない患者等を除く）には明細書の無料発行を行っていない施設の方>

原則、全患者には明細書を無料発行していない理由等についてお伺いします。

① 原則、全患者には明細書を無料発行していないのはなぜですか。 ※○は1つだけ

- 1. 全ての常勤医師が 65 歳以上で審査支払機関にその旨の届出をして、オンライン請求または電子媒体による請求が免除されているため
- 2. 明細書発行機能が付与されていないレセプトコンピュータを使用しているため
- 3. 自動入金機を活用しており、明細書発行を行うには自動入金機の改修が必要なため
- 4. レセプトコンピュータを使用していないため
- 5. その他（具体的に _____）

② 貴施設では、今後、全患者に明細書を無料で発行する体制を整える予定ですか。 ※○は1つだけ

- 1. 具体的な計画がある→明細書無料発行予定時期：平成（ _____ ）年（ _____ ）月頃
- 2. 具体的な時期は未定だが、検討中である
- 3. 予定はない
- 4. その他（具体的に _____）

③ 今後、全患者に明細書を無料で発行する場合に何かお困りになることがありますか。 ※○は1つだけ

- 1. ある
- 2. ない

③-1 それはどのようなことでしょうか。できるだけ具体的にご記入ください。

4 <全施設の方>

明細書の無料発行について、ご意見・ご要望等がありましたらご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成 27 年度調査)

明細書の無料発行の実施状況調査 調査票

- ※ この「歯科診療所票」は歯科診療所の開設者・管理者の方に、貴施設における診療の内容がわかる明細書（以下、「明細書」）の発行状況やお考えについてお伺いするものです。
- ※ ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をご記入ください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をご記入ください。
- ※ 特に断りのない場合は、平成 27 年 6 月末時点の状況についてご記入ください。

1 貴施設の基本情報についてお伺いします。

①施設名	()			
②所在地	() 都・道・府・県			
③開設者 ※○は1つだけ	1. 個人 2. 法人 3. その他 ()			
④標榜診療科 ※○はいくつでも	1. 歯科 2. 矯正歯科 3. 小児歯科 4. 歯科口腔外科 5. その他			
⑤全職員数 (常勤換算*) ※平成 27 年 6 月末時点 ※小数点以下第 1 位まで	歯科医師	歯科衛生士	その他の職員	計
	. 人	. 人	. 人	. 人
*非常勤職員の「常勤換算」は以下の方法で計算してください。 ■ 1 週間に複数勤務の場合：(非常勤職員の 1 週間の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間) ■ 1 か月に複数勤務の場合：(非常勤職員の 1 か月の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間 × 4)				
⑥ 1 か月間の延べ外来患者数 ※平成 27 年 6 月 1 か月間	初診	() 人		
	再診	() 人		
⑦レセプトコンピュータ等による 医事会計システム ^注 の導入状況 ※○は1つだけ	1. 導入している 2. 導入の具体的な予定がある 3. 導入を検討中 4. 導入する予定はない			
⑧レセプト請求方法 ※最も多いものに○	1. オンライン請求 2. 電子媒体 (CD など) による提出 3. 紙レセプトによる提出 (レセプトコンピュータ等による医事会計システムを使用) 4. 紙レセプトによる提出 (手書き) 5. 代行請求			

注：「レセプトコンピュータ等による医事会計システム」とは、いわゆるレセコンのことです。

2 明細書の発行状況、発行体制、患者の反応等についてお伺いします。

【明細書の発行状況】

①「明細書発行体制等加算」の届出をしていますか。 ※○は1つだけ	
1. 届出している	→1) 施設基準届出時期：平成 () 年 () 月 →2) 算定回数：() 回 ※平成 27 年 6 月 1 か月間
2. 届出していない	

⑨貴施設では、患者からの明細書の内容等の問合せに、どのような体制で対応していますか。※〇はいくつでも

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 会計窓口の職員が対応している | 2. 歯科医師が対応している |
| 3. 照会の内容によって対応する人を変えている | |
| 4. その他（具体的に | 5. 特に対応する体制をとっていない |

⑩貴施設では、いつから明細書の発行を行っていますか。※〇は1つだけ

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 平成 22 年 3 月以前 | 2. 平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月 |
| 3. 平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月 | 4. 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 |
| 5. 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月 | |
| 6. 平成 26 年 4 月以降 | |

【平成 26 年 4 月以降に明細書の発行を始めた施設の方】

⑩-1 明細書の作成及び患者からの照会のために、貴施設が行ったことは何ですか。 ※〇はいくつでも

0. 特に行ったことはない
1. 明細書発行や患者からの照会に対応するための職員を増員した →増員人数：()人
2. 患者からの照会に対応するために担当者に対して教育研修を行った
3. 明細書発行に対応しているレセプトコンピュータを新規に導入した
4. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータを改修した
5. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータとは別の、パソコン等のソフトを新規に購入した
6. 明細書を印刷するためのプリンターを新規に購入または買い換えた
7. 明細書発行に対応している自動入金機を新規に導入した
8. 明細書発行に対応するため自動入金機を改修した
9. その他（具体的に

⑩-2 明細書を発行するために、初期費用としてかかった費用があれば、その金額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

1) 人材体制整備のための費用	約 () 万円
2) 設備投資のための費用	約 () 万円

⑪平成 27 年 6 月 1 か月間で、明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代）があれば、その額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

約 () 万円

⑫明細書発行体制の整備にあたって、負担となることは何ですか。 ※〇はいくつでも

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 設備投資のための初期費用 | 2. 人材体制整備のための初期費用 |
| 3. 明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代） | |
| 4. 明細書発行に伴う業務負担の増加 | 5. 会計等の患者の待ち時間が長くなること |
| 6. その他（具体的に | |
| 7. 特に負担に感じることはない | |

(→ 裏面に続きます)

【患者の反応等】

⑬ 貴施設において、平成 27 年 6 月 1 か月間で、患者から明細書について問合せはありましたか。 ※〇は 1 つだけ

- 1. 問合せがあった
- 2. 問合せはなかった

▶⑬-1 明細書についての患者からの問合せ項目はどのようなものがありましたか。 ※〇はいくつでも

- 1. 診療月日
- 2. 診療報酬点数の個別項目名（処置・検査名含む）
- 3. 診療報酬点数の個別点数や価格
- 4. 診療報酬点数の算定回数
- 5. 使用医薬品の名称・投与回数・日数
- 6. その他（具体的に

⑬-2 上記⑬-1 で最も多いものの番号 1 つをお答えください。

3 <全患者（発行を希望しない患者、自己負担額のない患者等を除く）には明細書の無料発行を行っていない施設の方>

原則、全患者には明細書を無料発行していない理由等についてお伺いします。

① 原則、全患者には明細書を無料発行していないのはなぜですか。 ※〇は 1 つだけ

- 1. 全ての常勤歯科医師が 65 歳以上で審査支払機関にその旨の届出をして、オンライン請求または電子媒体による請求が免除されているため
- 2. 明細書発行機能が付与されていないレセプトコンピュータを使用しているため
- 3. 自動入金機を活用しており、明細書発行を行うには自動入金機の改修が必要なため
- 4. レセプトコンピュータを使用していないため
- 5. その他（具体的に

② 貴施設では、今後、全患者に明細書を無料で発行する体制を整える予定ですか。 ※〇は 1 つだけ

- 1. 具体的な計画がある→明細書無料発行予定時期：平成（ ）年（ ）月頃
- 2. 具体的な時期は未定だが、検討中である
- 3. 予定はない
- 4. その他（具体的に

③ 今後、全患者に明細書を無料で発行する場合に何かお困りになることがありますか。 ※〇は 1 つだけ

- 1. ある
- 2. ない

▶③-1 それはどのようなことでしょうか。できるだけ具体的に記入ください。

4 <全施設の方>

明細書の無料発行について、ご意見・ご要望等がありましたらご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成 27 年度調査)

明細書の無料発行の実施状況調査 調査票

- ※ この「保険薬局票」は保険薬局の開設者・管理者の方に、貴施設における調剤の内容がわかる明細書（以下、「明細書」）の発行状況やお考えについてお伺いするものです。
- ※ ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をご記入ください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をご記入ください。
- ※ 特に断りのない場合は、平成 27 年 6 月末時点の状況についてご記入ください。

1 貴施設の基本情報についてお伺いします。

①施設名	()			
②所在地	() 都・道・府・県			
③組織形態 ※○は1つだけ ※会社の場合は、会社の形態にも○をつけてください	1. 会社→ (1.株式会社 2.有限会社 3.合資会社 4.合名会社 5.その他) 2. その他			
④全職員数 (常勤換算*) ※小数点以下第1位まで	薬剤師	事務職員	その他職員	計
	. 人	. 人	. 人	. 人
*非常勤職員の「常勤換算」は以下の方法で計算してください。 ■ 1週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の1週間の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間) ■ 1か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の1か月の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4)				
⑤調剤基本料 ※○は1つだけ	1. 調剤基本料 (41点)		2. 調剤基本料 (31点)	
	3. 調剤基本料 (25点)		4. 調剤基本料 (19点)	
⑥基準調剤加算 ※○は1つだけ	1. 基準調剤加算 1 (12点)		2. 基準調剤加算 2 (36点)	
	3. 届出(算定)していない			
⑦1か月間の延べ来局人数	() 人 ※平成 27 年 6 月 1 か月間			
⑧レセプトコンピュータ等による医事会計システム ^注 の導入状況 ※○は1つだけ	1. 導入している		2. 導入の具体的な予定がある	
	3. 導入を検討中		4. 導入する予定はない	
⑨レセプト請求方法 ※最も多いものに○	1. オンライン請求			
	2. 電子媒体 (CD など) による提出			
	3. 紙レセプトによる提出 (レセプトコンピュータ等による医事会計システム*を使用)			
	4. 紙レセプトによる提出 (手書き)			
	5. 代行請求			

注：「レセプトコンピュータ等による医事会計システム」とは、いわゆるレセコンのことです。

2 明細書の発行状況、発行体制、患者の反応等についてお伺いします。

【明細書の発行状況等】

①平成27年6月1か月間に貴施設で処方せんを受け付けた患者のうち、明細書を発行しなかった患者はどの程度いましたか。 ※〇は1つだけ ※自己負担額のない患者は除きます

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. 10%未満 | 2. 10%以上 30%未満 | 3. 30%以上 50%未満 |
| 4. 50%以上 70%未満 | 5. 70%以上 90%未満 | 6. 90%以上 |
| 7. わからない | | |

②貴施設が明細書を発行していない患者として、あてはまるものに〇をつけてください。
自己負担額のない患者は除きます。 ※〇はいくつでも

0. 発行していない患者はいない
1. 明細書の発行を希望しない患者
2. 診療情報の提供が第三者の利益を害するおそれがある、又は患者本人の心身の状況を著しく損なうおそれがあると医療従事者等が認めた患者
3. その他（具体的に _____）

③貴施設では、どのようなタイミング（頻度）で明細書を発行していますか。 ※〇はいくつでも

1. 精算の都度発行
2. 次回来局時に発行
3. 月に1回まとめて発行
4. 患者・家族の要望に応じて発行
5. その他（具体的に _____）

④貴施設では、自己負担額（一部負担金）のない患者に対して明細書を発行していますか。 ※〇は1つだけ

1. 全員に発行している
2. 要望があれば発行している
3. 発行していない
4. その他（具体的に _____）

【上記④で「3. 発行していない」と回答した施設の方】

④-1 明細書を発行していない理由は何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 自己負担額のない患者については、明細書発行の義務がないため
2. 明細書発行のための費用を負担に感じるため
3. 患者本人が明細書の発行を希望しないため
4. その他（具体的に _____）

⑤自己負担額（一部負担金）のない患者への明細書発行についてご意見があればご記入ください。

【明細書の発行体制・体制整備等】

⑥貴施設では、明細書の作成・発行について、どのような体制で対応していますか。 ※〇はいくつでも

1. 会計窓口の職員（薬剤師以外）が対応している
2. 会計窓口の薬剤師が対応している
3. 薬を交付した薬剤師が対応している
4. その他（具体的に _____）
5. 特に対応する体制をとっていない

⑦貴施設では、患者からの明細書の内容等の問合せに、どのような体制で対応していますか。 ※○はいくつでも

1. 会計窓口の職員（薬剤師以外）が対応している	2. 会計窓口の薬剤師が対応している
3. 薬を交付した薬剤師が対応している	4. 問合せを受けた薬剤師が対応している
5. その他（具体的に	6. 特に対応する体制をとっていない

⑧貴施設では、いつから明細書の発行を行っていますか。 ※○は1つだけ

1. 平成 22 年 3 月以前	2. 平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月
3. 平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月	4. 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月
5. 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月	
6. 平成 26 年 4 月以降	

【平成 26 年 4 月以降に明細書の発行を始めた施設の方】

⑧-1 明細書の作成及び患者からの照会のために、貴施設が行ったことは何ですか。 ※○はいくつでも

0. 特に行ったことはない
1. 明細書発行や患者からの照会に対応するための職員を増員した →増員した人数：()人
2. 患者からの照会に対応するために担当者に対して教育研修を行った
3. 明細書発行に対応しているレセプトコンピュータを新規に導入した
4. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータを改修した
5. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータとは別の、パソコン等のソフトを新規に購入した
6. 明細書を印刷するためのプリンターを新規に購入または買い換えた
7. その他（具体的に

⑧-2 明細書を発行するために、初期費用としてかかった費用があれば、その金額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

1) 人材体制整備のための費用	約 () 万円
2) 設備投資のための費用	約 () 万円

⑨平成 27 年 6 月 1 か月間で、明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代）があれば、その額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

約 () 万円

⑩明細書発行体制の整備にあたって、負担となることは何ですか。 ※○はいくつでも

1. 設備投資のための初期費用	2. 人材体制整備のための初期費用
3. 明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代）	
4. 明細書発行に伴う業務負担の増加	5. 会計等の患者の待ち時間が長くなること
6. その他（具体的に	
7. 特に負担に感じることはない	

(→ 裏面に続きます)

ID

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成 27 年度調査)

明細書の無料発行の実施状況調査 調査票

- ※ この「訪問看護ステーション票」は訪問看護ステーションの開設者・管理者の方に、貴事業所における訪問看護療養費の内容がわかる明細書（以下、「明細書」）の発行状況やお考えについてお伺いするものです。
- ※ ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をご記入ください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をご記入ください。
- ※ 特に断りのない場合は、平成 27 年 6 月末時点の状況、医療保険の訪問看護についてご記入ください。

1 貴事業所の基本情報についてお伺いします。

①事業所名	()			
②所在地	() 都・道・府・県			
③開設者 ※○は1つだけ	1. 国 2. 都道府県・市区町村・地方独立行政法人・広域連合・一部事務組合 3. 日本赤十字社・社会保険関係団体 4. 医療法人 5. 医師会 6. 看護協会 7. 社団・財団法人（医師会と看護協会は含まない） 8. 社会福祉法人（社会福祉協議会含む） 9. 農業協同組合及び連合会 10. 消費生活協同組合及び連合会 11. 営利法人（株式・合名・合資・有限会社） 12. 特定非営利活動法人（NPO） 13. その他（具体的に)			
④貴事業所の病院または診療所への併設状況	1. 併設している		2. 併設していない	
⑤保険種別の訪問看護の実利用者数 ※平成 27 年 6 月 1 か月間	医療保険	() 人	介護保険	() 人
⑥全職員数 (常勤換算*) ※平成 27 年 6 月末時点 ※小数点以下第 1 位まで	看護職員	事務職員	その他の職員	計
	. 人	. 人	. 人	. 人
*非常勤職員の「常勤換算」は以下の方法で計算してください。 ■ 1 週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の 1 週間の勤務時間) ÷ (貴事業所が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間) ■ 1 か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の 1 か月の勤務時間) ÷ (貴事業所が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間 × 4)				
⑦レセプトコンピュータ等による 医事会計システム ^注 の導入状況 ※○は1つだけ	1. 導入している 2. 導入の具体的な予定がある 3. 導入を検討中 4. 導入する予定はない			
⑧レセプト請求方法 ※最も多いものに○	1. 紙レセプトによる提出（レセプトコンピュータ等による医事会計システムを使用） 2. 紙レセプトによる提出（手書き） 3. 代行請求 4. その他（具体的に)			

注：「レセプトコンピュータ等による医事会計システム」とは、いわゆるレセコンのことです。

2 貴事業所における明細書（訪問看護療養費の内容がわかる明細書）の発行状況、発行体制、利用者の反応等についてお伺いします。

【明細書の発行状況】

①貴事業所における、明細書の発行状況として、最もあてはまるものを選んでください。※〇は1つだけ

- 1. 原則、全利用者に明細書を発行している（希望しない利用者、自己負担額のない利用者等は除く）
- 2. 希望する一部の利用者にものみ明細書を発行している
- 3. 明細書の発行は行っていない → 4 ページの質問 **3** へ

②現在、明細書発行について、利用者から費用を徴収していますか。費用を徴収している場合、1件当たりの金額はいくらですか。また、その金額の算出根拠を具体的にお書きください。 ※〇は1つだけ

- 1. 徴収していない
- 2. 徴収している → { 1件当たりの徴収金額：() 円
上記載金額の算出根拠：(具体的に)

③貴事業所での平成 27 年 6 月 1 か月間の明細書発行件数をお書きください。

※自己負担額のない利用者への発行件数も含めてご記入ください ※発行がない場合は「0」とご記入ください

1) 無料で発行した件数	() 件
2) 有料で発行した件数	() 件
3) 合計	() 件

④貴事業所では、どのようなタイミング（頻度）で利用者に対して明細書を発行していますか。※〇はいくつでも

- 1. 精算の都度発行
- 2. 次回訪問時に発行
- 3. 月に 1 回まとめて発行
- 4. 利用者・家族の要望に応じて発行
- 5. 請求書の発行と同時に前月利用分をまとめて発行
- 6. その他（具体的に)

⑤貴事業所では、自己負担額（一部負担金）のない利用者に対して明細書を発行していますか。※〇は1つだけ

- 1. 全員に発行している
- 2. 要望があれば発行している
- 3. 発行していない
- 4. その他（具体的に)

▶【上記⑤で「3. 発行していない」と回答した事業所の方】

⑤-1 明細書を発行していない理由は何ですか。※〇はいくつでも

- 1. 領収証を渡すなど、訪問看護療養費について話す機会がないため
- 2. 明細書発行のための費用を負担に感じるため
- 3. 利用者本人が明細書の発行を希望しないため
- 4. その他（具体的に)

⑥自己負担額（一部負担金）のない利用者への明細書発行についてご意見があればご記入ください。

【明細書の発行体制等】

⑦貴事業所では、明細書の作成・発行について、どのような体制で対応していますか。 ※〇はいくつでも

- 1. 事務職員が対応している
- 2. 管理者が対応している
- 3. 看護職員が対応している
- 4. その他（具体的に)
- 5. 特に対応する体制をとっていない

⑧貴事業所では、明細書をどのような方法で作成・発行していますか。 ※〇は1つだけ

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. レセプトコンピュータで作成・出力している | 2. パソコン等で作成・出力している |
| 3. 手書きで作成・発行している | 4. その他（具体的に _____） |

⑨貴事業所では、利用者からの明細書の内容等の問合せにどのような体制で対応していますか。 ※〇はいくつでも

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 事務職員が対応している | 2. 管理者が対応している |
| 3. 看護職員が対応している | 4. その他（具体的に _____） |
| 5. 特に対応する体制をとっていない | |

⑩貴事業所では、いつから明細書の発行を行っていますか。 ※〇は1つだけ

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 平成 22 年 3 月以前 | 2. 平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月 |
| 3. 平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月 | 4. 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 |
| 5. 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月 | |
| 6. 平成 26 年 4 月以降 | |

▶【平成 26 年 4 月以降に明細書の発行を始めた事業所の方】

⑩-1 明細書の作成及び利用者からの照会のために、貴事業所が行ったことは何ですか。 ※〇はいくつでも

- | |
|---|
| 0. 特に行ったことはない |
| 1. 明細書発行や利用者からの照会に対応するための職員を増員した →増員人数：(_____)人 |
| 2. 利用者からの照会に対応するために担当者に対して教育研修を行った |
| 3. 明細書発行に対応しているレセプトコンピュータを新規に導入した |
| 4. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータを改修した |
| 5. 明細書発行に対応するためにレセプトコンピュータとは別の、パソコン等のソフトを新規に購入した |
| 6. 明細書を印刷するためのプリンターを新規に購入または買い換えた |
| 7. その他（具体的に _____） |

⑩-2 明細書を発行するために、初期費用としてかかった費用があれば、その金額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

1) 人材体制整備のための費用	約 (_____) 万円
2) 設備投資のための費用	約 (_____) 万円

⑪平成 27 年 6 月 1 か月間で、明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代）があれば、その額を具体的にご記入ください。費用が発生していない場合は「0」、費用が発生しているものの金額が不明の場合は「-」とご記入ください。

約 (_____) 万円

⑫明細書発行体制の整備にあたって、負担となることは何ですか。 ※〇はいくつでも

- | |
|--------------------------------|
| 1. 設備投資のための初期費用 |
| 2. 人材体制整備のための初期費用 |
| 3. 明細書発行のための運用経費（インク・紙などの消耗品代） |
| 4. 明細書発行に伴う業務負担の増加 |
| 5. その他（具体的に _____） |
| 6. 特に負担に感じることはない |

(→ 裏面に続きます)

【利用者の反応】

⑬貴事業所において、平成27年6月1か月間で、利用者から明細書について問合せはありましたか。

※〇は1つだけ

- 1. 問合せがあった
- 2. 問合せはなかった

⑬-1 明細書についての患者からの問合せ項目はどのようなものがありましたか。 ※〇はいくつでも

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 請求期間 | 2. 提供日 |
| 3. 訪問看護療養費の個別項目名 | 4. 訪問看護療養費の個別単価 |
| 5. 訪問看護療養費の個別数量 | 6. 保険外負担分の項目・単価・数量 |
| 7. 保険負担額 | 8. 保険外負担額 |
| 9. その他（具体的に | ） |

⑬-2 上記⑬-1で最も多いものの番号1つをお答えください。

3 <全利用者（発行を希望しない利用者、自己負担額のない利用者等を除く）には明細書の無料発行を行っていない事業所の方>

原則、全利用者には明細書を無料発行していない理由等についてお伺いします。

①全利用者には明細書を無料発行していないのはなぜですか。 ※〇はいくつでも

- 1. 訪問看護ステーションでは、明細書の無料発行が義務化されていないため
- 2. 明細書発行機能が付与されていないレセプトコンピュータを使用しているため
- 3. レセプトコンピュータを使用していないため
- 4. 領収証で訪問看護の内容が十分わかるため
- 5. 利用者の要望がないため
- 6. その他（具体的に

② 貴事業所では、今後、全利用者に明細書を無料で発行する体制を整える予定ですか。 ※〇は1つだけ

- 1. 具体的な計画がある→明細書無料発行予定時期：平成（ ）年（ ）月頃
- 2. 具体的な時期は未定だが、検討中である
- 3. 予定はない
- 4. その他（具体的に

③今後、全利用者に明細書を無料で発行する場合に何かお困りになることがありますか。 ※〇は1つだけ

- 1. ある
- 2. ない

③-1 それはどのようなことでしょうか。できるだけ具体的に記入ください。

4 <全事業所の方>

明細書の無料発行について、ご意見・ご要望等がありましたらご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

（「かかりつけ医」がない方）

⑤-3 「かかりつけ医」がない理由を教えてください。 ※〇はいくつでも

1. 医療機関を受診する機会がほとんどなかったから
2. 病気にかかる度、その病気の専門医から治療を受けたいから
3. 継続して受診したいと思える医師に巡り会えていないから
4. 自分が受診できる時間・場所に応じて、受診する医療機関を選んでいるから
5. 引越すことが多いから
6. 「かかりつけ医」を持つ必要性を感じていないから
7. その他（具体的に _____）

2. ここからは、本日の明細書の受け取り状況等についておうかがいします。

※明細書とは、「個別の診療の内容がわかるもの」として発行されるもので、「領収証」とは異なります。

※この調査票と一緒にお渡しした「調査ご協力のお願い」の裏面に、診療の内容がわかる明細書の見本をおつけしましたので、参考にしてください。

① 本日受診した医療機関で明細書を受け取りましたか。 ※〇は1つだけ

1. 受け取った
 2. 自らの希望で受け取らなかった
 3. 医療機関が発行しなかったので受け取っていない
 4. わからない
- } 3ページの質問3.へ

①-1 明細書を受け取るための手数料（治療費ではありません）をお支払いになりましたか。お支払いになった場合はその金額もご記入ください。 ※〇は1つだけ

1. 支払った →（お支払い金額： _____ 円）
2. 支払っていない
3. わからない

①-2 明細書の内容を確認しましたか。 ※〇は1つだけ

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. きちんと確認した | 2. おおまかに確認した |
| 3. ほとんど確認しなかった | 4. まったく確認しなかった |

①-3 明細書を受け取って良かったことは何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 治療・検査・薬などの内容・具体名がわかりやすくなった
2. 医療費の内訳がわかりやすくなった
3. 会計窓口で医療費について質問がしやすくなった
4. 医師等に治療・検査・薬や費用について質問・相談がしやすくなった
5. 医療機関への安心感・信頼感が高まった
6. その他（具体的に _____）
7. 特にない

3. (すべての方におうかがいします。)

これからの明細書の受け取りに対するお考えについておうかがいします。

① 今後、あなたは、病院（外来）・一般診療所での明細書の発行を希望しますか。 ※○は1つだけ

1. 会計の都度、明細書発行を希望する →質問②へ
2. 治療内容に変更があった時など、時と場合により、明細書発行を希望する →質問②へ
3. 希望しない

→ ①-1 希望しない理由は何ですか。 ※○はいくつでも

1. 明細書をもらっても内容がよくわからないため
2. 明細書をもらっても内容について医師等に質問・相談がしづらいため
3. 家族などに検査名や服用している薬などを知られるのがいやなため
4. 個人情報であり廃棄方法が不安であるため
5. 領収証の内容で十分なため
6. 明細書発行までに時間がかかるため
7. 毎回ほぼ同じ内容であるため
8. 自己負担がないため
9. その他（具体的に _____)

①-2 上記①-1の選択肢 1~9のうち、希望しない最大の理由は何ですか。 あてはまる番号を1つだけお書きください。

② 全ての患者に明細書が無料で発行される制度について、どのように思いますか。 ※○は1つだけ

1. 必要と思う
2. どちらかという必要と思う
3. どちらかという必要ないと思う
4. 必要ないと思う

4. 明細書の無料発行についてご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

8月7日（金）までに専用の返信用封筒（切手不要）に同封し、お近くのポストに投函してください。

①-3 明細書を受け取って良かったことは何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 治療・検査・薬などの内容・具体名がわかりやすくなった
2. 医療費の内訳がわかりやすくなった
3. 会計窓口で医療費について質問がしやすくなった
4. 医師等に治療・検査・薬や費用について質問・相談がしやすくなった
5. 医療機関への安心感・信頼感が高まった
6. その他（具体的に _____)
7. 特にない

3.（すべての方におうかがいします。）

これからの明細書の受け取りに対するお考えについておうかがいします。

① 今後、あなたは、病院（入院）での明細書の無料発行を希望しますか。 ※〇は1つだけ

1. 会計の都度、明細書発行を希望する →質問②へ
2. 治療内容に変更があった時など、時と場合により、明細書発行を希望する →質問②へ
3. 希望しない

①-1 希望しない理由は何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 明細書をもらっても内容がよくわからないため
2. 明細書をもらっても内容について医師等に質問・相談がしづらいため
3. 家族などに検査名や服用している薬などを知られるのがいやなため
4. 個人情報であり廃棄方法が不安であるため
5. 領収証の内容で十分なため
6. 明細書発行までに時間がかかるため
7. 毎回ほぼ同じ内容であるため
8. 自己負担がないため
9. その他（具体的に _____)

①-2 上記①-1の選択肢1~9のうち、希望しない最大の理由は何ですか。あてはまる番号を1つだけお書きください。

② 全ての患者に明細書が無料で発行される制度について、どのように思いますか。 ※〇は1つだけ

1. 必要と思う
2. どちらかというとも必要と思う
3. どちらかというとも必要ないと思う
4. 必要ないと思う

4. 明細書の無料発行についてご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

8月7日（金）までに専用の返信用封筒（切手不要）に同封し、お近くのポストに投函してください。

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成 27 年度調査)

明細書の無料発行に関する意識調査

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内には具体的な数字や内容・理由などをご記入ください。

0. 最初に、この調査票のご記入者について、おうかがいします。

この調査票のご記入者は、患者さんご本人でしょうか。それともご家族の方等でしょうか。

1. 患者ご本人 (代筆の場合も含む) 2. 本人以外のご家族等 (具体的に)

1. 患者さんご自身のことについておうかがいします。

① 性別 ※○は1つだけ	1. 男性 2. 女性	② 年齢	() 歳
③ 医療費の自己負担額 (医療機関や薬局の窓口で支払う金額) がありましたか。 ※○は1つだけ	1. ある 2. ない		
④ この1か月間で、本日受診した (この調査票を受け取った) 医療機関に行った回数	約 () 回		
⑤ あなたには、ご自身が「かかりつけ医」と考える医師がいますか。 ※○は1つだけ			
1. いる → 病院の医師 : () 人、診療所*1の医師 : () 人			
2. いない			
3. わからない → 2ページの質問2. へ			

*1:診療所とは、一般的に「〇〇医院」「〇〇クリニック」「〇〇診療所」と呼ばれる、小規模な医療機関のことです。

(「かかりつけ医」がいる方)

⑤-1 その医師を「かかりつけ医」とした理由は何ですか。 ※○はいくつでも
1. 自宅や職場・学校に近いから 2. 診療科に関わらず何でも相談に乗ってくれるから 3. 一度に複数の診療科を受診できるから 4. 専門性の高い治療を受けられるから 5. 医師の診療技術がよいと感じるから 6. 往診をしてくれるから 7. 緊急時に入院できるから 8. 検査機器などの設備が整っているから 9. 待ち時間が短いから 10. 過去の病歴・家族歴を把握しているから 11. 人柄などが信頼できる医師がいるから 12. 他の医療機関・施設等から紹介されたため 13. 家族や知人に勧められたから 14. 医療機関の広告やホームページの情報をみて良いと思ったから 15. その他 (具体的に)
⑤-2 「かかりつけ医」への受診の仕方として、最もあてはまるものを1つ選んでください。
1. 1つの病気にかかっている、1人の「かかりつけ医」から治療を受けている 2. 複数の病気にかかっている、1人の「かかりつけ医」から全ての治療を受けている 3. 複数の病気にかかっている、病気ごとに別の「かかりつけ医」から治療を受けている 4. 特に持病はないが、病気の内容に関わらず、まずは決まった1人の「かかりつけ医」を受診する 5. 特に持病はないが、病気の内容に応じて受診する「かかりつけ医」を変える

(「かかりつけ医」がない方)

⑤-3 「かかりつけ医」がない理由を教えてください。 ※〇はいくつでも

1. 医療機関を受診する機会がほとんどなかったから
2. 病気にかかる度、その病気の専門医から治療を受けたいから
3. 継続して受診したいと思える医師に巡り会えていないから
4. 自分が受診できる時間・場所に応じて、受診する医療機関を選んでいるから
5. 引越すことが多いから
6. 「かかりつけ医」を持つ必要性を感じていないから
7. その他 (具体的に)

2. ここからは、本日の明細書の受け取り状況等についておうかがいします。

※明細書とは、「個別の診療の内容がわかるもの」として発行されるもので、「領収証」とは異なります。
 ※この調査票と一緒にお渡しした「調査ご協力のお願い」の裏面に、診療の内容がわかる明細書の見本をおつけしましたので、参考にしてください。

① 本日受診した医療機関で明細書を受け取りましたか。 ※〇は1つだけ

1. 受け取った
2. 自らの希望で受け取らなかった
3. 医療機関が発行しなかったので受け取っていない
4. わからない

} 3ページの質問3.へ

①-1 明細書を受け取るための手数料(治療費ではありません)をお支払いになりましたか。お支払いになった場合はその金額もご記入ください。 ※〇は1つだけ

1. 支払った → (お支払い金額: 円)
2. 支払っていない
3. わからない

①-2 明細書の内容を確認しましたか。 ※〇は1つだけ

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. きちんと確認した | 2. おおまかに確認した |
| 3. ほとんど確認しなかった | 4. まったく確認しなかった |

①-3 明細書を受け取って良かったことは何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 治療・検査・薬などの内容・具体名がわかりやすくなった
2. 医療費の内訳がわかりやすくなった
3. 会計窓口で医療費について質問がしやすくなった
4. 医師等に治療・検査・薬や費用について質問・相談がしやすくなった
5. 医療機関への安心感・信頼感が高まった
6. その他 (具体的に)
7. 特にない

3. (すべての方におうかがいします。)

これからの明細書の受け取りに対するお考えについておうかがいします。

① 今後、あなたは、病院・一般診療所（外来）での明細書の発行を希望しますか。※〇は1つだけ

- 1. 会計の都度、明細書発行を希望する →質問②へ
- 2. 治療内容に変更があった時など、時と場合により、明細書発行を希望する →質問②へ
- 3. 希望しない

→ ①-1 希望しない理由は何ですか。 ※〇はいくつでも

- 1. 明細書をもらっても内容がよくわからないため
- 2. 明細書をもらっても内容について医師等に質問・相談がしづらいため
- 3. 家族などに検査名や服用している薬などを知られるのがいやなため
- 4. 個人情報であり廃棄方法が不安であるため
- 5. 領収証の内容で十分なため
- 6. 明細書発行までに時間がかかるため
- 7. 毎回ほぼ同じ内容であるため
- 8. 自己負担がないため
- 9. その他（具体的に _____)

①-2 上記①-1の選択肢 1~9のうち、希望しない最大の理由は何ですか。あてはまる番号を1つだけお書きください。

② 全ての患者に明細書が無料で発行される制度について、どのように思いますか。※〇は1つだけ

- 1. 必要と思う
- 2. どちらかという必要と思う
- 3. どちらかという必要ないと思う
- 4. 必要ないと思う

4. 明細書の無料発行についてご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

8月7日（金）までに専用の返信用封筒（切手不要）に同封し、お近くのポストに投函してください。

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成 27 年度調査)

明細書の無料発行に関する意識調査

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内には具体的な数字や内容・理由などをご記入ください。

0. 最初に、この調査票のご記入者について、おうかがいします。

この調査票のご記入者は、患者さんご本人でしょうか。それともご家族の方等でしょうか。

1. 患者ご本人(代筆の場合も含む) 2. 本人以外のご家族等(具体的に)

1. 患者さんご自身のことについておうかがいします。

① 性別 ※○は1つだけ	1. 男性 2. 女性	② 年齢	() 歳
③ 医療費の自己負担額(医療機関や薬局の窓口で支払う金額)がありましたか。 ※○は1つだけ		1. ある 2. ない	
④ この1か月間で、本日受診した(この調査票を受け取った)歯科診療所に行った回数		約()回	
⑤ あなたには、ご自身が「かかりつけ歯科医」と考える歯科医がいますか。 ※○は1つだけ			
1. いる			
2. いない			
3. わからない →2ページの質問2.へ			

「かかりつけ歯科医」がいる方

→ ⑤-1 その歯科医を「かかりつけ歯科医」とした理由は何ですか。 ※○はいくつでも

1. 自宅に近いから	2. 学校・職場に近いから
3. 専門性の高い治療を受けられるから	4. 歯科訪問診療をしてくれるから
5. 設備が整っているから	6. 待ち時間が短いから
7. 必要に応じてより専門性の高い医療機関(大学病院)を紹介してくれるから	
8. 過去の治療歴を把握しているから	9. 技術の優れた歯科医師がいるから
10. 人柄などが信頼できる歯科医師がいるから	
11. 他の医療機関・施設等から紹介されたため	
12. 家族や知人に紹介されたから	
13. 医療機関の広告やホームページの情報をみて良いと思ったから	
14. その他(具体的に)	

2ページの質問⑤-2へ進んでください。

→2ページの質問2.へ進んでください。

（「かかりつけ歯科医」がない方）

⑤-2 「かかりつけ歯科医」がない理由を教えてください。 ※〇はいくつでも

1. 歯科医療機関を受診する機会がほとんどなかったから
2. 継続して受診したいと思える歯科医師に巡り会えていないから
3. 自分が受診できる時間・場所に応じて、受診する歯科医療機関を選んでいるから
4. 引越すことが多いから
5. 「かかりつけ歯科医」を持つ必要性を感じていないから
6. その他（具体的に _____）

2. 本日の明細書の受け取り状況等についておうかがいします。

※明細書とは、「個別の診療の内容がわかるもの」として発行されるもので、「領収証」とは異なります。
 ※この調査票と一緒にお渡しした「調査ご協力のお願い」の裏面に、診療の内容がわかる明細書の見本をおつけしましたので、参考にしてください。

① 本日受診した歯科診療所で明細書を受け取りましたか。 ※〇は1つだけ

1. 受け取った
 2. 自らの希望で受け取らなかった
 3. 歯科診療所が発行しなかったので受け取っていない
 4. わからない
- } 3ページの質問3.へ

①-1 明細書を受け取るための手数料（治療費ではありません）をお支払いになりましたか。お支払いになった場合はその金額もご記入ください。 ※〇は1つだけ

1. 支払った →（お支払い金額： _____ 円）
2. 支払っていない
3. わからない

①-2 明細書の内容を確認しましたか。 ※〇は1つだけ

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. きちんと確認した | 2. おおまかに確認した |
| 3. ほとんど確認しなかった | 4. まったく確認しなかった |

①-3 明細書を受け取って良かったことは何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 治療・検査・薬などの内容・具体名がわかりやすくなった
2. 医療費の内訳がわかりやすくなった
3. 会計窓口で医療費について質問がしやすくなった
4. 歯科医師等に治療・検査・薬や費用について質問・相談がしやすくなった
5. 歯科診療所への安心感・信頼感が高まった
6. その他（具体的に _____）
7. 特にない

3. (すべての方におうかがいします。)

これからの明細書の受け取りに対するお考えについておうかがいします。

① 今後、あなたは、歯科診療所での明細書の発行を希望しますか。 ※○は1つだけ

- 1. 会計の都度、明細書発行を希望する →質問②へ
- 2. 治療内容に変更があった時など、時と場合により、明細書発行を希望する →質問②へ
- 3. 希望しない

→ ①-1 希望しない理由は何ですか。 ※○はいくつでも

- 1. 明細書をもらっても内容がよくわからないため
- 2. 明細書をもらっても内容について歯科医師等に質問・相談がしづらいため
- 3. 家族などに検査名や服用している薬などを知られるのがいやなため
- 4. 個人情報であり廃棄方法が不安であるため
- 5. 領収証の内容で十分なため
- 6. 明細書発行までに時間がかかるため
- 7. 毎回ほぼ同じ内容であるため
- 8. 自己負担がないため
- 9. その他 (具体的に)

①-2 上記①-1の選択肢1~9のうち、希望しない最大の理由は何ですか。 あてはまる番号を1つだけお書きください。

② 全ての患者に明細書が無料で発行される制度について、どのように思いますか。 ※○は1つだけ

- 1. 必要と思う
- 2. どちらかという必要と思う
- 3. どちらかという必要ないと思う
- 4. 必要ないと思う

4. 明細書の無料発行についてご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

8月7日(金)までに専用の返信用封筒(切手不要)に同封し、お近くのポストに投函してください。

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成 27 年度調査)

明細書の無料発行に関する意識調査

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内には具体的な数字や内容・理由などをご記入ください。

0. 最初に、この調査票のご記入者について、おうかがいします。

この調査票のご記入者は、患者さんご本人でしょうか。それともご家族の方等でしょうか。

1. 患者ご本人 (代筆の場合も含む) 2. 本人以外のご家族等 (具体的に)

1. 患者さんご自身のことについておうかがいします。

① 性別 ※○は1つだけ	1. 男性 2. 女性	② 年齢	() 歳
③ 医療費の自己負担額 (医療機関や薬局の窓口で支払う金額) がありましたか。 ※○は1つだけ	1. ある	2. ない	
④ 本日処方せんを出した (この調査票を受け取った) 保険薬局に、この1か月で訪れた回数	約 () 回		
⑤ あなたには、どこの医療機関にかかっても、いつも同じところで薬をもらう、かかりつけにしている薬局がありますか。 ※○は1つだけ			
1. ある 2. たまに別のところでもらう →2ページの質問⑤-3へ 3. ない 4. わからない →2ページの質問⑤-3へ			

→「ある」と回答した方

⑤-1 その薬局をかかりつけにした理由は何ですか。 ※○はいくつでも
1. 自宅や職場・学校に近いから 2. 専門性の高い調剤を受けられるから 3. 設備 (プライバシーへの配慮等) が整っているから 4. 待ち時間が短いから 5. 過去の服用歴を含め、様々な医療機関の薬をまとめて管理してくれるから 6. 医師との連携が十分に取れていると感じるから 7. 信頼できる薬剤師がいるから 8. 在宅医療の際に訪問して薬学管理をしてくれているから 9. 他の薬局・施設等から紹介されたため 10. 家族や知人に紹介されたから 11. 薬局の広告やホームページの情報をみて良いと思ったから 12. その他 (具体的に)

→2ページの質問⑤-3へ進んでください。

（「ない」と回答した方）

⑤-2 かかりつけにしている薬局がない理由を教えてください。 ※〇はいくつでも

1. 薬局に行く機会（薬をもらう機会）がほとんどなかったから
2. 継続して薬をもらいたいと思える薬局がないから
3. 自分が薬をもらいたい場所や時間に応じて、薬局を選んでいるから
4. 引越すことが多いから
5. 必要性を感じていないから
6. その他（具体的に)

（すべての方にお伺いします）

⑤-3 あなたは、薬をもらうときに、いつも同じ薬局の同じ薬剤師から説明を受けたいですか。
※〇は1つだけ

1. 同じ薬剤師から説明を受けたい
2. 同じ薬剤師でなくてよい
3. わからない

2. 本日の明細書の受け取り状況等についておうかがいします。

※明細書とは、「個別の調剤の内容がわかるもの」として発行されるもので、「領収証」とは異なります。

※この調査票と一緒にお渡しした「調査ご協力のお願い」の裏面に、調剤の内容がわかる明細書の見本をおつけしましたので、参考にしてください。

① 本日来局した保険薬局で明細書を受け取りましたか。 ※〇は1つだけ

1. 受け取った
2. 自らの希望で受け取らなかった
3. 保険薬局が発行しなかったので受け取っていない
4. わからない

} 3ページの質問3.へ

①-2 明細書の内容を確認しましたか。 ※〇は1つだけ

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. きちんと確認した | 2. おおまかに確認した |
| 3. ほとんど確認しなかった | 4. まったく確認しなかった |

①-3 明細書を受け取って良かったことは何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 薬の内容・具体名がわかりやすくなった
2. 医療費（保険薬局での会計）の内訳がわかりやすくなった
3. 会計窓口で医療費（保険薬局での会計）について質問がしやすくなった
4. 薬剤師等に薬や費用について質問・相談がしやすくなった
5. 保険薬局への安心感・信頼感が高まった
6. その他（具体的に)
7. 特にない

3. (すべての方におうかがいします。)

これからの明細書の受け取りに対するお考えについておうかがいします。

① 今後、あなたは、保険薬局での明細書の無料発行を希望しますか。 ※○は1つだけ

1. 会計の都度、明細書発行を希望する →質問②へ
2. 治療内容に変更があった時など、時と場合により、明細書発行を希望する →質問②へ
3. 希望しない

①-1 希望しない理由は何ですか。 ※○はいくつでも

1. 明細書をもらっても内容がよくわからないため
2. 明細書をもらっても内容について薬剤師等に質問・相談がしづらいため
3. 家族などに服用している薬などを知られるのがいやなため
4. 個人情報であり廃棄方法が不安であるため
5. 領収証の内容で十分なため
6. 明細書発行までに時間がかかるため
7. 毎回ほぼ同じ内容であるため
8. 自己負担がないため
9. その他 (具体的に)

①-2 上記①-1の選択肢1~9のうち、希望しない最大の理由は何ですか。 あてはまる番号を1つだけお書きください。

② 全ての患者に明細書が無料で発行される制度について、どのように思いますか。 ※○は1つだけ

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 必要と思う | 2. どちらかというとも必要だと思う |
| 3. どちらかというとも必要ないと思う | 4. 必要ないと思う |

4. 明細書の無料発行についてご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。
8月7日(金)までに専用の返信用封筒(切手不要)に同封し、
 お近くのポストに投函してください。

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成 27 年度調査)

明細書の無料発行に関する意識調査

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内には具体的な数字や内容・理由などをご記入ください。

0. 最初に、この調査票のご記入者について、おうかがいします。

この調査票のご記入者は、利用者さんご本人でしょうか。それともご家族の方等でしょうか。

1. ご本人 (代筆の場合も含む) 2. 本人以外のご家族等 (具体的に)

1. 利用者さんご自身のことについておうかがいします。

① 性別 ※○は1つだけ	1. 男性 2. 女性	② 年齢	() 歳
③ 医療費の自己負担額がありましたか。 ※○は1つだけ	1. ある 2. ない		
④ この1か月間で、本日利用した(この調査票を受け取った)訪問看護ステーションを利用した回数	約 () 回		

2. 本日の明細書の受け取り状況等についておうかがいします。

※明細書とは、「療養費の詳細な内容がわかるもの」として発行されるもので、「領収証」とは異なります。

※この調査票と一緒にお渡しした「調査ご協力のお願い」の裏面に、訪問看護の内容がわかる明細書の見本をおつけしましたので、参考にしてください。

① 本日利用した訪問看護ステーションから、最近1か月くらいの間に明細書を受け取ったことがありますか。 ※○は1つだけ

1. 受け取った
2. 自らの希望で受け取らなかった
3. 訪問看護ステーションが発行しなかったため受け取っていない
4. わからない
- } 裏面の質問3. へ

①-1 明細書を受け取るための手数料(治療費ではありません)をお支払いになりましたか。お支払いになった場合はその金額もご記入ください。 ※○は1つだけ

1. 支払った → (お支払い金額: 円)
2. 支払っていない
3. わからない

①-2 明細書の内容を確認しましたか。 ※○は1つだけ

1. きちんと確認した 2. おおまかに確認した
3. ほとんど確認しなかった 4. まったく確認しなかった

①-3 明細書を受け取って良かったことは何ですか。※〇はいくつでも

1. 訪問看護の提供内容・具体名がわかりやすくなった
2. 費用の内訳がわかりやすくなった
3. 看護師等に訪問看護の内容や費用について質問・相談がしやすくなった
4. 訪問看護ステーションへの安心感・信頼感が高まった
5. その他（具体的に _____ ）
6. 特にない

3.（すべての方におうかがいします。）

これからの明細書の受け取りに対するお考えについておうかがいします。

① 今後、あなたは、訪問看護ステーションでの明細書の発行を希望しますか。※〇は1つだけ

1. 会計の都度、明細書発行を希望する →質問②へ
2. 訪問看護の内容に変更があった時など、時と場合により、明細書発行を希望する →質問②へ
3. 希望しない

①-1 希望しない理由は何ですか。 ※〇はいくつでも

1. 明細書をもらっても内容がよくわからないため
2. 明細書をもらっても内容について看護師等に質問・相談がしづらいため
3. 家族などに傷病名や受けているサービスの内容を知られるのがいやなため
4. 個人情報であり廃棄方法が不安であるため
5. 領収証の内容で十分なため
6. 明細書発行までに時間がかかるため
7. 毎回ほぼ同じ内容であるため
8. 自己負担がないため
9. その他（具体的に _____ ）

①-2 上記①-1の選択肢1~9のうち、希望しない最大の理由は何ですか。あてはまる番号を1つだけお書きください。

② 全ての利用者に明細書が無料で発行される制度について、どのように思いますか。※〇は1つだけ

1. 必要と思う
2. どちらかというとも必要と思う
3. どちらかというとも必要ないと思う
4. 必要ないと思う

4. 明細書の無料発行についてご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

8月7日（金）までに専用の返信用封筒（切手不要）に同封し、お近くのポストに投函してください。